

令和 4 年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事設計図

A-00	図面リスト	A-21	改修後トイレ3階平面詳細図	M-01	機械設備工事特記仕様書1
A-0 1	改修工事特記仕様書 1	A-22	改修後トイレ1階展開図	M-02	機械設備工事特記仕様書2
A-02	改修工事特記仕様書2	A-23	改修後トイレ2階展開図	M-03	衛生設備器具リスト
A-03	改修工事特記仕様書3	A-24	改修後トイレ3階展開図	M-04	衛生設備1階平面図(改修)
A-04	改修工事特記仕様書4	A-25	改修後トイレ1階～3階天井伏図	M-05	衛生設備2階平面図(改修)
A-05	改修工事特記仕様書5	A-26	改修後建具配置図・改修後建具表各階共通・改修後TB姿図	M-06	衛生設備3階平面図(改修)
A-06	改修工事特記仕様書6	A-27	部分詳細図	M-07	衛生設備生徒用トイレ1・2階平面詳細図(改修)
A-07	改修工事特記仕様書7	A-28	仮設計画図	M-08	衛生設備生徒用トイレ3階平面詳細図(改修)
A-08	改修工事特記仕様書 8			M-09	衛生設備生徒用便所1・2階平面詳細図(現況)
A-09	改修工事特記仕様書9			M-10	衛生設備生徒用便所3階平面詳細図(現況)
A-10	改修工事特記仕様書10	E-01	電気設備工事特記仕様書1	M-11	換気設備生徒用トイレ1～3階平面詳細図(改修)
A-11	メーカーリスト	E-02	電気設備工事特記仕様書2	M-12	換気設備生徒用便所1～3階平面詳細図(現況)
A-12	設計概要・外部仕上表・内部仕上表				
A-13	附近見取図	E-04	電灯盤改修		
A-14	配置図	E-05	1階平面図		
A-15	校舎1階平面図	E-06	2階平面図		
A-16	校舎2階平面図	E-07	3階平面図		
A-17	校舎3階平面図	E-08	生徒用便所電灯撤去改修図		
A-1 8	改修前トイレ1階～3階平面図	E-09	生徒用便所1階電灯コンセント設備図		
A-19	改修前トイレ1階～3階展開図	E-10	生徒用便所2階電灯コンセント設備図		
A- 2 0	改修後トイレ1階～2階平面詳細図	E-11	生徒用便所3階電灯コンセント設備図		

特記事項	令和 4 年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理	一級建築士事務所
	野 中 建 築 設 計 事 務 所				1 級 建 築 士 第 1 4 7 9 3 1 号 野 中 健 一	
	図面リスト				〒 6 2 2 - 0 0 1 4 京 都 府 南 丹 市 園 部 町 上 本 町 南 2 - 2 0	
	DW.	CK.	NO.	DATE	TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	
			A - 00	03-09		

[illegible]

4

外壁改修工事

4

既存塗膜等の除去及び下地処理

4.6.3

4.6.4

15

マスチック塗材塗り

4.7.2

16

部分改修工法

4.6.6

17

外壁用塗膜防水材塗り

4.1.5

4.2.2

4.8.2

①性能

②施工数量調査

1.5.2

3

改修工法

5.1.3

4

防火戸

5.1.4

5

見本の製作等

5.1.5

5.1.6

6

防犯建物部品

5.1.7

特記事項

7

アルミニウム製建具

5.2.2

5.2.5

8

網戸等

5.2.3

5.3.3

9

樹脂製建具

5.3.2

5.3.4

10

鋼製建具

5.4.2

5.4.4

11

鋼製軽量建具

5.5.2

5.5.4

12

ステンレス製建具

5.6.2

5.6.5

13

建具用金物

5.7.2

5.7.4

14

自動ドア開閉装置

5.8.2

5.8.3

15

自閉式上吊り引戸装置

5.9.3

16

重量シャッター

5.10.2

5.10.4

17

軽量シャッター

5.11.2

5.11.4

18

オーバーヘッドドア

5.12.2

5.12.4

19

ガラス

5.13.2

5.13.4

性能値等の区分

表5.9.1

適用戸の総質量(kg)	○40以下	○40を超えるもの
手動開き力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○
手動閉じ力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○

性能等

品質・規格

種類

○ 管理用シャッター (シャッターケース○設ける)

○ 外壁用防火シャッター (シャッターケース○設ける)

○ 屋内用防火シャッター (シャッターケース○設ける)

○ 屋内用防煙シャッター (シャッターケース○設ける)

耐風圧強度 ()

耐風圧強度 ()

開閉方式

※ 上部電動式 (手動併用)

○ 上部手動式

電動式シャッターには保護装置を設ける

設置箇所

※ 図示による ○

スラット及びシャッターケース用鋼板

材質	めっきの付着量
○ JIS G 3302	○ Z12又はF12を満足するもの ○
○ JIS G 3312	○ Z12又はF12を満足するもの ○

開閉方式

○ 上部電動式 (手動併用)

※ 手動式

電動式シャッターには保護装置を設ける

設置箇所

※ 図示による ○

耐風圧強度

スラット

材質	めっきの付着量	形状
○ JIS G 3312	○ Z06又はF06を満足するもの ○	○ インターロック型
○ JIS G 3322	○ A290を満足するもの ○	○ オーバーラッピング型

セクション材

※ スチールタイプ

○ アルミニウムタイプ

○ ファイバーグラスタイプ

耐風圧性能

開閉方式

※ バランス式

○ チェーン式

○ 電動式

電動式シャッターには保護装置を設ける

設置箇所

※ 図示による ○

収納形式

○ スタンダード型

○ ローヘッド型

○ ハイリフト型

○ パーチカル型

ガイドレール等

※ 溶融亜鉛めっき鋼板

○ ステンレス鋼板

材料

種別	種類等	種別	種類等
○ フロート板ガラス		○ 強化ガラス	
○ 型板ガラス		○ 熱線吸収板ガラス	
○ 網入板ガラス		○ 複層ガラス	
○ 線入板ガラス		○ 熱線反射ガラス	
○ 合わせガラス		○ 倍強度ガラス	
○		○	

ガラス溝の大きさ

図5.13.1

種別	面クリアランス	エッジクリアランス	掛り代
○ アルミニウム建具	※ 建具製造所の仕様による	※ 建具製造所の仕様による	※ 建具製造所の仕様による
○ 鋼製建具			
○ ステンレス建具	○	○	○
○	○	○	○

熱線反射ガラスの映像調整

○ 行わない

○ 行う ()

令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図

改修工事特記仕様書4

DW.

CK.

NO.

A-04

DATE

03-09

設計・監理

一級建築士事務所

野中建築設計事務所

1級建築士第147931号 野中健一

〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20

TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408

6

内装改修工事

6

内装改修工事

9

カーペット敷き
(6.9.3)～(6.9.4)

10

合成樹脂塗床
(6.10.2)～(6.10.3)

11

フローリング張り
(6.11.2)～(6.11.6)

特記事項

6

内装改修工事

12

畳敷き (6.12.2)

13

せっこうボード、
その他ボード
及び合板張り
(6.13.2)
(6.13.3)

14

壁紙張り
(6.14.2)
(6.14.3)

15

天井廻り縁

16

モルタル塗り
(6.15.2)
～(6.15.6)

複合フローリング

種類	樹種	厚さ(mm)	工法	種別	備考
○ 1×6タイプ	※ なら	○ 8	釘留め工法	○ A種	
○ フローリング	○	○ 15	○ 根太張り工法	○ B種	
○ ボードタイプ	○			○ C種	
○			○ 直張り工法		
			○ 接着工法		

接着工法のフローリング裏面の緩衝材 ※ 合成樹脂発泡シート ○ _____

仕上げ塗装 ○ ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形) B種
○ オイルステインの上ワックス塗り ○ 生地のままワックス塗り
○ _____

種別 ○ A種 ○ B種 ○ C種 ○ D種 (KT-____)

種別 ※ 表6.13.1によるJIS規格品とする (表6.13.1)

種類	規格、厚さ(mm)等
● せっこうボード (GB-R)	※ 12.5 (不燃) ○ 9.5 (準不燃)
○ 化粧せっこうボード (GB-D)	○ 杉板模様 ○ 12.5 (不燃) ○ トラバーチン模様 (軽鉄下地は専用のものとする)
○ 不燃積層せっこうボード (GB-NC)	○ トラバーチン模様 ※ 9.5 (不燃) ○ 模様なし
● シーシングせっこうボード (GB-S)	○ 15 (不燃) ※ 12.5 (準不燃) ○ 9.5 (準不燃)
○ 強化せっこうボード (GB-F)	○ 21 (不燃) ○ 15 (不燃) ○ 12.5 (不燃)
○ ロックウール吸音ボード (RW-B)	※ 25 ○
○ グラスウール吸音ボード (GW-B)	※ 25 ○
○ 吸音あきせっこうボード (GB-P)	○ 9.5 (準不燃)
○ ロックウール化粧吸音板 (DR)	内部用 フラット ○ 12 (不燃) ※ 9 (不燃) 立体模様 ○ 15 (不燃) ※ 12 (不燃) 野天用 フラット ○ 12 (不燃) ※ 9 (不燃) 立体模様 ○ 15 (不燃) ※ 12 (不燃)
○ けい酸カルシウム板 (0.8FK)	タイプ2 (無石綿) ○ 8.0 ○ 6.0 ○
○ メラミン樹脂化粧板	JIS K 6903 による ※ 1.2
○ 難燃木毛セメント板	○ 30 ○ 25 ○ 20 ○ 15
○ 断熱木毛セメント板	○ 30 ○ 25 ○ 20 ○ 15
○ 普通合板	厚さ 接着の程度 表板樹種
	板面の品質 防虫処理○行う
○ 天然木化粧合板	厚さ 接着の程度 化粧板樹種 ○ なら ○ しおじ 防虫処理○行う
○ 特殊加工化粧合板	厚さ 接着の程度 化粧加工の方法 表面性能 ○ F ○ FW ○ W ○ WS 防虫処理○行う
○ その他下張り用合板	

軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材
○ アクリル系シーリング ○ ウレタン系シーリング ○ ジョイントコンパウンド
合板類の張付け (表6.13.3)
○ A種 ※ B種
せっこうボードの目地処理 (表6.13.5)
○ 継目処理 ○ 突付け ○ 目透かし

防火性能・種別・規格・施工箇所 ※ 図示による ○ 下表による

施工箇所	防火性能	品質・規格
壁上部		SP板

下地調整 モルタル及びプラスター面 ○ RA種 ※ RB種 (表7.2.4)
コンクリート面 ○ RA種 ※ RB種 (表7.2.5)
せっこうボード面 ○ RA種 ※ RB種 (表7.2.7)

材質 ○ アルミニウム製 ● 塩化ビニル製

●モルタル ●現場調査材料
○既調合材料 (_____)

既製目地材
○適用する (形状 _____)

床塗り
目地の種類 ※ 押目地 ○ _____
目地割り ※ 2m程度 ○ _____
最大目地間隔 ※ 3m程度 ○ _____

7

塗装改修工事

17

タイル張り
(6.16.2)～(6.16.4)

18

セルフレベリング
材塗り (6.17.2)

1

塗装材料
(7.1.3)

2

下地調整
(7.2.1)～(7.2.7)

3

錆止め塗料塗り
(7.3.2)
(7.3.3)

伸縮調整目地等 床面 ※ 縦・横とも4m以内ごと ○ _____
壁面 ※ 図示による ○ _____

施工後の確認及び試験
浮きの確認 ※ 全面打診による確認を行う
接着力の試験 ※ 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない

タイルの種類

施工箇所・タイルの種類	形状・寸法(mm)	生地	釉薬	耐凍害性	耐滑り性	役物	色	工法その他
		○磁器 ○陶器 ○せっき器	○無釉 ○施釉	○有り ○無し		○有り ○無し	※標準 ○特注	
		○磁器 ○陶器 ○せっき器	○無釉 ○施釉	○有り ○無し		○有り ○無し	※標準 ○特注	
		○磁器 ○陶器 ○せっき器	○無釉 ○施釉	○有り ○無し		○有り ○無し	※標準 ○特注	

タイルの試験張り ○ 行わない ○ 行う
タイルの見本焼き ○ 行わない ○ 行う
○ 既調合モルタル _____
下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理 ○ 目荒し工法 ○ _____

※種類及び品質は表6.17.1による
種類 ○ せっこう系 ○ セメント系
厚さ (mm) ○ 10 ○ 15 ○ _____

塗料のホルムアルデヒド等の放散量 ※ F☆☆☆☆ ○ _____

塗替えて下地調整の種別がR種の場合の既存塗膜の除去範囲
※ 塗替え面積の30% ○ 図示 ○ _____
(表7.2.1)～(表7.2.7)

素地	種別	備考
木部	○ RA種 ※ RB種 ○ RC種	
鉄鋼面	○ RA種 ※ RB種 ○ RC種	
亜鉛めっき鋼面	○ RA種 ※ RB種 ○ RC種	
モルタル及び プラスター面	○ RA種 ※ RB種 ○ RC種	ひび割れ部の補修 ○ 適用する ○ 適用しない
コンクリート面及び ALCパネル面	○ RA種 ※ RB種 ○ RC種	ひび割れ部の補修 ○ 適用する ○ 適用しない
コンクリート面及び 押出成形モルタル面	○ RA種 ○ RB種 ○ RC種	ひび割れ部の補修 ○ 適用する ○ 適用しない
せっこうボード及び その他ボード面	○ RA種 ※ RB種 ○ RC種	

錆止め塗料の種別 (表7.3.1)～(表7.3.4)

塗面	種別	屋外	屋内	規格名称	塗料種類	塗装工程種別	備考
鉄	A種	※	※	鉛・カドミウムさび止め	1種	新規鉄鋼面 見え掛り部分 ※A種 OB種 OC種	
鋼	B種	—	○	水系さび止め	—	※A種 OB種 OC種	EP-G塗
面	B種	—	○	鉛・カドミウムさび止め	2種	塗替え OA種 OB種 GC種	
亜鉛めっき鋼面	A種	※	※	一液変性エポキシ樹脂さび止め	—	OA種 OB種 OC種 新規鋼製建具	
	B種	○	○	変性エポキシ樹脂プライマー	—	※A種 OB種 OC種	
	C種	—	○	水系さび止め	—	OA種 OB種 GC種	EP-G塗

4

塗装工程
(7.4.2)～(7.15.2)

4

塗装工程
(7.4.1)～(表7.14.1)

8

耐震補強工事
(鉄筋工事)

鉄筋の種類
(8.2.1)

2

溶接金網 (8.2.2)

3

鉄筋の継手
(8.3.4)
(8.4.2)
(8.4.3)

工程の種別 (表7.4.1)～(表7.14.1)

記号	名称	種別
SOP	合成樹脂調査 ペイント塗り	木部 新規外部 ※ A種 ○ B種 ○ C種 新規内部 ○ A種 ※ B種 ○ C種 塗替え ○ A種 ※ B種 (外部の場合工程3、 工程4は行わない) ○ C種
	種類 ※ 1種 ○ _____	鉄鋼面 ※ A種 ※ B種 ○ C種 亜鉛めっき面 鋼製建具 ※ A種 ○ B種 ○ C種 塗替え その他塗替え・新規 ○ A種 ※ B種 ○ C種
CL	刮付刮き塗り	○ A種 ※ B種
FE	脂肪酸樹脂エマルジョン塗り	木部 表7.6.1 鉄鋼面及び 表7.6.2 亜鉛めっき鋼面
NAD	アクリル樹脂系 非水分散形塗料塗り	○ A種 ※ B種
DP	耐候性塗料塗り	鉄鋼面 ○ A種 ○ B種 ○ C種 亜鉛めっき鋼面 ○ A種 ○ B種 ○ C種 コンクリート面及び ○ A-1種 ○ B-1種 ○ C-1種 押出成形モルタル板面 ○ A-2種 ○ B-2種 ○ C-2種
	上塗り	○ 1級 ふっ素樹脂系等 ○ 2級 シリコン系等 ○ 3級 ポリウレタン系等
EP-G	つや有合成樹脂 エマルジョンペイント塗り	コンクリート面、プラスター面、 モルタル面、せっこうボード面、 その他ボード面 ※ しみ止めシーラー (B種及びC種の場合)
EP	合成樹脂 エマルジョンペイント塗り	木部 新規 ※ A種 ○ B種 ○ C種 塗替え ○ A種 ※ B種 ○ C種 鉄鋼面 ○ A種 ※ B種 ○ C種 亜鉛めっき鋼面 ○ A種 ※ B種 ○ C種
EP-T	合成樹脂エマルジョン 模様塗料塗り	○ A種 ※ B種 ○ C種 しみ止め ○ _____ ※ しみ止めシーラー (B種及びC種の場合)
UC	ウレタン樹脂ワニス塗り	○ A種 ※ B種
OS	オイル塗り	表7.13.1
WP	木材保護塗料塗り	○ A種 ※ B種

部	位	接合方法	径 (mm)
○		○ 重ね継手 ○ ガス圧接継手	D19以上
○		○ 機械式継手 ○ 溶接継手	
○		○ 重ね継手 ○ ガス圧接継手	D16以下
○		○ 機械式継手 ○ 溶接継手	

○ 機械式継手 適用箇所、性能、種類、鉄筋相互のあき ※ 構造図による
施工完了後の継手部の試験 ※ 行う ○ 行わない
不合格となった継手部への措置等 ※ 監督職員と協議する

○ 溶接継手 適用箇所、性能、工法、鉄筋相互のあき ※ 構造図による
溶接完了後の溶接部の試験 ※ 行う ○ 行わない
不合格となった溶接部への措置等 ※ 監督職員と協議する

○ 柱及び梁の主筋並びに耐力壁の鉄筋の重ね継手の長さ ※ 構造図による ○ _____
○ 鉄筋継手位置 ※ 構造図による ○ 表8.3.3による
○ 鉄筋の定着長さ ※ 構造図による ○ 表8.3.4による

○ 帯筋組立の形、継手及び定着 ※ 構造図による

令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図

改修工事特記仕様書6

DW. CK. NO. A-06 DATE 03-09

設計・監理 一級建築士事務所

野中建築設計事務所

1級建築士第147931号 野中健一

〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20
TEL 0771-62-0280 FAX 0771-62-0408

[illegible]

章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項																				
8-5	耐震補強工事（グラウト）	1 グラウト材 (8. 2. 12)	グラウト材 ※ 早強型特殊セメント系無収縮モルタル ○ _____ 無収縮モルタルの調査 ※ 製造所で調査されたプレミックスタイプ ○ 現場調査形 無収縮グラウト材の品質 圧縮強度 (N/mm2) ※ 30以上 ○ _____ ※ 一般部コンクリートと同等以上の強度(鉄筋コンクリート壁増設工事の壁頭部) コンステンシーJ140-値(秒) ※ 6 ～ 10 ○ _____ 乾燥収縮 (10 ⁻⁴) ※ 0 ○ _____ ※ グラウト材の品質管理は次による 圧縮強度試験 ※ 行う ○ 行わない コンステンシー試験 ※ 行う ○ 行わない	8-7	耐震補強工事（鉄骨ブレース設置工事）	1 補強工法	○ 内側補強工法 ○ 枠付き鉄骨K型ブレース ○ 枠付き鉄骨X型ブレース ○ 枠付き鉄骨類付ブレース ○ 枠付き鉄骨マンサード型ブレース ○ 枠付き有開口鉄板パネル ○ 枠付き無開口鉄板パネル 製造所及び専門業者 (_____) ○ 外側補強工法 ○ 枠付き鉄骨ブレース直付け工法 ○ 枠付き鉄骨ブレース架構増設工法 製造所及び専門業者 (_____)	8-8	耐震補強工事（柱補強工事）	6 連続繊維補強工法 (8. 2. 13) (8. 24. 6)	工法 ○ (一財)日本建築防災協会の評価を受けた工法 ○ _____ 材料 ○ 炭素繊維 ○ アラミド繊維 ○ ガラス繊維 性能 引張強度 _____ N/mm2 ヤング係数 _____ N/mm2 製造所 _____ 製品名 _____ 柱及び梁の隅角部の面取りの大きさ 炭素繊維シート ※ 20mm以上 ○ _____ アラミド繊維シート ※ 10mm以上 ○ _____ 仕上げモルタルの除去 ※ 構造躯体まで除去する ○ もみ除去は行わない ひび割れ部改修 ○ コンクリート打放し仕上げ ※ 樹脂注入工法 ○ 塗り仕上げ ※ 樹脂注入工法 炭素繊維の目付量 ※ 図示による ○ _____ 炭素繊維シートの巻数 ※ 図示による ○ _____ 引張強度試験 ※ 行う 試験数量 (_____) ○ 行わない 付着強度試験 ※ 行う 試験数量 (_____) ○ 行わない ※ 図示による ○ _____	8-10	耐震補強工事（免震改修）	4 仕上げ (8. 26. 13)	※ 図示による ○ _____																									
		5 耐火被覆 (8. 26. 14)	仕様 _____																																					
8-6	耐震補強工事（現場打ちRC壁の増設工事）	2 柱底等の均しモルタル(8. 2. 12) ※公共建築工事標準仕様書(旧1年版)(7. 2. 9)(7. 10. 3)による。	モルタルの種類 ※ 無収縮モルタル ○ _____ 材料の調査等 ※ 公共建築工事標準仕様書7. 2. 9(7)から(1)による。 ○ _____ 厚さ ※ 図示による ○ _____ 工法 ※ A種 ○ B種	8-8	耐震補強工事（鉄骨ブレース設置工事）	2 既存部分の撤去 (8. 22. 2)	既存仕上げの撤去範囲 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-2による。 設備機器・配管等の撤去及び移設 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-2による。 既存構造体の撤去範囲 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-2による。 はつりだされた鉄筋及び鉄骨の処置 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-2による。	8-10	耐震補強工事（柱補強工事）	7 仕上げ (8. 23. 7) (8. 24. 7)	※ 図示による ○ _____	8-11	耐震補強工事（制振改修）	8 維持管理要領 (8. 26. 17)	維持管理要領に記載する項目 ※ 維持管理の目的 ※ 点検種別(○ 定期点検 ○ 応急点検 ○ 詳細点検) ※ 点検の実施時期 ※ 点検項目 ※ 統括管理体制 ※ 点検・検査結果の保管 ○ _____ 維持管理に必要な計測機器の設置 ○ 地震計 (仕様 _____) ○ 下げ振り (仕様 _____) ○ けがき板 (仕様 _____) ○ 別置き試験体 (仕様 _____) ○ _____ (仕様 _____)																									
		1 補強工法	○ 新設耐震壁 ○ 増打ち耐震壁 ○ 開口部閉鎖壁 ○ 新設袖壁 製造所及び専門業者 (_____)			1 既存部分の撤去 (8. 27. 2)	既存部分が鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の場合 既存仕上げの撤去範囲 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-2による。 設備機器・配管等の撤去及び移設 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-2による。 既存構造体の撤去範囲 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-2による。 はつりだされた鉄筋及び鉄骨の処置 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-2による。 既存部分が鉄骨造の場合 既存仕上げの撤去範囲 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-2による。 設備機器・配管等の撤去及び移設 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-2による。 既存鉄骨の撤去 範囲 ※ 図示による ○ _____ 方法 ※ 図示による ○ _____ 既存鉄骨の処置方法 _____																																	
8-6	耐震補強工事（現場打ちRC壁の増設工事）	2 既存部分の撤去 (8. 21. 2)	既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示による ○ 本工事に支障となる最小限の範囲を撤去し既存構造体を露出させる。 設備機器・配管等の撤去及び移設 ※ 図示による ○ _____ 既存構造体の撤去範囲 ※ 図示による ○ _____ はつりだされた鉄筋及び鉄骨の処置 ※ 鉄筋は曲げることなく、必要に応じてウレタン等を巻き養生する。また鉄骨は発泡スチロール等で養生する。 ○ 図示による	8-8	耐震補強工事（鉄骨ブレース設置工事）	5 仕上げ (8. 22. 9)	※ 図示による ○ _____	8-10	耐震補強工事（柱補強工事）	1 耐震スリット新設工事 (8. 25. 2)	<table><tr><th>方</th><th>向</th><th>タ</th><th>イ</th><th>ブ</th><th>耐</th><th>火</th><th>性</th><th>能</th><th>防</th><th>水</th><th>性</th><th>能</th></tr><tr><td>○ 垂直方向</td><td>※ 完全（全貫通型）スリット</td><td>○ 耐火型</td><td>○ 有り</td><td>○ 水平方向</td><td>○ せん断型部分スリット</td><td>○ 非耐火型</td><td>○ 無し</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 品質・規格 _____ 既存仕上げの撤去範囲 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-2による。 設備機器・配管等の撤去及び移設 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-2による。 既存鉄筋の処理 ○ はつり出し ○ 切断 ○ 存置(部分スリット) スリットの幅及び深さ ○ 図示による ○ _____ スリットの充填材 耐火材の使用 ○ 使用する ○ 使用しない 適用箇所及び仕様 ○ 図示による ○ _____ 遮音材の使用 ○ 使用する ○ 使用しない 適用箇所及び仕様 ○ 図示による ○ _____ 既存部分の撤去の補修 ※ 図示による ○ _____	方	向	タ	イ	ブ	耐	火	性	能	防	水	性	能	○ 垂直方向	※ 完全（全貫通型）スリット	○ 耐火型	○ 有り	○ 水平方向	○ せん断型部分スリット	○ 非耐火型	○ 無し	○				8-11	耐震補強工事（制振改修）	2 既存部分の処理 (8. 27. 3)	既存部分が鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の場合の目荒しの程度 既存柱・梁 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-3による。 壁（増打ち壁増設の場合） ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-3による。
		方	向			タ	イ			ブ	耐	火	性	能	防	水	性	能																						
○ 垂直方向	※ 完全（全貫通型）スリット	○ 耐火型	○ 有り	○ 水平方向	○ せん断型部分スリット	○ 非耐火型	○ 無し	○																																
3 既存部分の処理 (8. 21. 3)	目荒しの程度 既存柱・梁 ※ 平均深さ2～5mm(max：5mm)程度の凹面を全体の15～30%の面積となるよう全体にわたって付ける。 ○ 図示による 壁（増打ち壁増設の場合） ※ 平均深さ2～5mm(max：5mm)程度の凹面を全体の10～15%の面積となるよう全体にわたって付ける。 ○ 図示による	3 減衰材 (8. 27. 4) (8. 27. 6)	減衰材 材質 _____ 諸元 _____ 性能確認試験 項目 _____ 数量 _____ 製品検査 項目 _____ 内容 _____ 判定基準 _____ 検査頻度 _____ 防錆処置 _____ 設置位置の寸法許容差 _____ 既存部分が鉄筋コンクリート造または鉄骨鉄筋コンクリート造の場合 割製補強筋 ※ 「スパイラル筋」又は「はしご筋(水平鉄筋と直行筋は溶接又は結束する)」 ※ 1/3筋は直径6mm以上とし、ピッチは40～60mmとする。 ○ 図示による 既存部分が鉄骨造の場合 割製補強筋 ※ 以下のスパイラル筋とし、鉄骨ブレース設置後、アンカー筋とスタッドを交互に縫うように全周にわたり整然と配置する。 直径6mm以上の鉄筋とし、ピッチは40～60mmの範囲でスタッド(アンカー)ピッチの1/3～1/6程度とする(箇所により内径が異なるので注意する) ○ 図示による																																					
8-6	耐震補強工事（現場打ちRC壁の増設工事）	4 鉄筋の加工及び組立て (8. 21. 6)	割製補強筋 ※ 「スパイラル筋」又は「はしご筋(水平鉄筋と直行筋は溶接又は結束する)」 ※ 1/3筋は直径6mm以上とし、ピッチは40～60mmとする。 ○ 図示による 開口付増設壁の開口部鉄筋及び増設そで壁の端部横筋 ※ ダブル配筋＝閉鎖型配筋、シングル配筋＝フック(3d)付き ○ 図示による	8-8	耐震補強工事（鉄骨ブレース設置工事）	4 溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法 (8. 23. 5)	柱頭のスリット ○ 設ける ○ 設けない 柱脚のスリット ○ 設ける ○ 設けない 打ち込むコンクリート又はグラウト材の厚さ ○ _____ mm 打込みの工法 ○ 流込み工法 ○ 圧入工法	8-10	耐震補強工事（免震改修）	1 既存部分の撤去 (8. 26. 5)	既存部分が鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造・既存杭の場合の仕上げの撤去範囲 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-2による。 設備機器・配管等の撤去及び移設 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-2による。 既存構造体の撤去範囲 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-2による。 はつりだされた鉄筋及び鉄骨の処置 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-2による。	8-11	耐震補強工事（制振改修）	2 既存部分の処理 (8. 26. 6)	既存部分が鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造・既存杭の場合の目荒しの程度 既存柱・梁 ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-3による。 壁（増打ち壁増設の場合） ○ 図示による ※ 本特記仕様書8-6-3による。																									
		5 コンクリートの打込み工法(8. 21. 8)	○ 流込み工法 ○ 圧入工法			5 鋼板巻き工法及び帯板巻き付け工法 (8. 23. 6)	鋼板の加工 ○ 円形 ○ 角形 ○ _____ 柱頭のスリット ○ 設ける ○ 設けない 柱脚のスリット ○ 設ける ○ 設けない 柱脚スリットを設ける場合のモルタル剥落防止処理方法 ○ 小口塞ぎ鉄板溶接 ○ 鋼板曲げ加工 グラウト材 グラウト材の仕様 ※ 本特記仕様書8-5-1による ○ _____ グラウト材の厚さ ○ 20mm ○ _____ mm			3 支承材・減衰材 (8. 26. 7) (8. 26. 10)	○ 支承材 材質 _____ 諸元 _____ ○ 減衰材 材質 _____ 諸元 _____ 性能確認試験 項目 _____ 数量 _____ 製品検査 項目 _____ 内容 _____ 判定基準 _____ 検査頻度 _____ 防錆処置 _____ 設置位置の寸法許容差 _____ 既存部分が鉄筋コンクリート造または鉄骨鉄筋コンクリート造の場合 割製補強筋 ※ 「スパイラル筋」又は「はしご筋(水平鉄筋と直行筋は溶接又は結束する)」 ※ 1/3筋は直径6mm以上とし、ピッチは40～60mmとする。 ○ 図示による																													
8-6	耐震補強工事（現場打ちRC壁の増設工事）	6 既存構造体との取合い (8. 21. 9)	※ 8. 19. 9の方法による他、以下に注意する ※ 開口周囲の既存壁をはつり、既存壁筋を露出させ、これに増設する壁筋をフレアー溶接又は重ね継ぎ手により接続する。 ※ 開口周囲の既存壁にあと施工アンカーを打設し、これに増設する壁筋をフレアー溶接又は重ね継ぎ手により接続する。(壁が厚くⅡ配筋の場合) ※ 開口打設部全てについてグラウト剤を注入する。(壁が薄い場合) ○ 図示による	8-8	耐震補強工事（鉄骨ブレース設置工事）	7 仕上げ (8. 21. 10)	※ 図示による ○ _____	8-10	耐震補強工事（柱補強工事）	4 仕上げ (8. 27. 8)	※ 図示による ○ _____	8-11	耐震補強工事（制振改修）	5 検査 (8. 27. 9)	項目 _____ 数量 _____																									
		7 仕上げ (8. 21. 10)	※ 図示による ○ _____																																					
特記事項																	令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図			設計・監理 一級建築士事務所																				
																	SCALE			SCALE			SCALE																	
改修工事特記仕様書8																																								
DW.																	CK.			NO.			DATE																	
																	A-08			03-09			〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20 TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408																	

[illegible]

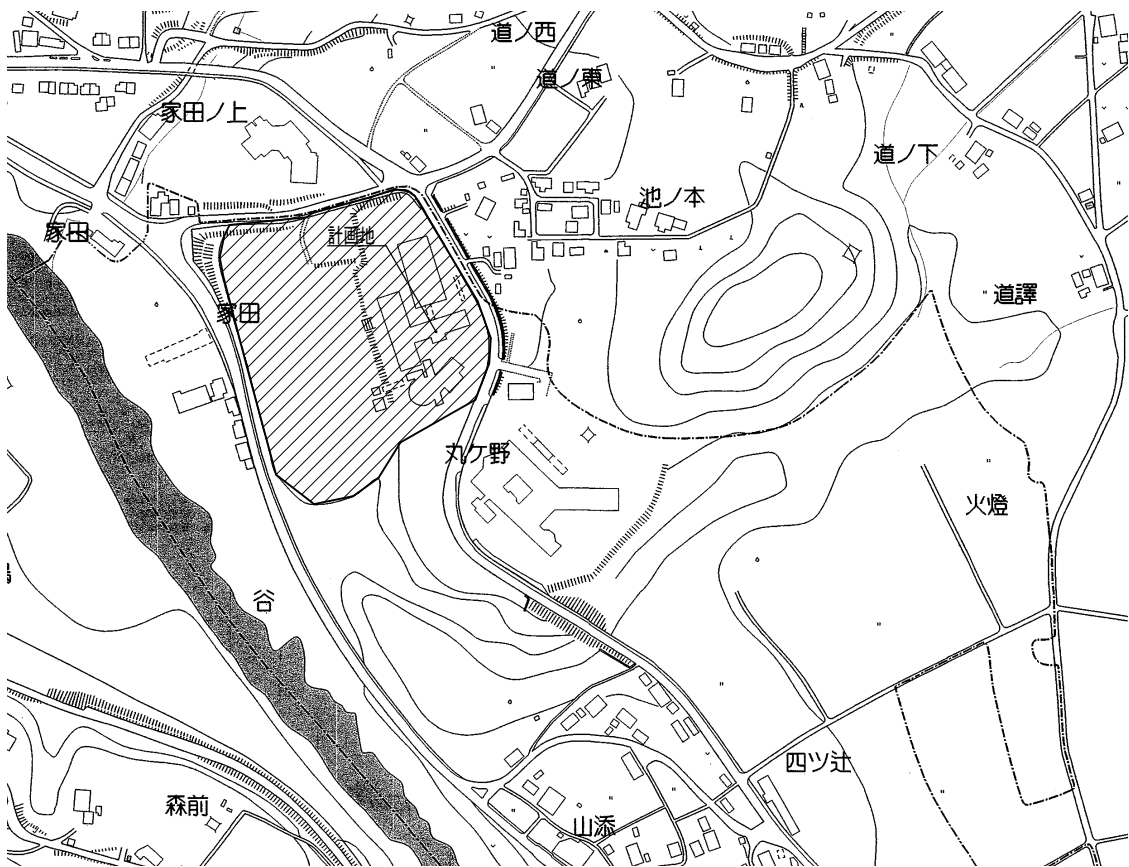
[illegible]

[illegible]

設計概要			外部仕上表					
工事名称	令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事		屋根				雨樋	
工事場所	京都府船井郡京丹波町市場丸ヶ野4番地		軒裏				ヒサシ	
主要用途	中学校		外壁	2F			犬走り	
用途地域	指定無し			1F			ポーチ	
工事期間	工事請負契約締結日～平成 年 月 日（ただし、検査・手直し等含む）		基礎・巾木 建具・硝子				スロープ	
工事規模	鉄筋コンクリート造3階建 延面積1282.4㎡		注記事項			防火・耐火関係の事項		その他
工事種別	改修工事							
工事範囲	本設計図書に示したる全ての範囲〔建築・電気・機械〕							

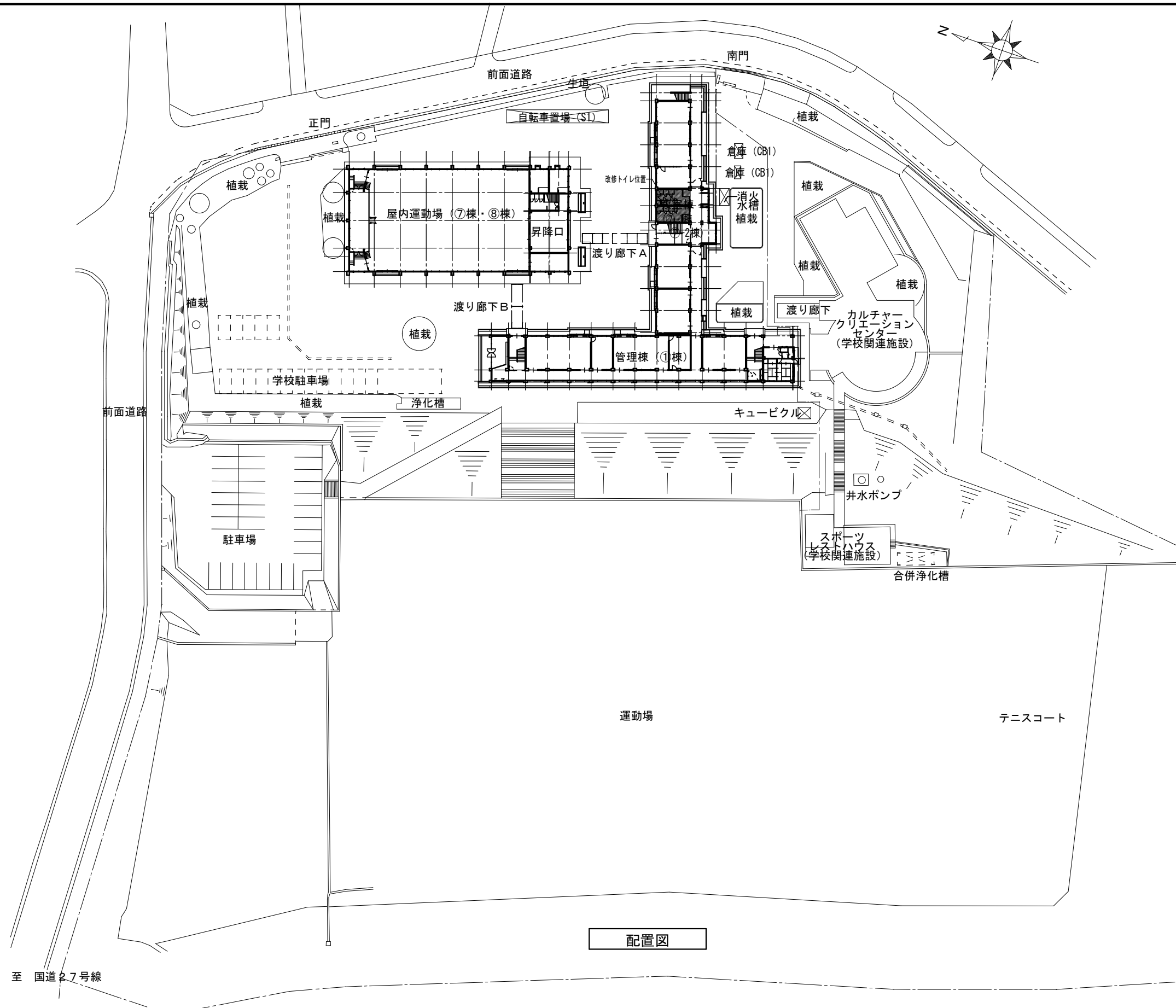
内部仕上表											
階	室名	床 仕上	床高	巾木	腰壁 仕上	腰高	壁 仕上	天井 仕上	天井高さ	廻り縁	備考
1 2 3 階 共 通	改修後 トイレ	全面 改修 長尺塩ビシートt=2.0(抗菌・防滑仕様)、一部ステンレス見切W=30 汚垂石t=7(男子便所小便器下) 下地：構造用合板1種t=12+バーティクルボードt=20 MPフロアPタイプ(三洋工業同等品可) 1Fのみスラブt=120新設		ソフト巾木60	全面 改修 メラミン化粧合板t=3 下地PB(GB-S)t=12.5+LG865 (スタッド8003) 壁見切 客木修正材t=25 SOP塗		全面 改修 ビニルクロス貼 下地PB(GB-S)t=12.5+LG865(スタッド8003)	全面 改修 化粧石膏ボード厚t=9.5 900角 既存天井材撤去し、天井下地は既存のものを使用する	FL+2600	塩ビ床目 既存廻り縁撤去	トイレブース TB-6PR、カームドア(小松ウオール)同等品可 出入口木製ハンガー新設 (H=1860 W=1215 t=40) メラミン化粧合板貼(両面)
	改修前 トイレ	解体 無し 磁器モザイクタイル貼 既設1階スラブt=120撤去		陶器質タイル100角	解体 無し 陶器質タイル100角		解体 無し モルタル鉄押え SS仕上	天井 改修 下地 存置 ケイカル板t=6 VP塗			旧トイレブース撤去

特記事項	令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理 一級建築士事務所	
	- SCALE -		- SCALE -		野中建築設計事務所	
	設計概要		外部仕上表		内部仕上表	
	D.W.	CK.	NO.	A-12	DATE	03-09
〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20			TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408			



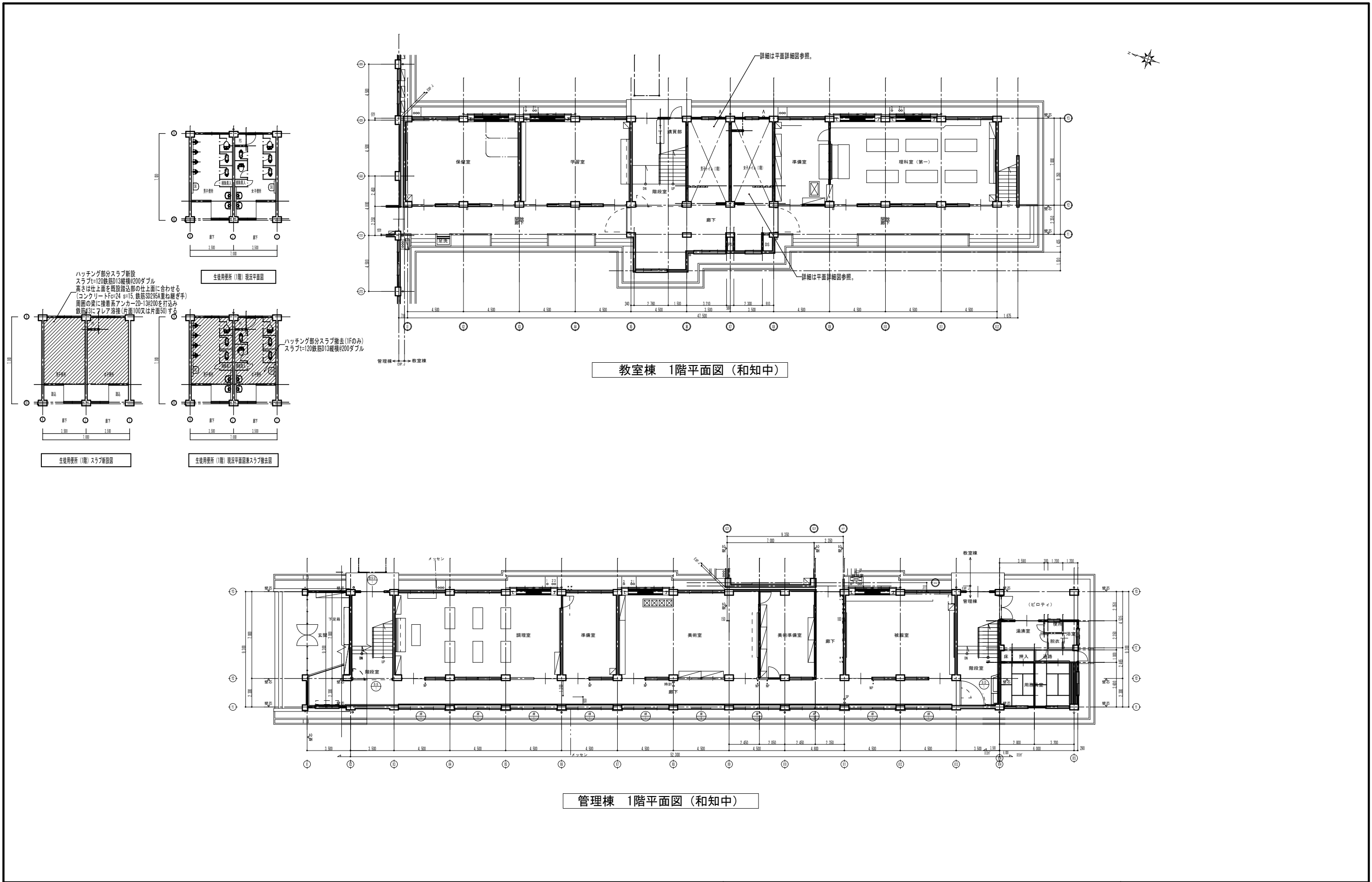
附近見取図

	令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理 一級建築士事務所	
	1:1000 SCALE	SCALE	SCALE	SCALE	野中建築設計事務所	
	附近見取図				1級建築士第147931号 野中健一	
	DW.	CK.	NO. A-13	DATE 03-09	〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20 TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	

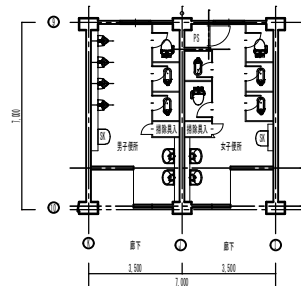


配置図

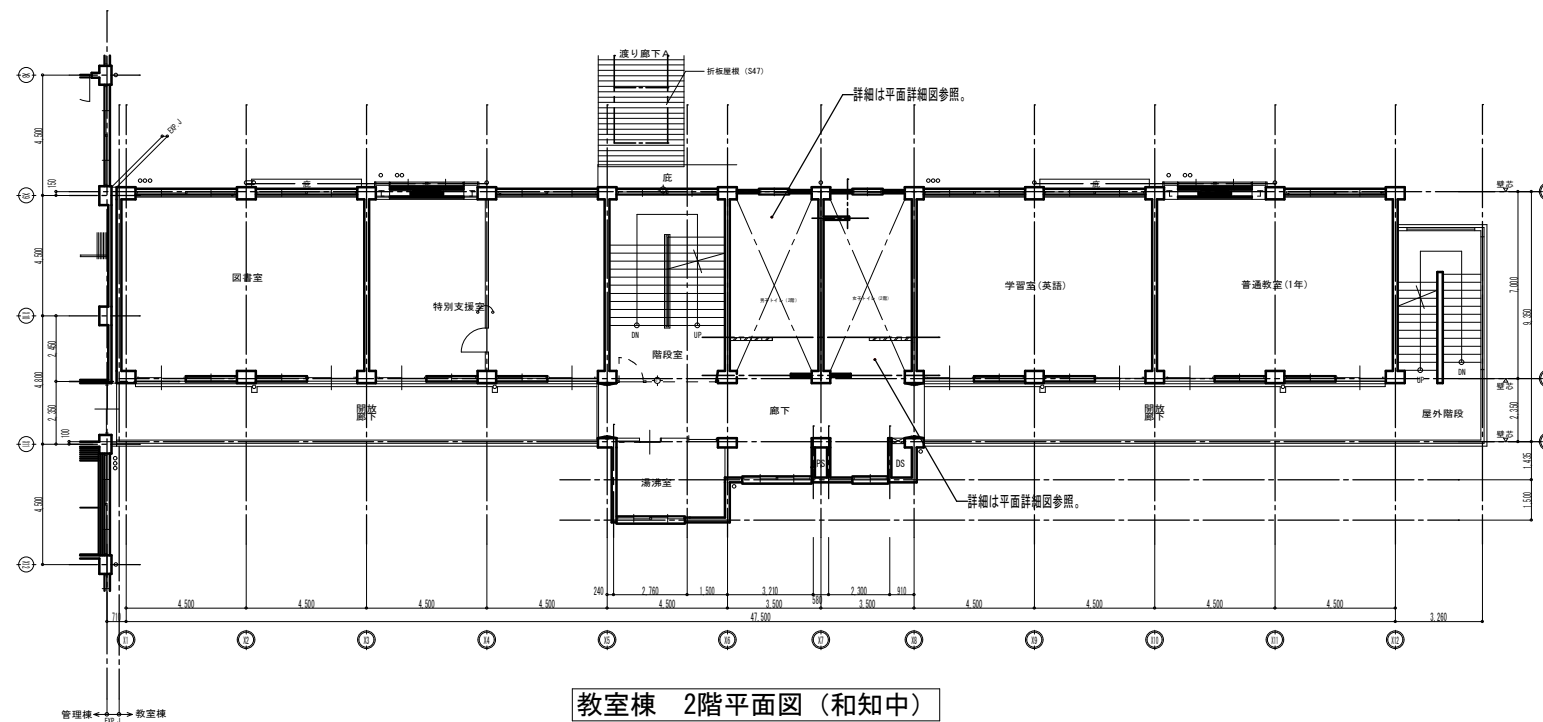
令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理 一級建築士事務所	
1:600 SCALE		SCALE		SCALE	
配置図		配置図		野中建築設計事務所	
DW.		CK.		1級建築士第147931号 野中健一	
		NO. A-14		〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20	
		DATE 03-09		TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	



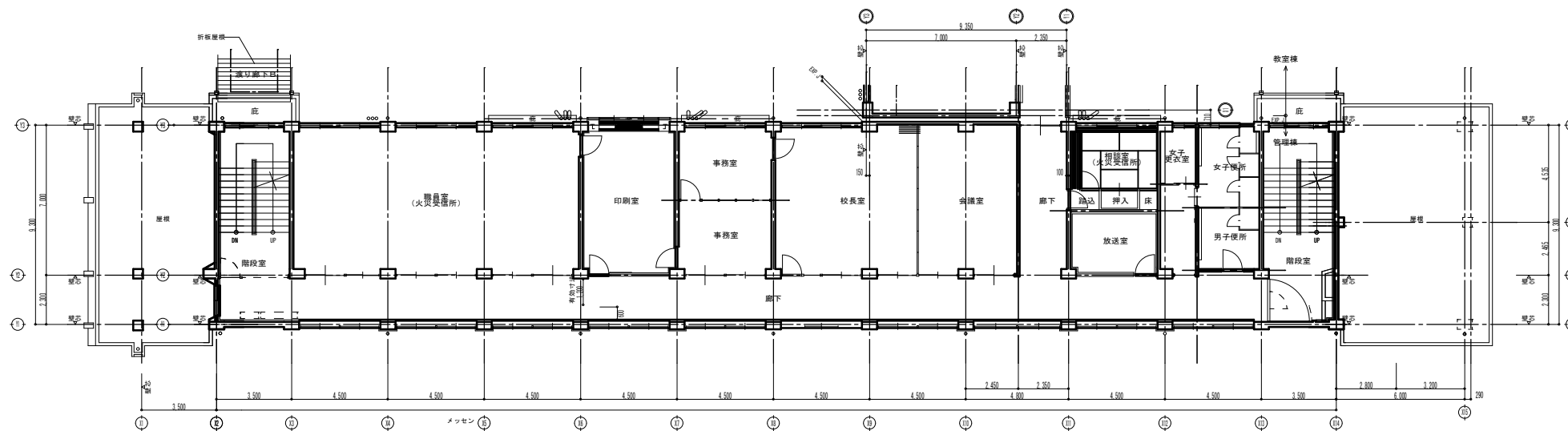
令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理	一級建築士事務所
1階平面図兼スラブ撤去図・スラブ新設図				野中建築設計事務所	
				1級建築士第147931号 野中健一	
				〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20	
				TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	
DW.	CK.	NO.	DATE		
		A-15	03-09		



生徒用便所（2階・3階共通）現況平面図



教室棟 2階平面図（和知中）



管理棟 2階平面図（和知中）

令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図

1:200 SCALE SCALE SCALE SCALE

2階平面図

DW. CK. NO. DATE

A-16 03-09

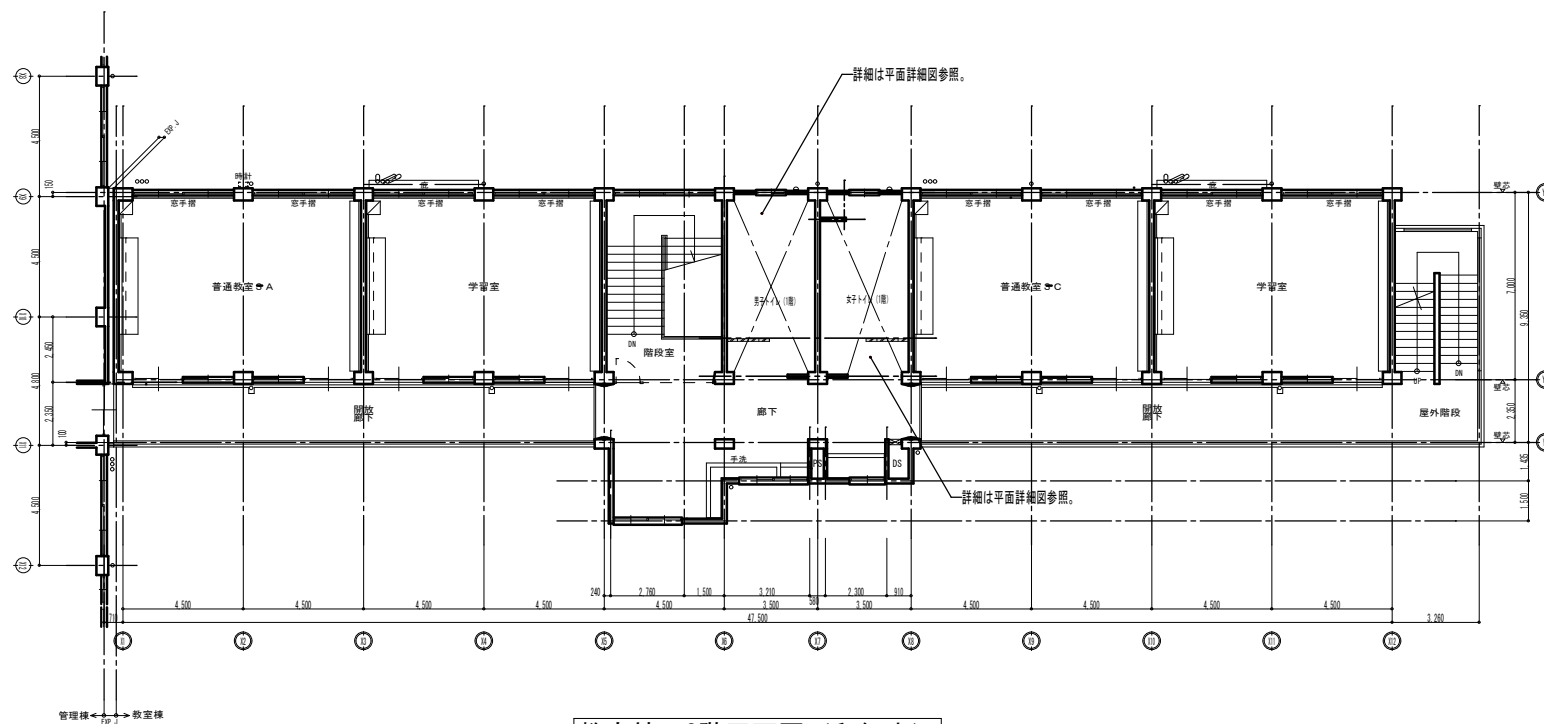
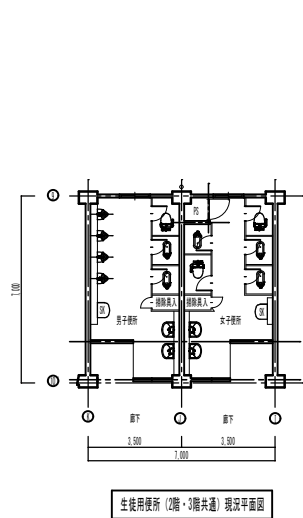
設計・監理 一級建築士事務所

野中建築設計事務所

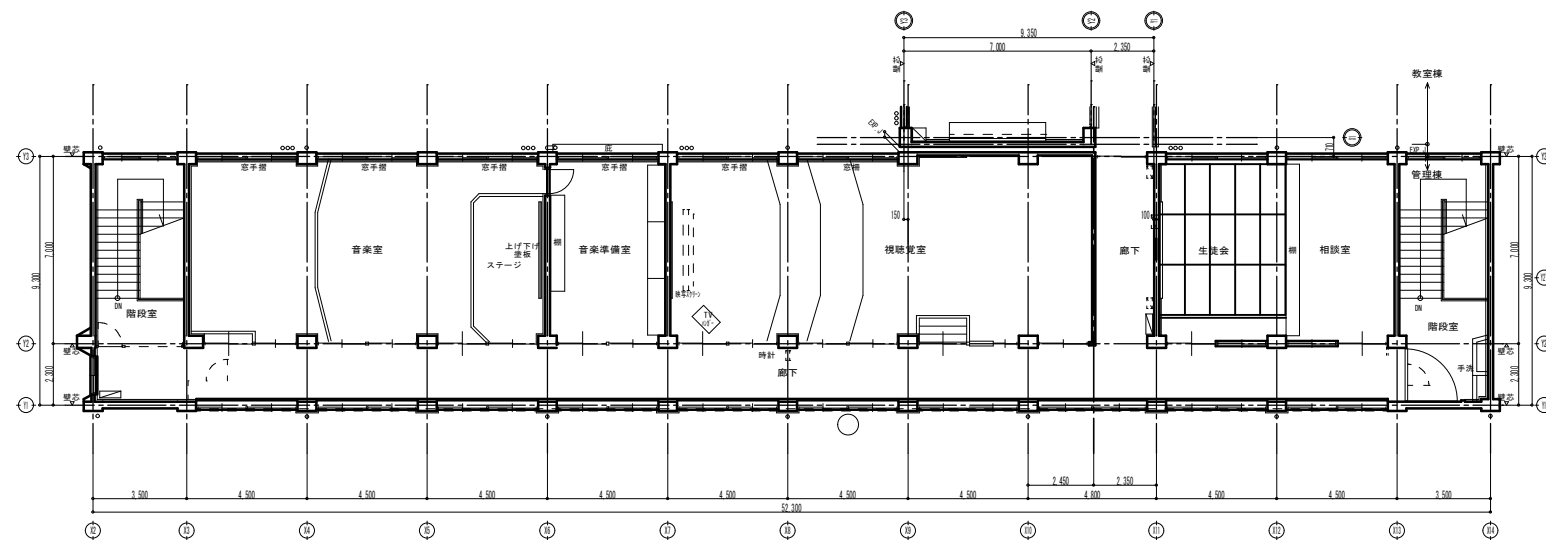
1級建築士第147931号 野中健一

〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20

TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408

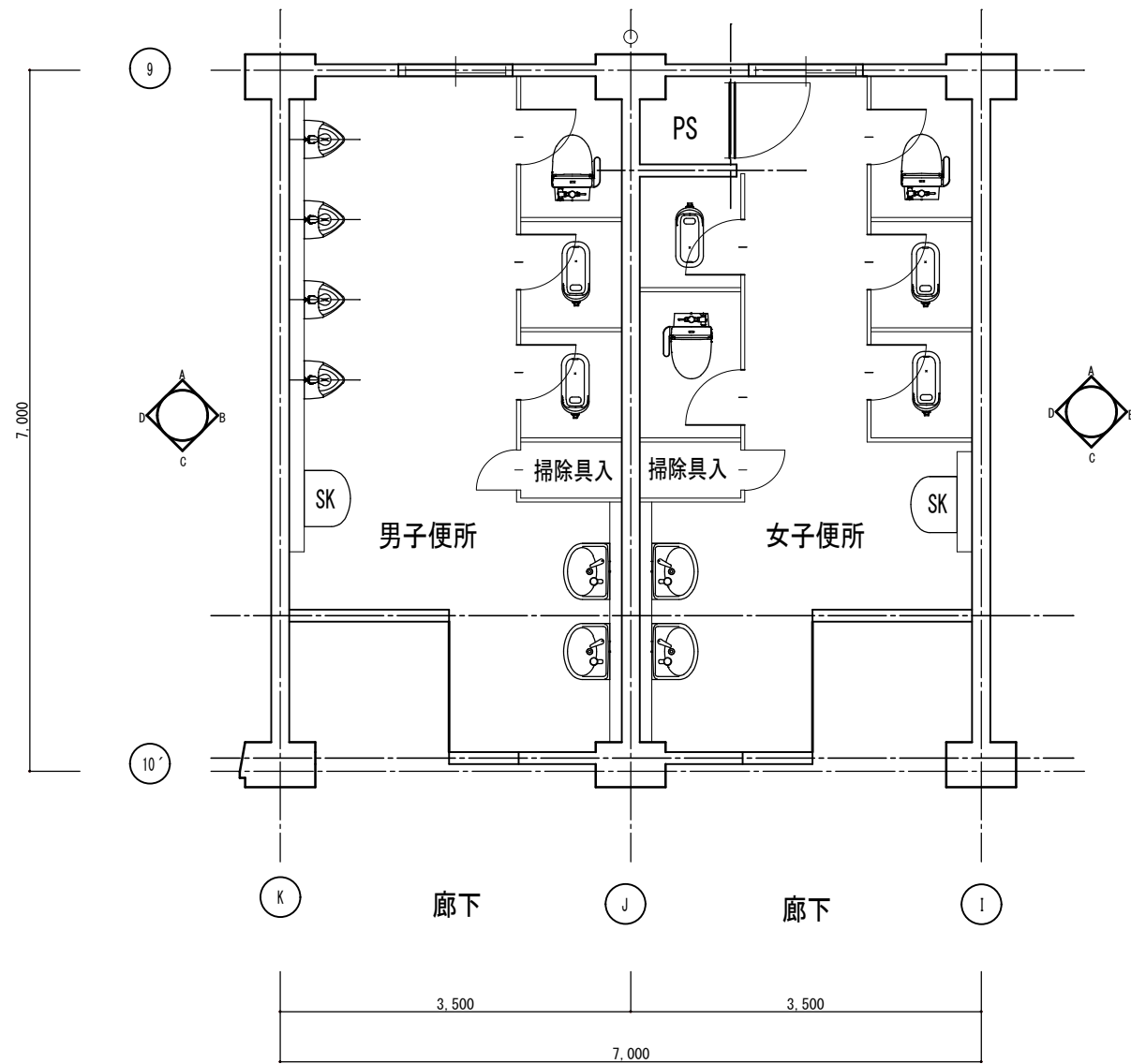


教室棟 3階平面図（和知中）



管理棟 3階平面図（和知中）

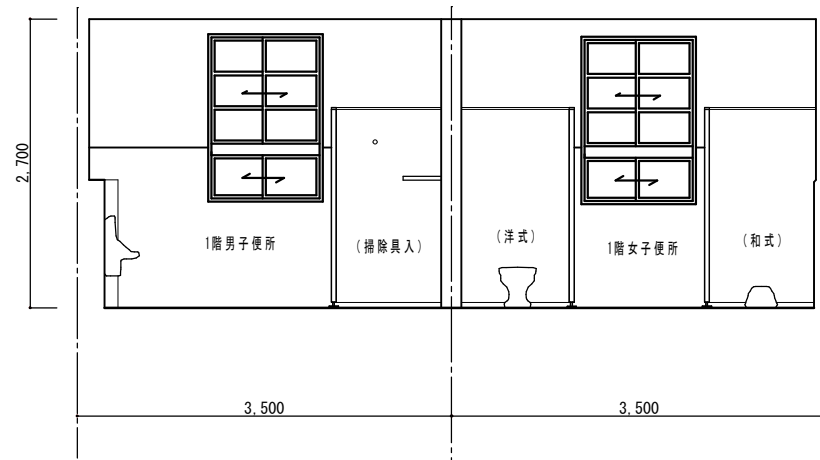
令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理	一級建築士事務所
1:200 SCALE	SCALE	SCALE	SCALE	野中建築設計事務所	
3階平面図				1級建築士第147931号 野中健一	
DW.	CK.	NO.	DATE	〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20	
		A-17	03-09	TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	



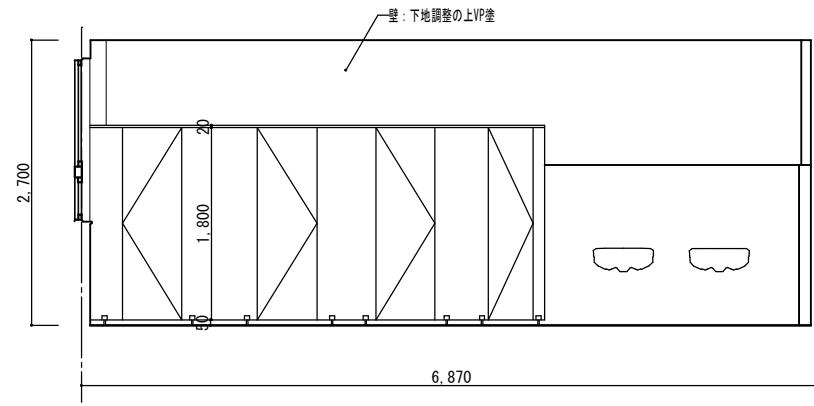
撤去内容
衛生陶器機器
照明、換気機器
トイレブース
天井仕上材(下地存置)
1階のみ床スラブ

生徒用便所（1階～3階共通現況平面図）

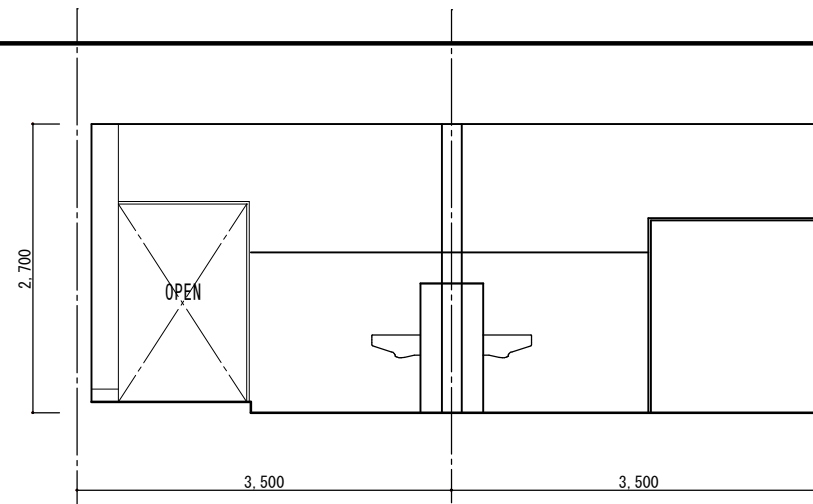
	令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理	一級建築士事務所
	1:50 SCALE		SCALE		野中建築設計事務所	
	改修前トイレ1階～3階平面図				1級建築士第147931号 野中健一	
	DW.	CK.	NO.	A-18	DATE	03-09
					〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20	
					TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	



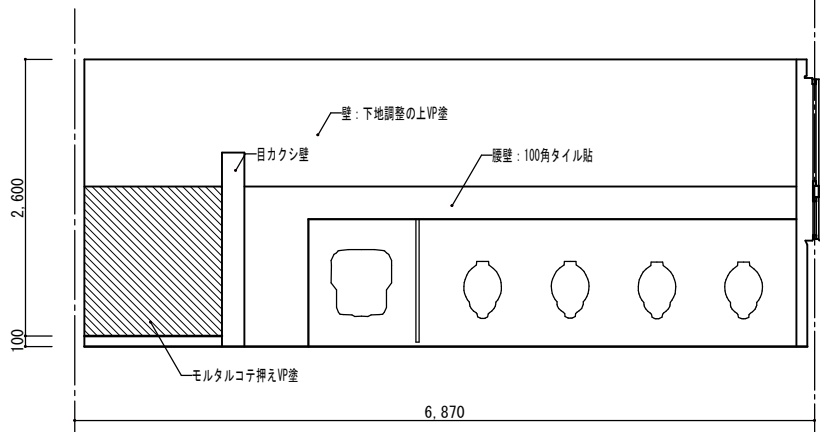
1階 A面



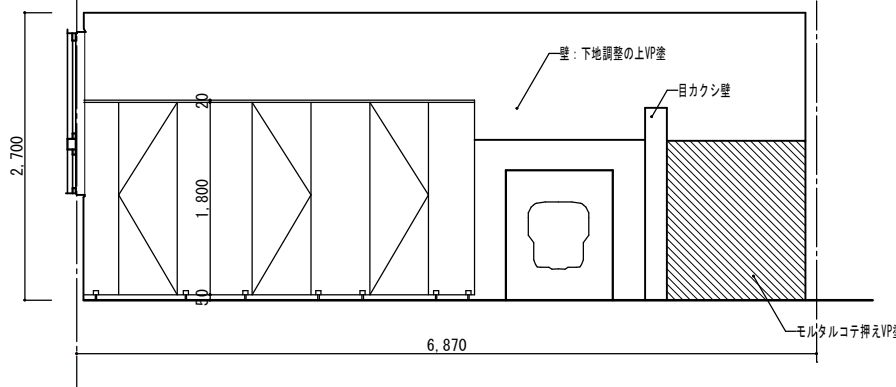
男子便所 B面



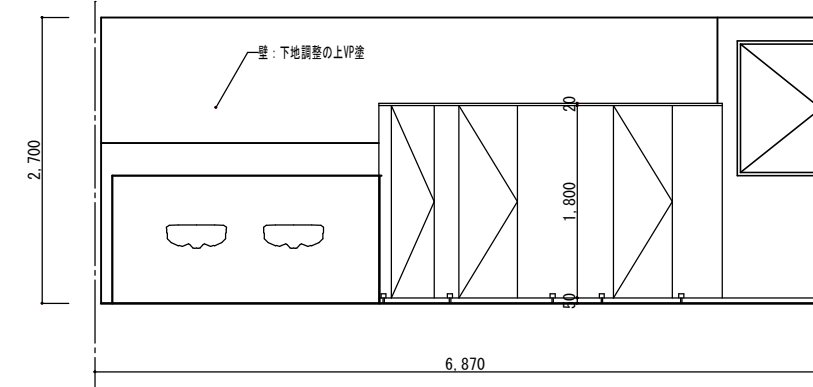
C面



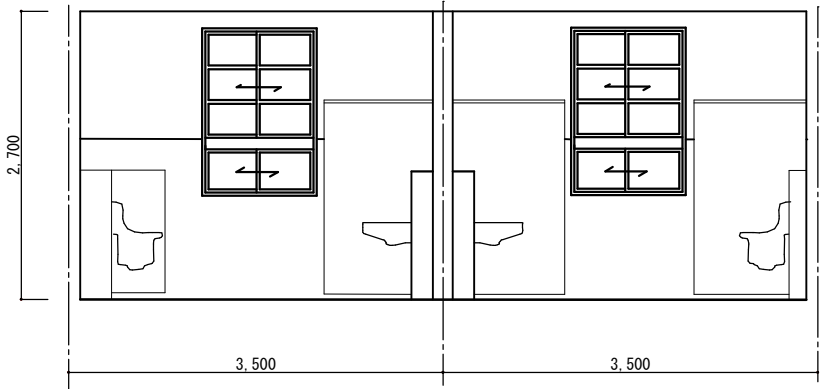
男子便所 D面



女子便所 B面

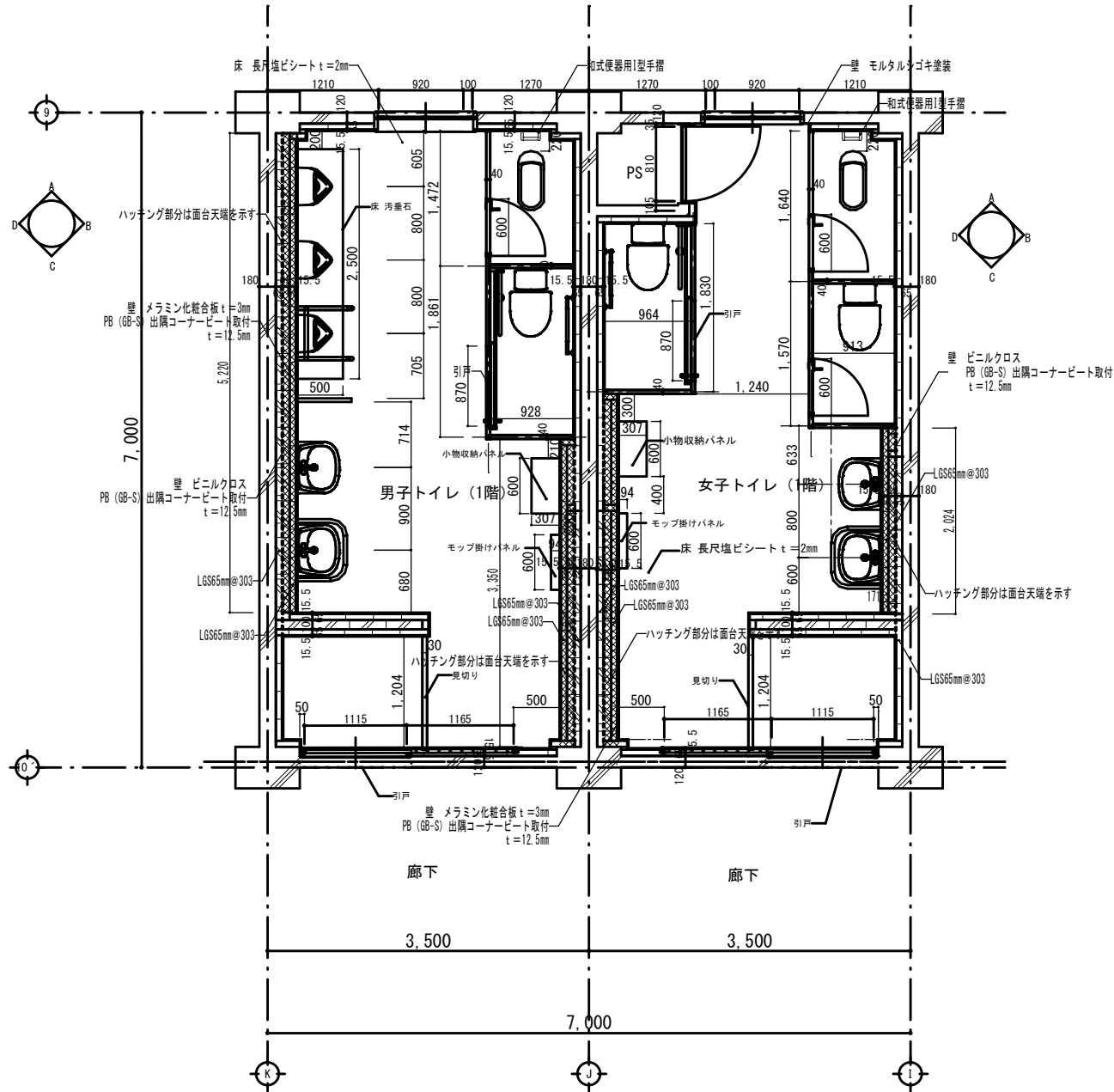


女子便所 D面



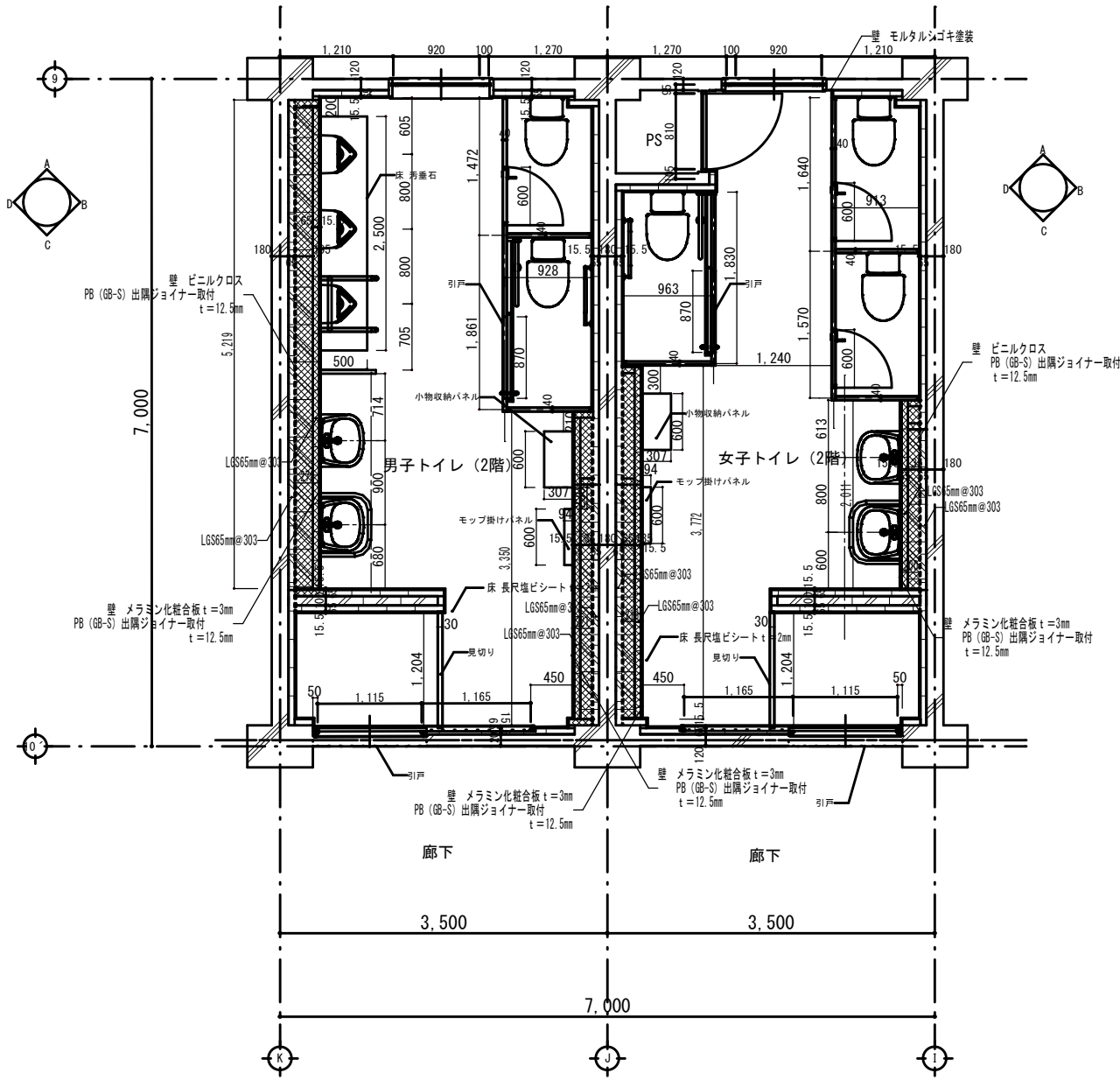
2、3階 A面

令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理	一級建築士事務所
改修前展開図				野中建築設計事務所	
				1級建築士第147931号 野中健一	
DW.	CK.	NO.	DATE	〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20	
		A-19	03-09	TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	



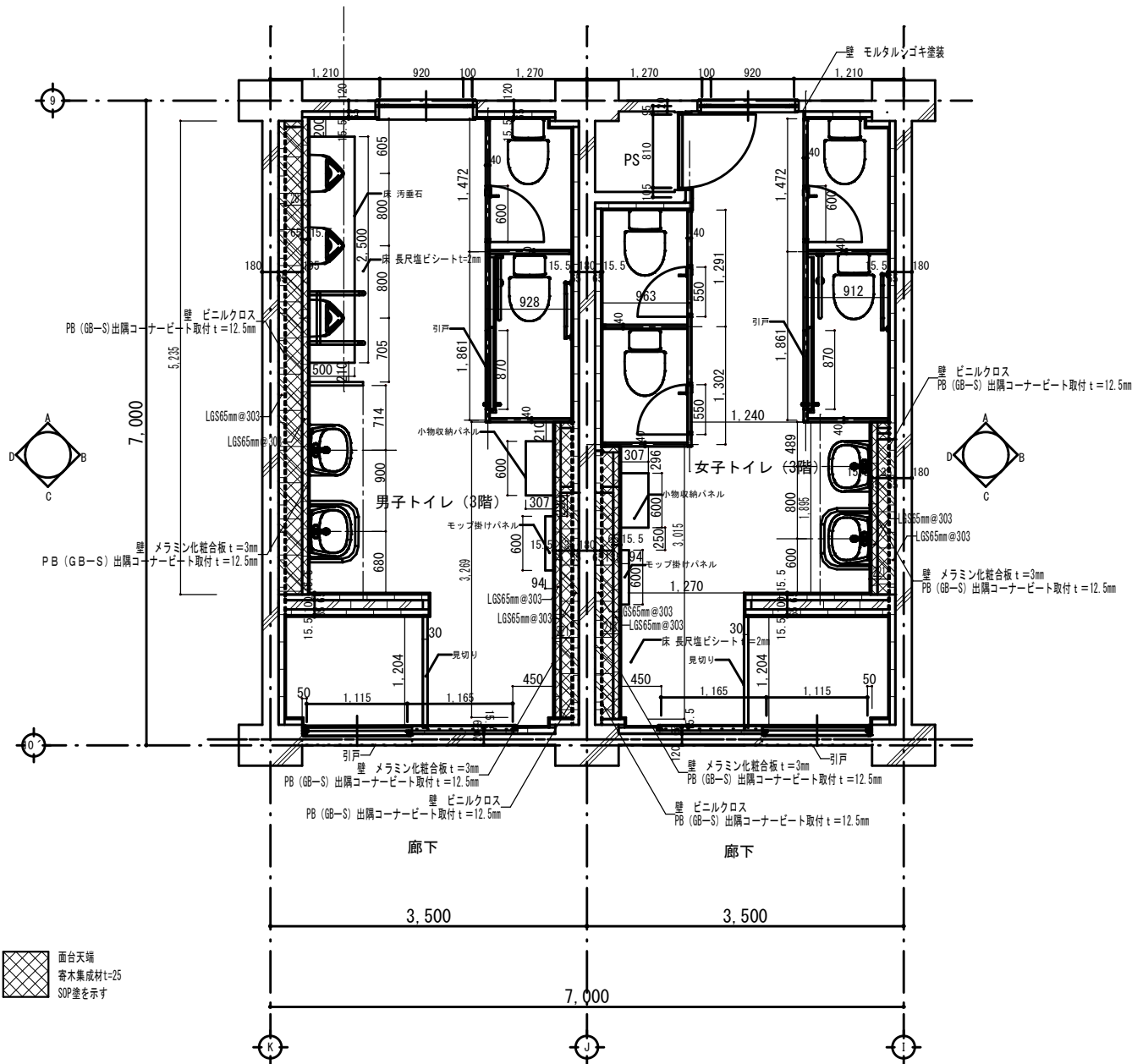
生徒用トイレ改修後1階平面詳細図 1/50

凡例
面台天端
寄木集成材t=25
SOP塗を示す



生徒用トイレ改修後2階平面詳細図 1/50

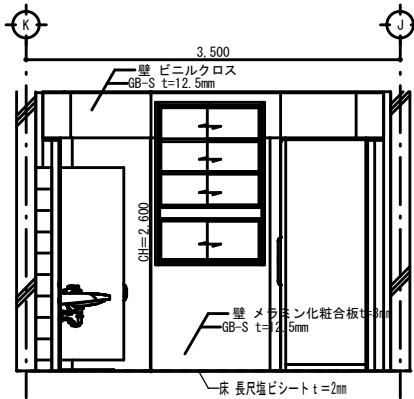
令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理 一級建築士事務所	
1:50 SCALE		1:50 SCALE		野中建築設計事務所	
改修後平面詳細図1階（和知中）		改修後平面詳細図2階（和知中）			
DW.	CK.	NO.	DATE	1級建築士第147931号 野中健一	
		A-20	03-09	〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20 TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	



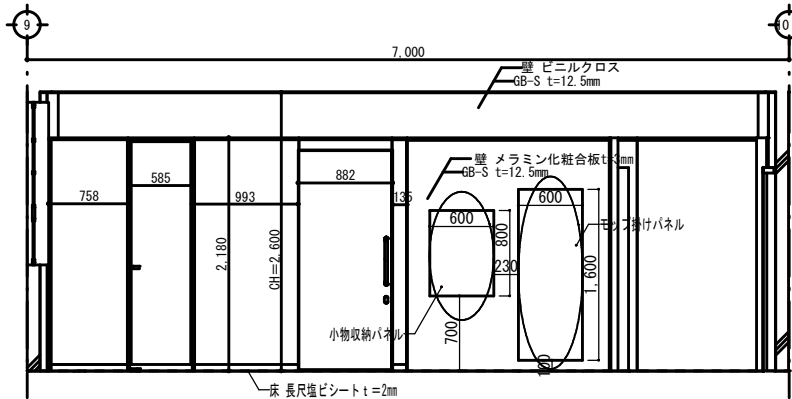
生徒用トイレ改修後3階平面詳細図 1/50

機器参考品番			
機器	品番	メーカー	備考
洋便器	CS597BS	TOTO	蓋なし
タンク	SH596BAYR (蓋固定)	TOTO	
ウォシュレット	TCF5534AU	TOTO	
紙巻器	YH702	TOTO	
小便器	UFS900R	TOTO	
手洗器	L210C	TOTO	水栓はレバーハンドル、自動水栓各1とする
掃除用流し	SK22A	TOTO	
小物収納パネル	UTR421S	TOTO	
モップ掛けパネル	UTR422S	TOTO	
L型手摺	T114CL9R	TOTO	
P型手摺	T114CP22R	TOTO	
I型手摺	YHB203	TOTO	和式便器用。和知中のみ。
小便器用手摺	T114CU22R	TOTO	
洗面器・手洗器用手摺	2460-34	KAKUDAI	
鏡	YM4560F	TOTO	450×600 (生徒用)
大型化粧鏡 (瑞穂中職員トイレ)	フリーサイズ大型鏡	TOTO	1,550×1,050

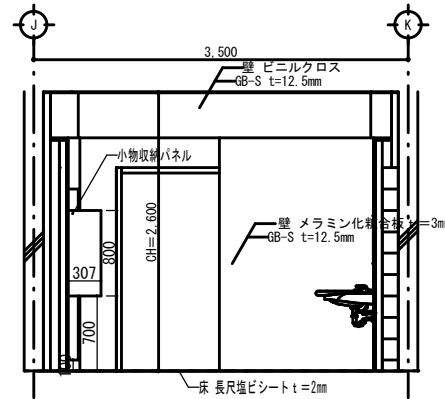
生徒用男子トイレ（1階）仕上表	
天井	化粧石膏ボード t=9.5mm
廻縁	塩ビ製廻縁
壁	メラミン化粧合板 t=3mm
巾木	ビニルクロス
巾木	ソフト巾木H=60
床	長尺塩ビシート t=2mm
備考	



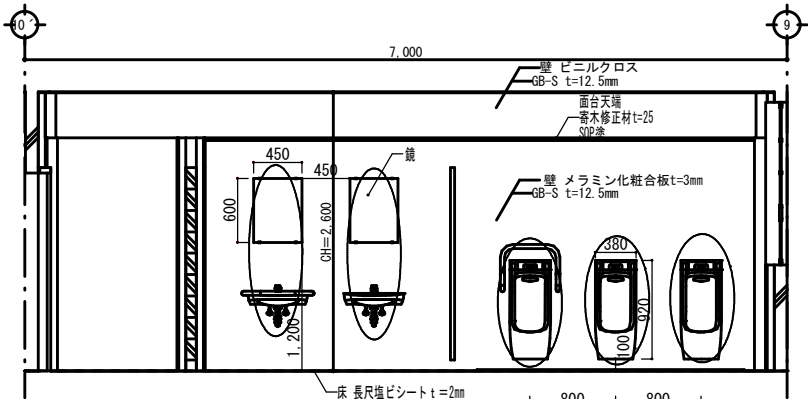
A



B



C

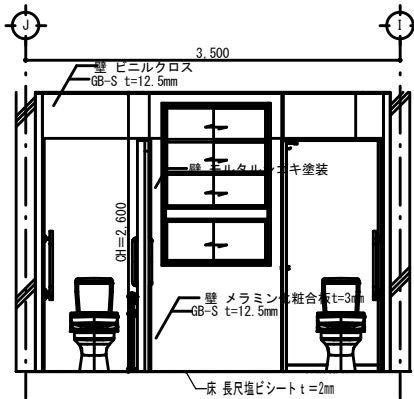


D

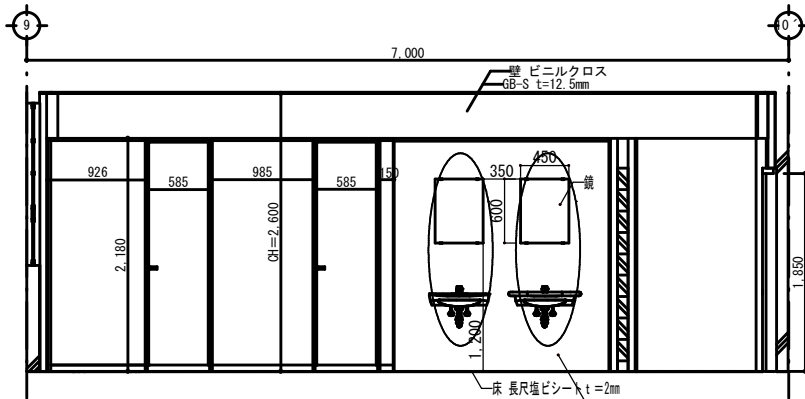
和知中生徒用男子トイレ1階 展開図

補強箇所を示す
詳細は部分詳細参照

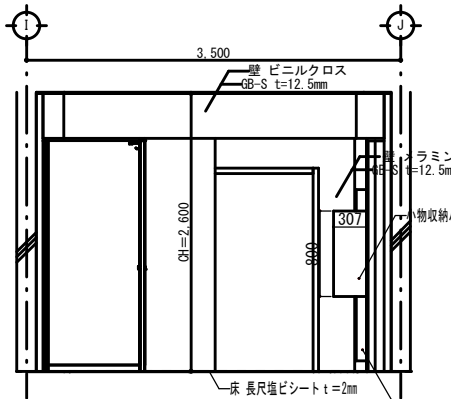
生徒用女子トイレ（1階）仕上表	
天井	化粧石膏ボード t=9.5mm
廻縁	塩ビ製廻縁
壁	メラミン化粧合板 t=3mm
壁	ビニルクロス
巾木	ソフト巾木H=60
床	長尺塩ビシート t=2mm
備考	



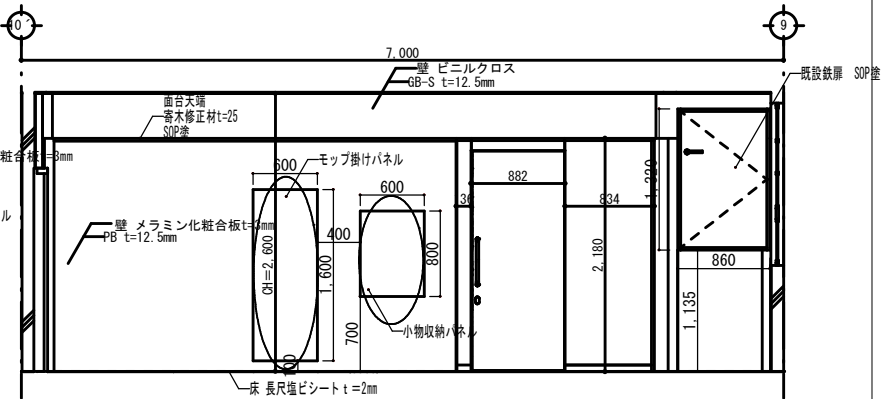
A



B



C



D

和知中生徒用女子トイレ1階 展開図

注記 GB-Sの出隅にはコーナビーターを取り付けること

令和４年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図

1:50 SCALE
改修後1階展開図

D.W.

SCALE

CK.

SCALE

NO.

A-22

SCALE

DATE

03-09

設計・監理

一級建築士事務所

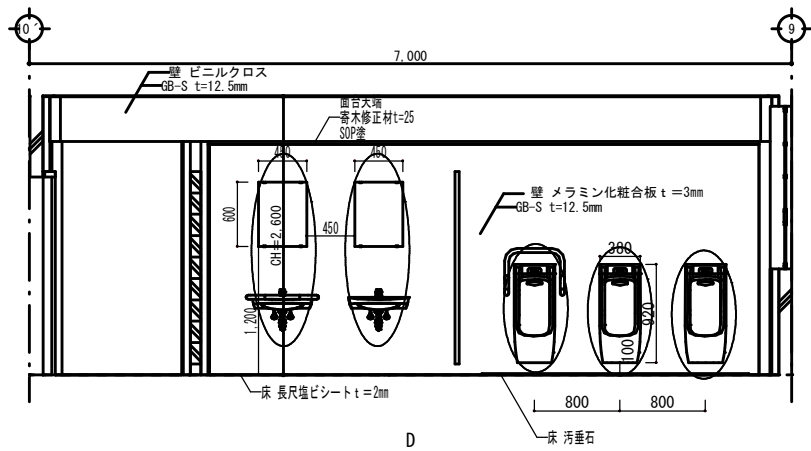
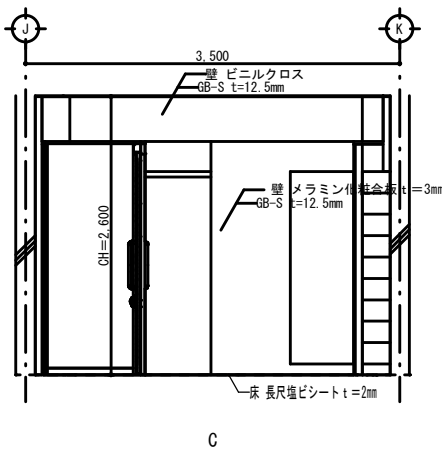
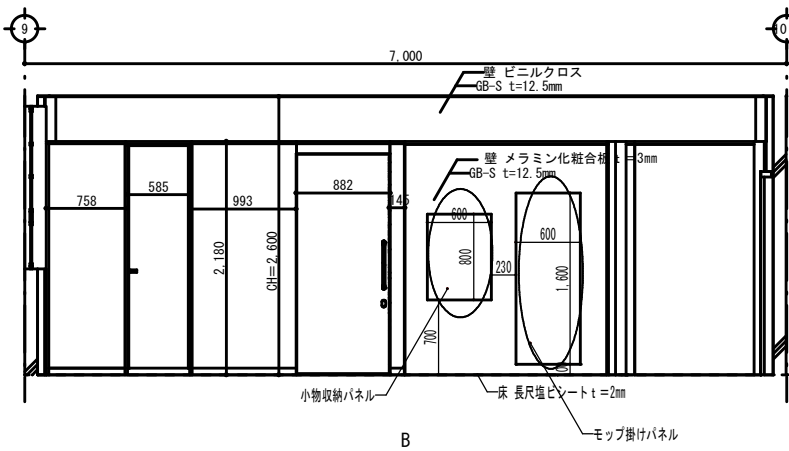
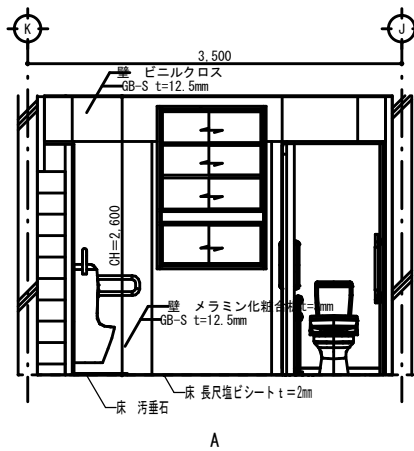
野中建築設計事務所

1級建築士第147931号 野中健一

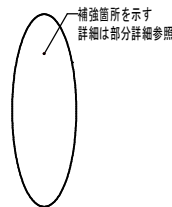
〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20

TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408

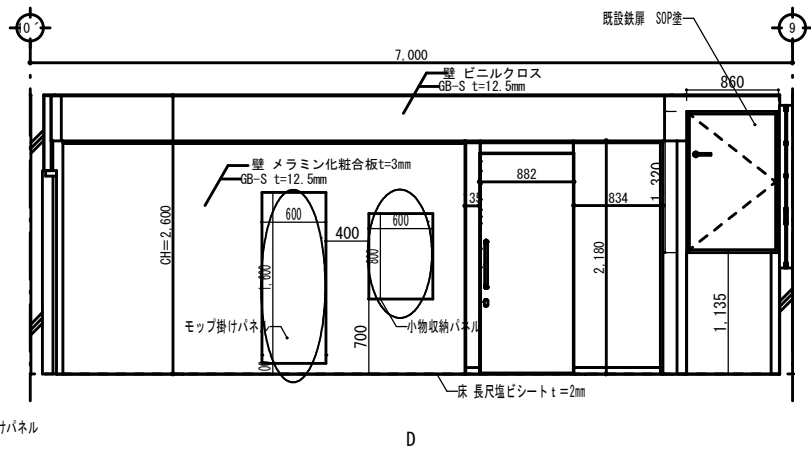
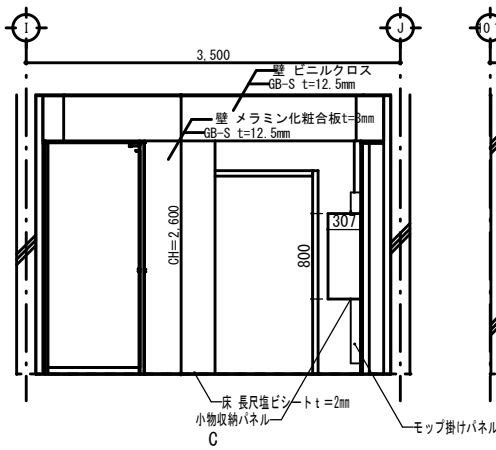
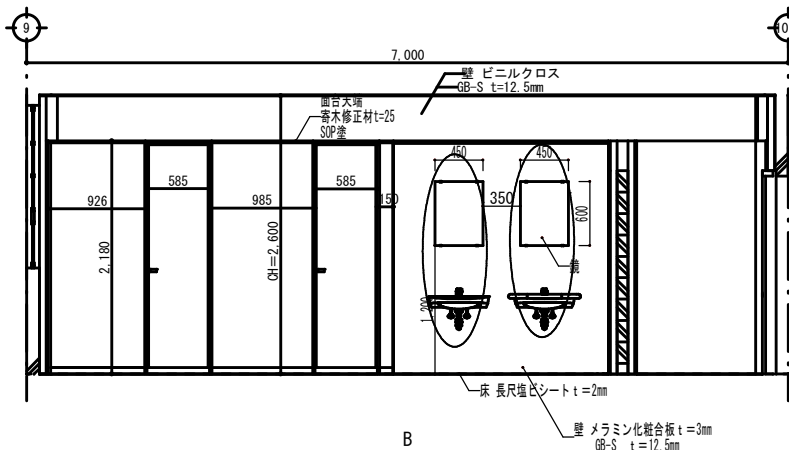
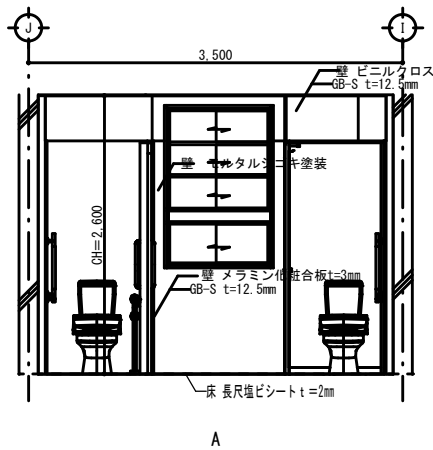
生徒用男子トイレ（2階）仕上表	
天井	化粧石膏ボード t=9.5mm
廻縁	塩ビ製廻縁
壁	メラミン化粧合板 t=3mm
	ビニルクロス
巾木	ソフト巾木H=60
床	長尺塩ビシート t=2mm
備考	



和知中生徒用男子トイレ2階 展開図



生徒用女子トイレ（2階）仕上表	
天井	化粧石膏ボード t=9.5mm
廻縁	塩ビ製廻縁
壁	メラミン化粧合板 t=3mm
	ビニルクロス
巾木	ソフト巾木H=60
床	長尺塩ビシート t=2mm
備考	



和知中生徒用女子トイレ2階 展開図

注記 GB-Sの出隅にはコーナーストを取り付けること

令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図

1:50 SCALE
改修後2階展開図

D.W.

SCALE

CK.

SCALE

NO.

A-23

SCALE

DATE

03-09

設計・監理

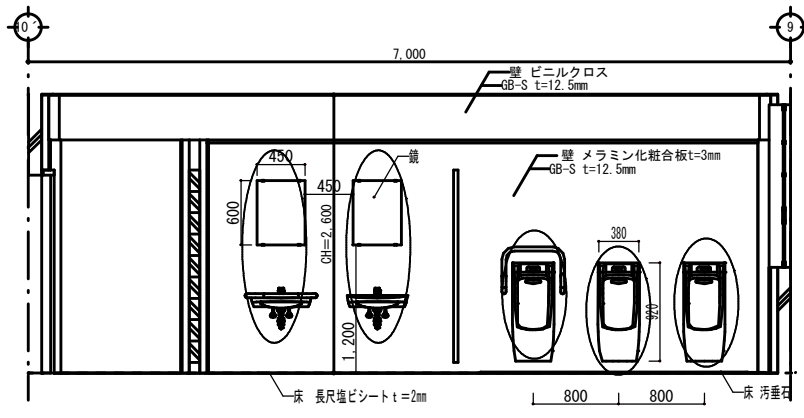
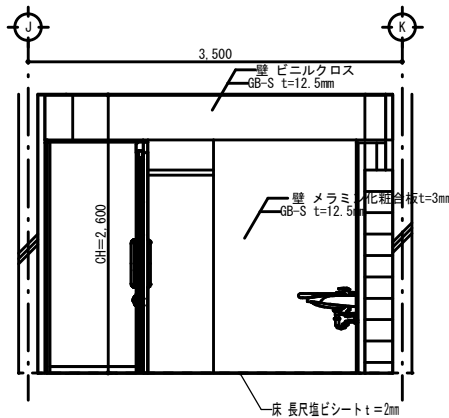
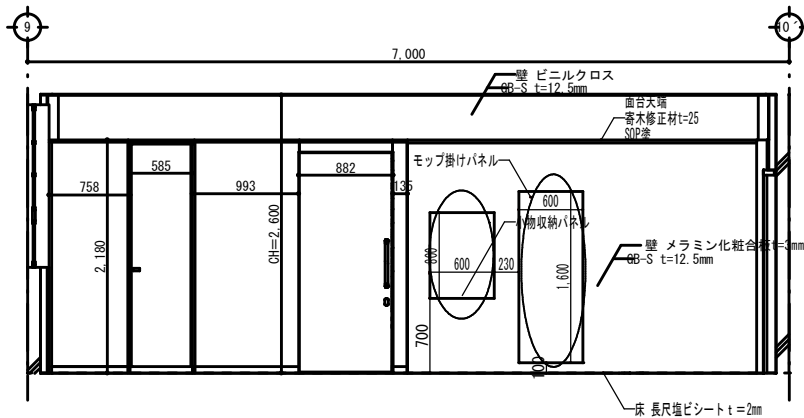
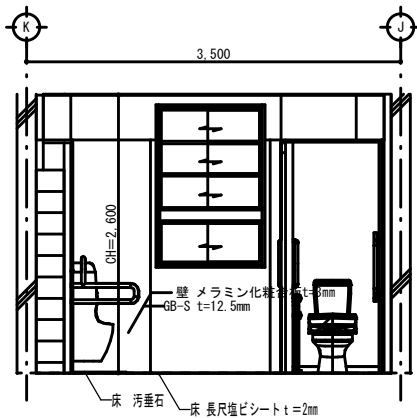
一級建築士事務所

野中建築設計事務所

1級建築士第147931号 野中健一

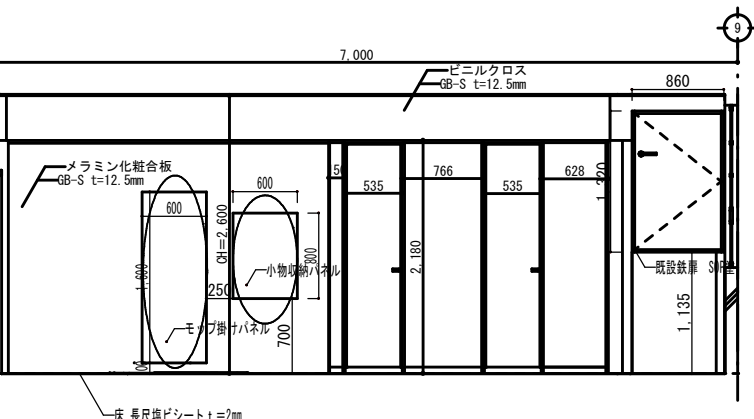
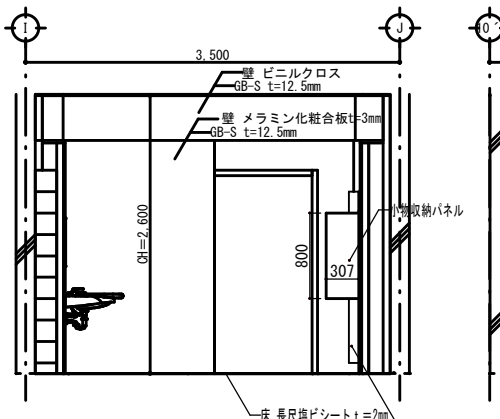
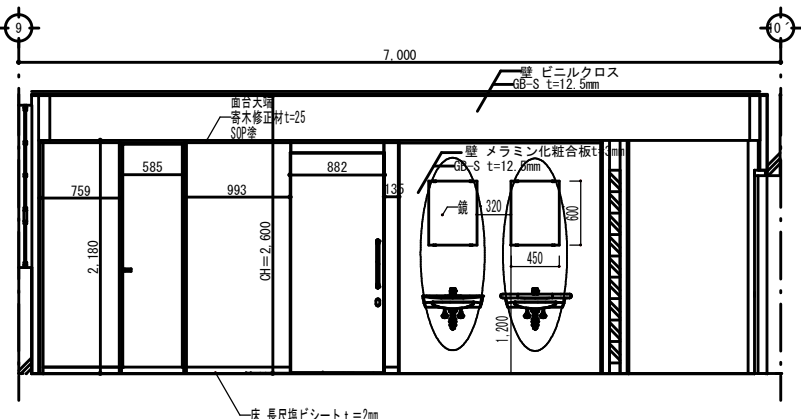
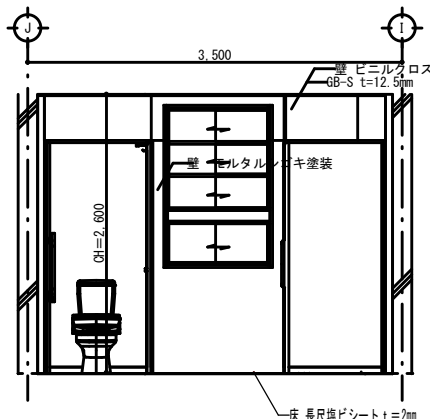
〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20
TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408

生徒用男子トイレ（3階）仕上表	
天井	化粧石膏ボード t=9.5mm
廻縁	塩ビ製廻縁
壁	ビニルクロス
巾木	メラミン化粧板 t=3mm
床	ソフト巾木H=60
備考	長尺塩ビシート t=2mm



和知中生徒用3階男子トイレ 展開図

生徒用女子トイレ（3階）仕上表	
天井	化粧石膏ボード t=9.5mm
廻縁	塩ビ製廻縁
壁	ビニルクロス
巾木	メラミン化粧板 t=3mm
床	ソフト巾木H=60
備考	長尺塩ビシート t=2mm



和知中生徒用3階女子トイレ 展開図

注記 GB-Sの出隅にはコーナービートを取り付けること

令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図

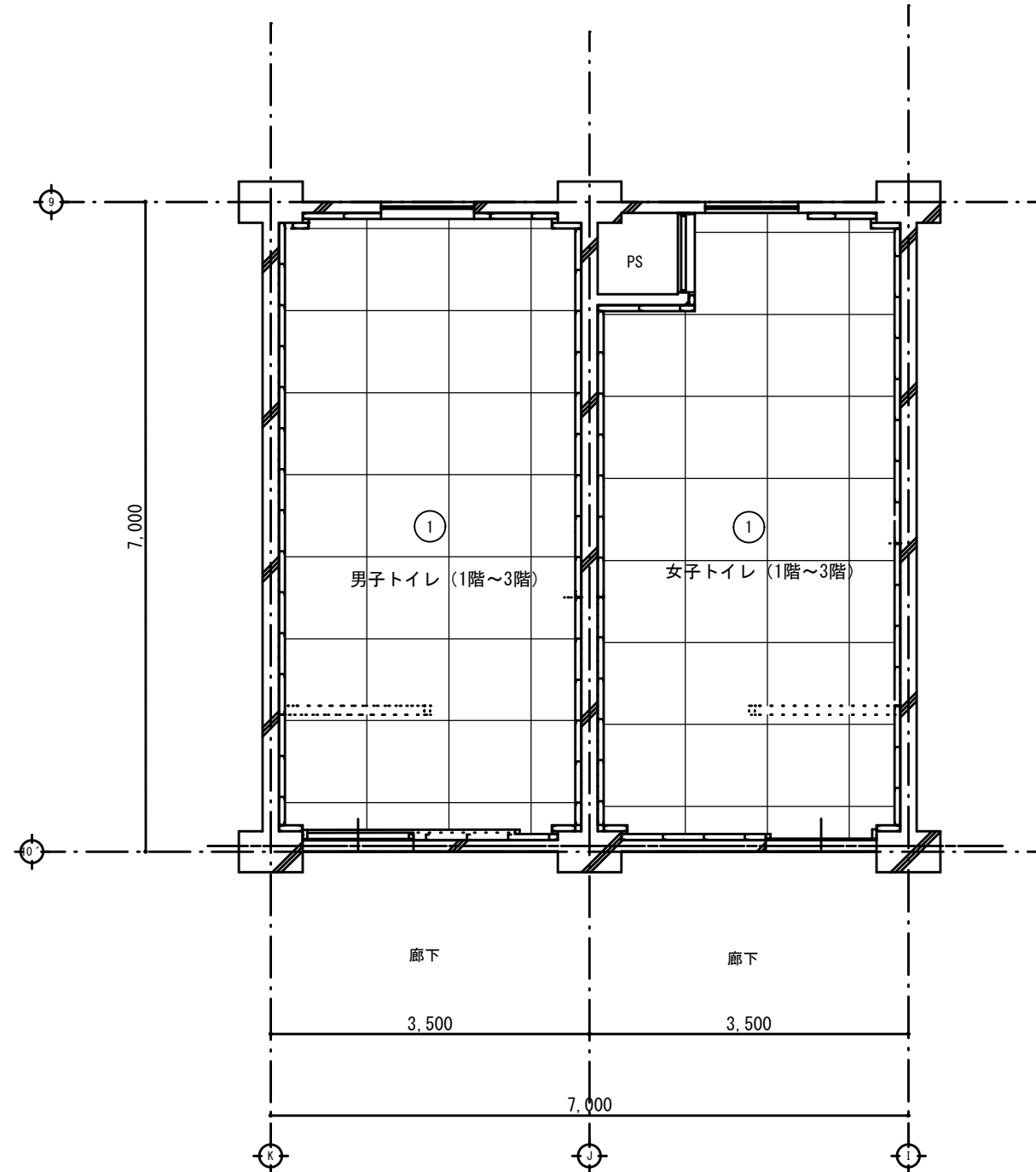
1:50 SCALE	SCALE	SCALE	SCALE
改修後3階展開図			
D.W.	CK.	NO.	DATE
		A-24	O3-09

設計・監理 一級建築士事務所

野中建築設計事務所

1級建築士第147931号 野中健一

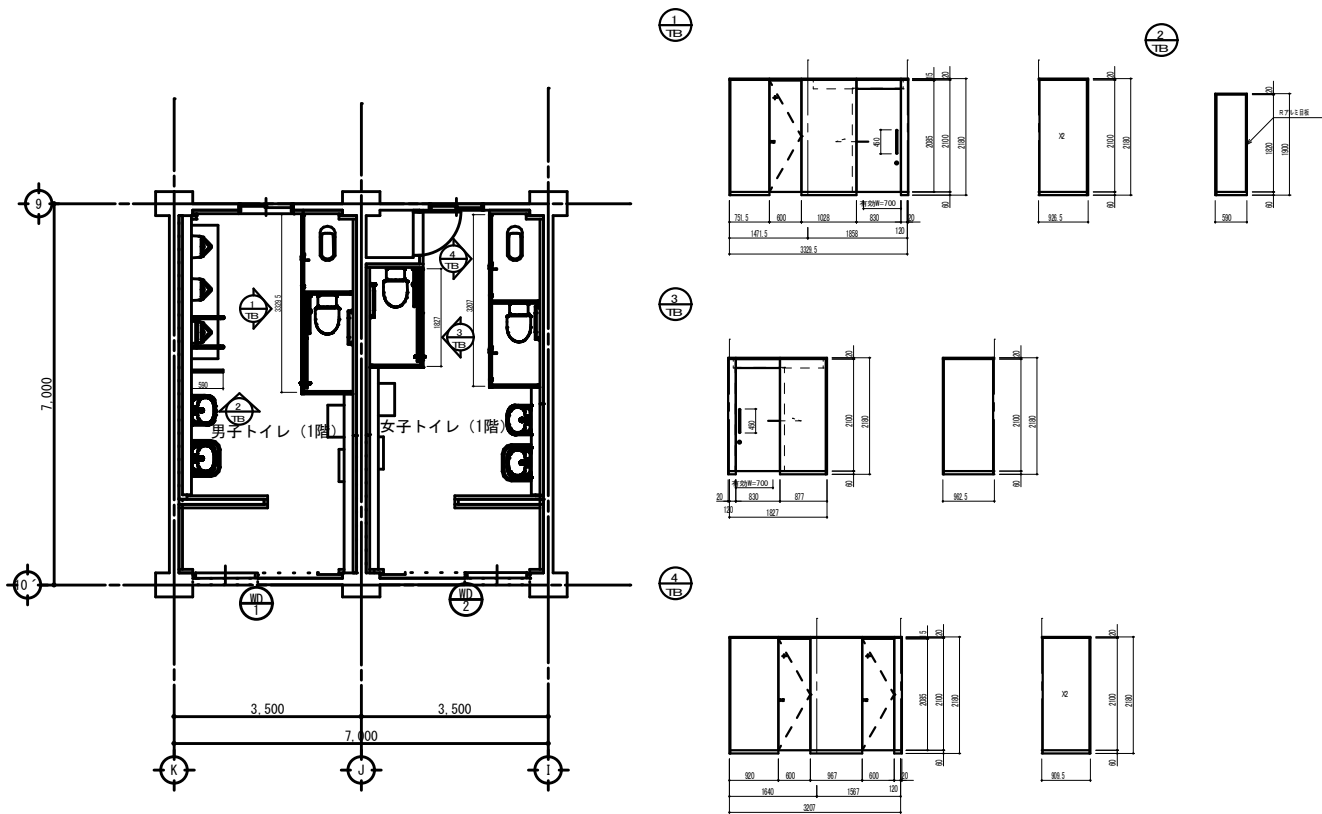
〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20
TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408



天井伏図仕上表	
①	化粧石膏ボード9.5 900角

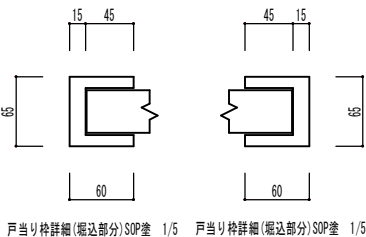
和知中生徒用トイレ各階天井伏図共通 1/50

令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理	一級建築士事務所
1:50		SCALE	SCALE	SCALE	野中建築設計事務所
改修後各階天井伏図					1級建築士第147931号 野中健一
DW.	CK.	NO.	A-25	DATE	03-09
				〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20	
				TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	

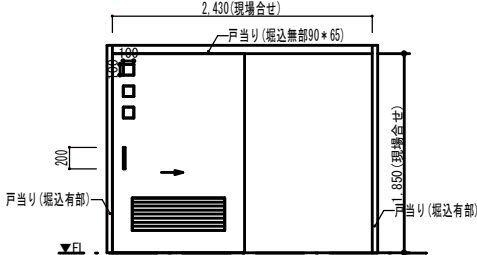
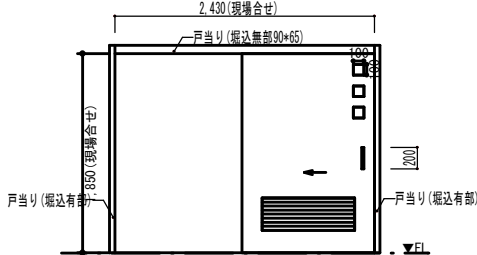


1階建具・TB配置図 1/100

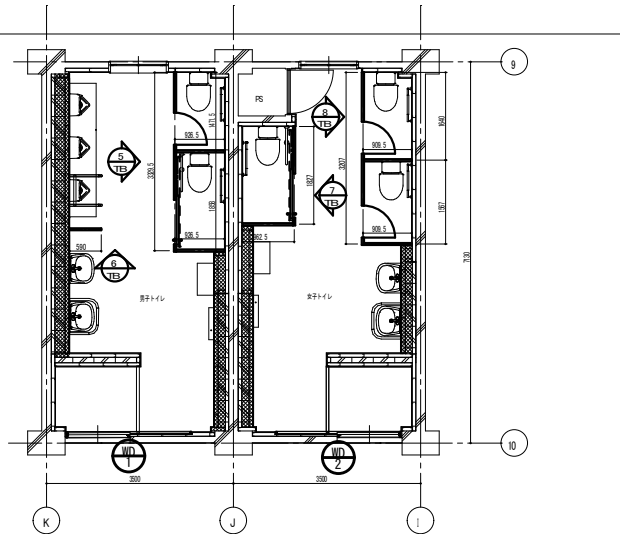
1階TB姿図 1/100



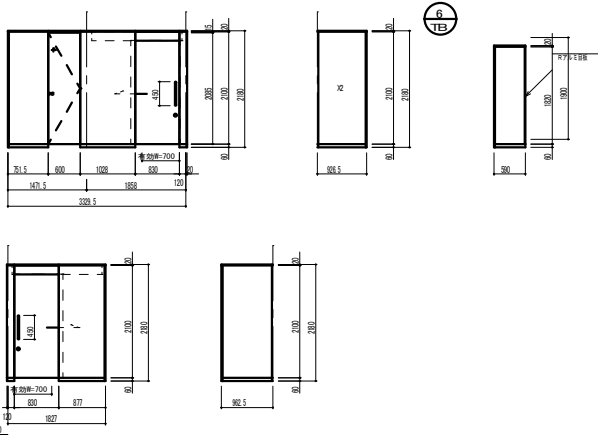
戸当り枠詳細(隠込部分)SOP塗 1/5 戸当り枠詳細(隠込部分)SOP塗 1/5

符号				WP1				WP2			
姿図				※ハンガードア 				※ハンガードア 			
				取付階・室名・箇所数				取付階・室名・箇所数			
建具W	建具H	扉見込	枠見込	男子トイレ (1~3階)	3	女子トイレ (1~3階)	3				
1215	1860	40	80	1215	1860	40	80				
建具材質		建具仕上		スプルス		メラミン化粧合板		スプルス		メラミン化粧合板t=30	
ガラス種類		ガラス厚		学校用型板強化ガラス		4		学校用型板強化ガラス		4	
附属金物				ドアハンドル・戸当たり				ドアハンドル・戸当たり			
備考				溝形掘り込み戸当たり必要。現場採寸の上作成				溝形掘り込み戸当たり必要。現場採寸の上作成			

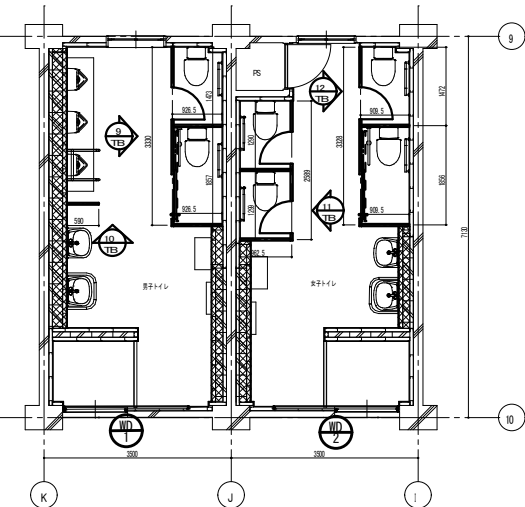
建具表 1/50



2階建具・TB配置図 1/100



2階TB姿図 1/100

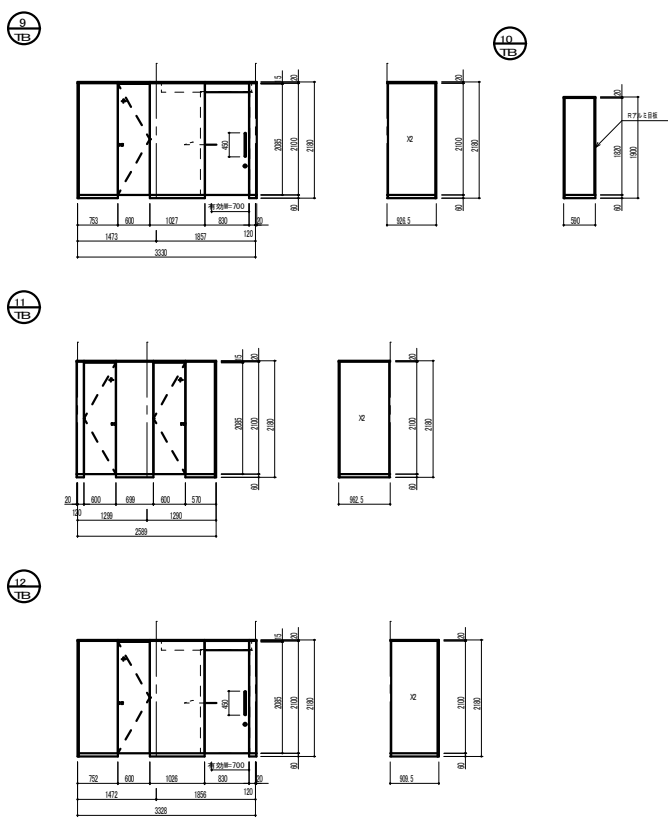


3階建具・TB配置図 1/100

◇仕様表

(小松ウオール サニティTB-GPR同等品可)

項 目	部 材	材 料 (板厚mm)
パネル	パネル表面材	高圧メラミン樹脂化粧板(下地:パーティクルボード97)
	芯 材	ペーパーコア
	目板/戸当り	アルミ押出形材 <アルマイトクリア処理上>
付属品	巾木/床レール	ステンレス 0.8mm <ヘアライン仕上>
	笠木	アルミ押出形材 <アルマイトクリア処理上>
	壁面レール/コーナーカバー	アルミ押出形材 <アルマイトクリア処理上>
	ヒンジ	中心吊グレティヒンジ
	ロック	スライドロック&
	その他金物	戸当り帽子掛け&
カーム	パネル表面材(ドアパネル)	高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF)
	芯 材 (ドアパネル)	ペーパーコア
	フロントゴム	ポリ塩化ビニル(PVC)
	ベース板	垂鉛めっき鋼板2.3mm
	点検カバー	冷間圧延鋼板1.2mm <焼付塗装仕上>
	ロック	非常解放付樹脂製サムターン(SLB-20SM)
	引手	ステンレス鏡面ハンドルφ25



3階TB姿図 1/100

注記 LG665スタッド#303とする

令和 4 年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図

1:100 SCALE

改修後建具配置図

DW.

1:50 SCALE

改修後建具表各階共通

CK.

1:100 SCALE

改修後TB姿図

DATE

A-26

O3-09

設計・監理

一級建築士事務所

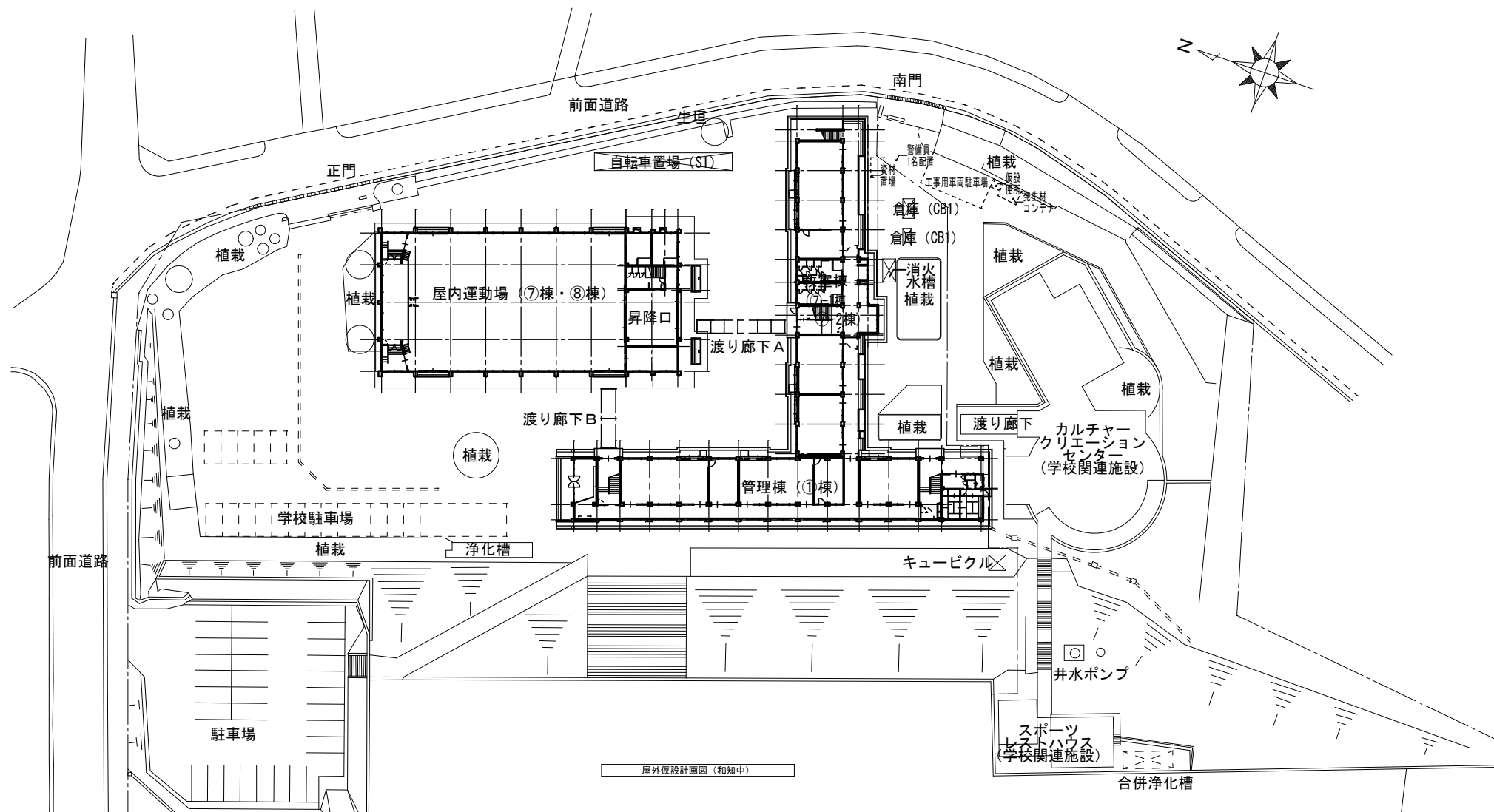
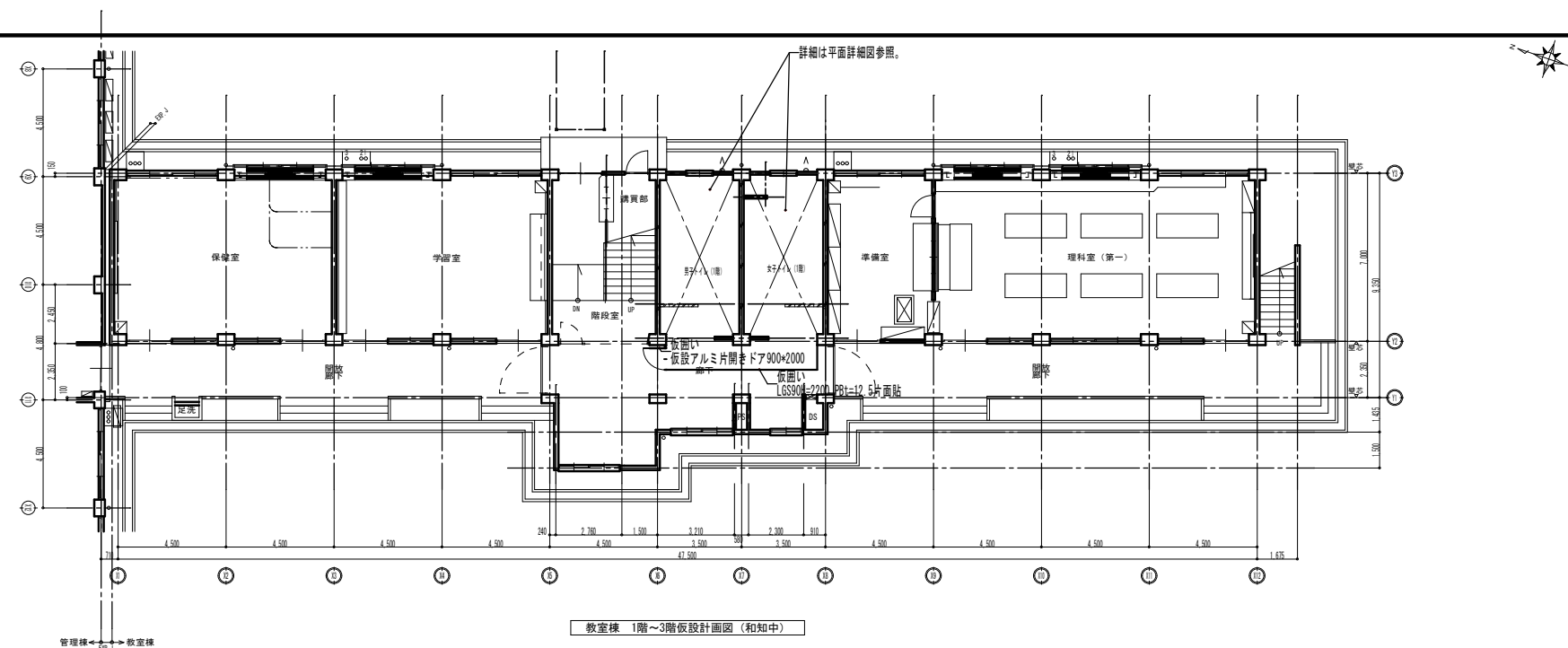
野中建築設計事務所

1級建築士第147931号 野中健一

〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20

TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408

嵩上げ二重床（山洋工業PPタイプ同等品可） 1/4		面台天端 寄木集成材t=25SOP塗 1/4		新設床見切ステンレスSUS304#=30 1/4	
既存弁管閉塞要領図(洋便器) 1/4		既存弁管閉塞要領図(和便器) 1/10		面台天端 寄木集成材t=25SOP塗 上部図面補足図 1/4	
トイレブースと間仕切壁のクロス部分及び便器等取付部分の間仕切り壁の補強 1/30		トイレブースと間仕切壁のクロス部分及び便器等取付部分の間仕切り壁の補強 1/30		トイレブースと間仕切壁のクロス部分及び便器等取付部分の間仕切り壁の補強 1/30	
特記事項		令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図		設計・監理 一級建築士事務所 野中建築設計事務所	
部分詳細図		部分詳細図		野中建築設計事務所	
DW.		CK.		1級建築士第147931号 野中健一	
		NO.		〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20	
		A - 27		TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	
		DATE 03-09			



令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理 一級建築士事務所	
1階～3階仮設計画図		屋外仮設計画図		野中建築設計事務所	
1/200 SCALE		1/600 SCALE		1級建築士第147931号 野中健一	
DW.	CK.	NO.	DATE	〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20	
		A-28	03-09	TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	

【工事概要】									
1	工事場所		船井郡京丹波町市場丸ヶ野4番地						
2	建物概要		京丹波町立瑞穂中学校及び和知中学校トイレ改修工事実施設計図（京丹波町立 和知中学校）						
	建物名	構造	階数	延床面積（㎡）	消防法令別表第1削減安全性の分類	備	考		
	管理棟	RC	3階		○甲 ○乙				
					○甲 ○乙				
					○甲 ○乙				
					○甲 ○乙				

工事科目		●印をついたものを適用し、各一式とする。	
工事科目	建物名称	管理教室棟	
電灯設備		●	○
動力設備		○	○
雷保護設備		○	○
受変電設備		○	○
電力貯蔵設備		○	○
昇電設備		○	○
構内情報通信網設備		○	○
構内交換設備		○	○
情報表示設備		○	○
映像・音響設備		○	○
拡声設備		○	○
誘導支援設備		○	○
テレビ共用受信設備		○	○
監視カメラ設備		○	○
駐車場管制設備		○	○
防犯・入退室管理設備		○	○
火災報知設備		○	○
中央監視制御設備		○	○
医療関係設備		○	○
		○	○
構内配電線路		○	○
構内通信線路		○	○
		○	○
電波障害調査		○	○
撤去工事		●	○

【特記事項】

1 一般事項

1) 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁本部の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）平成三十一年版」（以下、「標準仕様書」という。）、「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）平成三十一年版」（以下、「標準図」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）平成三十一年版」による。

2) 工事項目に機械設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面及び標準仕様書による。

2 特記事項

項目及び特記事項は、●印をついたものを本工事に適用する。ただし、●印のない場合は、※印を適用する。

章	項	目	特 記 事 項
一	※設備機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するものまたは、これらと同等のものとしたし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。また、(ク)印は都府庁グリーン調達方針 ^① (以下、「グリーン調達」という。)の特定調達品目を示す。 ◆京都府へ ^② 参照 < http://www.pref.kyoto.jp/zaisan/kankyo.html >	
	※機材の品質・性能証明	使用する機材が、(一社)公共建築協会発行の「建築機材・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿(最新版)」による場合は、評価書の写しをもって、標準仕様書第1編第4節1. 4. 2 (2)の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。 ただし、標準仕様書に規定する製作図・試験成績書等は除く。	
	※現場代理人	本工事の施工に当たっては、請負契約書第10条に規定する現場代理人は、主任技術者又は技術者と同様、受注者との直接的かつ恒常的な雇用関係のある者を選任する。	
	※電気工事士	契約電力50 kW以上の場合は、第1種電気工事士による施工を行う。	
	※工事用電力・水その他	本工事に必要な工事用電力・水などの費用は、引渡先へ時までにすべて受注者の負担とする。	
二	※官公署への手続き	官公署等への手続きは速やかに行い、それに要する費用は、すべて受注者の負担とする。	
	※工事用仮設物	構内につくることができない ○できない	
	※足場・作業橋台	別契約の関係者・受注者が定置したものは、無償で使用できる。	
	※監督職員事務所	※設置しない ○設置する (○本工事 ○別途)	
	※監督職員事務所に 備え付ける図書	下記の図書を監督職員事務所に備え付ける。 ・公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) ・公共建築設備工事標準図(電気設備工事編) ・電気設備工事監理指針 ・電気設備工事施工チェックシート ・建築設備耐震設計施工指針 ・工事写真撮影ガイドブック電気設備工 ・公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編) 編(最新版)	
	※建設副産物の処理及び 建設発生土の処理	○建設副産物の処理 右記のほか、 現場説明書による。 ○引き渡しを要するもの【 ○再生資源利用を図るもの【 ○特別管理産業廃棄物 ○PCB使用機器 ○SF6ガス使用機器 ○構外指定地に搬出処理 ※(一財)城陽山砂利採取地整備公 ○構外搬出適切処理 (運搬及び処分費は ○本工事 ○別途) ○構内指示場所に敷き均し	
	事	再生資源利用(促進)計画・実施書の提出 詳細は現場説明書「Ⅱ特記事項 14 建設副産物の取扱い 2)再生資源利用(促進)計画・実施書について」による。	
		1)「建設発生土処理計画書」及び「廃棄物処理計画書」を監督職員に提出する。 2)関係法令等に従い、適正に廃棄物等を処理し、「建設発生土処理計画書」及び「廃棄物処理報告書」により監督職員に報告する。	
		○アスベスト成形板の処理等 施工調査 アスベスト成形板の撤去に当たり、あらかじめ事前の施工調査を次の について行う。調査結果は図面により記録し監督職員に提出する。 ・アスベスト成形板使用部位の確認 ・アスベスト成形板の種別、厚さ等の確認 ・アスベスト成形板使用数量の確認 ・施工範囲等の確認 確認範囲 ※成形板の製造年等の確認 ○X線解析法	
	項	処理方法	※非飛散性アスベスト廃棄物の取扱いに関する技術指針」に従いあらか 処理計画書を作成し、適切に解体処分等を行うこと。

一

般

事

項

※工事関係書類

管轄工事契約関係提出書類書式集「一覧表」により提出。
◆京都府4-A「z」参照 <http://www.pref.kyoto.jp/eizen/index.html>

※履行報告

月報 第2部 ○3部 毎月末にめめ、翌月の5日までに提出する。

※工事写真

1) 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「工事写真展覧ガイドブック電気設備工事編(最新版)」による。
2) 工事完成時、整理の上、1部提出する。
3) デジタルカメラで撮影とする。

※完成図書

名称	内 容	大きさ	部 数
○完成図	金文字製本	A4版	1 部
○背貼り製本(版)	○A4ファイル止め		2 部
○施工図	○背貼り製本(版)	○A4ファイル止め	2 部
○機器完成図等	機器製作図 保守指導案内書(機器取説書を含む) 機器性能試験成績書・保証書・施工の試験成績書	ファイル止め A4版	2 部
○随官提出書類	制 本		1 式
○原図	完成図		1 部
○完成写真	アルバム綴り		2 部

電子納品については、現場説明書による。

※著作権等

当該建物において取得する、施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。

※付属品及び予備品

標準仕様書によるほか、別表1による。

○耐震施工

1) 設備機器の固定は、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」による。

2) 下記の設計用水平震度(KH)により、機器製作固定を行う。

設 置 場 所	○特定の施設		○一般の施設	
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階、屋上及び塔屋	2.0(2.0)	1.5(2.0)	1.5(2.0)	1.0(1.5)
中 間 階	1.5(1.5)	1.0(1.5)	1.0(1.5)	0.6(1.0)
1 階 及 び 地 下 階	1.0(1.0)	0.6(1.0)	0.6(1.0)	0.4(0.6)

設 置 場 所	○特定の施設		○一般の施設	
	水 槽		水 槽	
上層階、屋上及び塔屋	2.0		1.5	
中 間 階	1.5		1.0	
1 階 及 び 地 下 階	1.5		1.0	

注1 耐震安全性の分類が甲類の建物は特定の施設、乙類の建物は一般の施設を適用する。
注2 屋外に設置する機器は、建物の耐震安全性の分類に準じる。ただし、敷地内に甲類の建物と乙類の建物が混在する場合は、特定の施設を適用する。
注3 () 内の数値は、防震支持の機器の場合に適用する。
注4 設計用鉛直震度は、設計用水平震度の1/2とする。
注5 上層階の定義は、6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上階2階。
注6 重要機器(水槽)は、下記による。(水槽類にはオイルタンク等を含む。)
○配電盤 ○直流電源装置 ○自家発電装置 ○交換機
○電費用電源 ○中央監視装置 ○UPS装置 ○自動火災報知装置

共

○風圧力に対する性能

建築基準法に基づき定められた風速及び地表面粗度区分
V0(○30 ○32 ○34) 地表面粗度区分(○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ)

○風圧力(耐風力)

建築基準法施行令第87条に定めるところによる風圧力(耐風力)検討(計算)書を監督職員に提出する。なお、検討(計算)範囲には、それぞれの取付部を含めるものとする。
○受電部システム及び引下げ導線システム ○太陽光発電装置 ○風力発電装置
○テレビ共同受信用アンテナ及びアンテナマスト ○

通

●電線類

1) 特記なきものは、EM-1Eとする。

2) EM電線、EMケーブルで標準仕様書に規格等の記載のないものは、ハログン及び鉛を含まない材料で構成されたものとし、次の記号及び仕様による。

EM-アクセソフロア	JCS4502(600Vアクセソフロア用耐燃性ポリエチレンシースケーブル)による600Vアクセソフロア用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル(EM-E)及び600Vアクセソフロア用架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル(EM-CE)を示す。
EM-MEES	JCS4271に準じ、絶縁材及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたものとする。

3) 長さ1m以上の通線を行わない配管には、導入線(樹脂被覆鉄線等)を挿入する。

事

●電線類

電 線 管

●PF管 ただし、露出部分は鋼製電線管とする。
分電盤等の2次側で第1ボックスまでは(※鋼製電線管OPF管)とする。

●ねじなし電線管
1) 雨露外及び湿気が多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。
2) スラブ厚の1/4を超える外径の配管及び(PF22)又は(E31)相当を超えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。

最上階の埋込配管 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。

下記の露出配管は塗装(指定色塗装)を行う。
○屋外(○屋上を除く) ○屋内居室 ○屋内PS・EPS ○屋内機械室 ○

●電線本数、管路等

分電盤、制御盤、端子盤等の2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径等は監督職員の承認を受けて変更することができる。

●ボックス

樹脂管で配管する場合は、合成樹脂製ボックスを使用する。

○予備配管

分電盤の予備の配線用遮断器が4個以下の場合(25)を1本、5個以上の場合(25)を2本天井まで立上げる。ケーブルラックの床の防火用通路に(51)を1本以上立上げる。

●フラッシュプレート

天 井	○樹脂製	○金属製	○新金属製	○ステンレス製
その他	○樹脂製	●金属製	●新金属製	○ステンレス製

○フロアプレート・ベース

水平高低調整式(空転防止リング付、○フロア一部分を除く)とする。

●機器

寸 法	盤その他機器類について図示した寸法は、約寸法とする。
接 続	電動機への接続は、本工事とする。
アンカーボルト	アンカーボルト及びナットは、下記による。 屋外・多湿室等(○溶融亜鉛メッキ ○SUS) その他(○一般品 ○)

○あと施工アンカー

施工後確認試験
試験方法

○行う ○行わない
引張試験機による引張試験とし、国土交通省大臣官庁官庁営繕部の公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(平成三十一年度版)「8.12.7 施工後確認試験」による。

確認強度
監督職員との協議による。

項

項目		特記事項																																	
共通事項	●機器内配線等	下記の機器内配線及びケーブルには、E M電線及びE Mケーブルを使用する。 ただし、高圧主回路配線はこの限りでない。 ●分電盤 ○OA盤 ○実験箱 ○開閉器箱 ○制御盤 ○キュービクル式配電盤 ○直流電源装置 ○交流無停電電源装置（UPS）（簡易型を除く）																																	
	●はつり	1）既存のコンクリート床・壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターを使用する。 2）復旧はモルタル補修までとする。																																	
	●再使用機器	取り外した上再使用する機器は、清掃し絶縁抵抗測定の上取付ける。なお照明器具等の見え掛かり部分は、洗剤を使用するなどして、十分に清掃する。																																	
	●その他	屋外の盤類・開閉器箱 ○SUS ○鋼板製 屋外のフルボックス ●SUS ○鋼板製																																	
	●工事範囲	●配管 ●配線 ●機器取付																																	
	○電気方式	幹線 ●単相3線式 100V/200V ○直流2線式 100V 分岐 ●単相2線式 ●100V ○200V ○直流2線式 100V																																	
	●照明制御による効果の評価	社団法人日本照明器具工業会技術資料130「照明制御装置による消費電力削減効果の評価手法」により、消費電力削減効果の評価を行い監督職員に提出する。																																	
	●照明制御装置〔グ〕	照明制御装置の各センサー設定は、監督職員と協議する。センサー設定器を附属させる。																																	
	○多重伝送制御システム	多重伝送制御システムの設定は、監督職員の指示による。システム設定器を附属させる。																																	
	電	●LED制御装置の種類	LED制御装置・電圧は、標準図及びJ I L 5 0 0 4 - 2 0 1 5「公共施設用照明器具」に指定のあるもの、図面特記があるものを除き下記による。																																
		<table><tr><th>器具の種類</th><th>安定器等の種類</th><th>電圧(V)</th></tr><tr><td>LED灯</td><td>調光信号線が接続された器具 (個別通信制御を除く)</td><td>L X又はL Z 回路電圧による</td></tr><tr><td>上記以外</td><td></td><td>L N又はL J 回路電圧による</td></tr></table>	器具の種類	安定器等の種類	電圧(V)	LED灯	調光信号線が接続された器具 (個別通信制御を除く)	L X又はL Z 回路電圧による	上記以外		L N又はL J 回路電圧による																								
器具の種類		安定器等の種類	電圧(V)																																
LED灯		調光信号線が接続された器具 (個別通信制御を除く)	L X又はL Z 回路電圧による																																
上記以外			L N又はL J 回路電圧による																																
●LED照明器具の規格		LED照明器具の定格消費電力等の規定が標準図とJ I L で異なる場合、J I L の規定を適用する。																																	
●R P X又はM P形照明器具		標準図において、防雨形または防湿形の器具本体の材質に、SUSを含む複数の材料が適用されている場合は、SUSを適用する。																																	
○非常用照明の形式		○電池内蔵形 ○電池別置形																																	
○フロアコンセント		○引出し形 ○飛び出し形 ○内部固定形 ○外部固定形 ○OAフロア用																																	
●分電盤等		1）本工事の分電盤、OA盤、実験盤で、分岐に用いる配線用遮断器及び漏電遮断器の寸法は、J I S C 8 2 0 1 - 2 - 1「回路遮断器」、同付圖書J C「電灯分電盤用協約形回路遮断器」、J I S C 8 2 0 1 - 2 - 2「漏電遮断器」、同付圖書J C「電灯分電盤用協約形漏電遮断器」による。 2）特記なき場合、分岐に用いる2種の配線用遮断器及び漏電遮断器は1種サイズのものとする。 3）S P D分撚器（配線用遮断機）は（○警報接点付 ○警報接点無）とする。 4）S P D分撚器は、監督職員の承認を受けて、S P D内蔵とすることができる。 端子盤部に ○通気口 ○冷却ファン を設ける																																	
○照明用ボウ	○開閉器を設ける（○配線用遮断器○カットアウトスイッチ） ○開閉器を設けない																																		
●一般照明の照度測定	実施 ●する ○しない																																		
動	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付																																	
	○電気方式	幹線 ○三相3線式 200V ○ 分岐 ○三相3線式 200V ○																																	
	○制御盤	1）単位装置の電流計は負荷端子の手に接続する。（インバータ回路を除く） 2）制御回路に用いる変圧器は絶縁変圧器とする。 3）インバータ発熱対策用冷却装置を扉面に取付けた場合、開扉時に冷却装置を休止させる。 4）インバータ発熱対策用冷却装置の故障を扉面に表示（○させる ○させない）																																	
	○監視方法	○警報器による代表監視 ○中央監視制御装置による監視																																	
	○インターロック	自動火災報知設備の受信機、運動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、空調機を停止させる。																																	
	○インバータ装置の規約効率	三相可変性電動機用インバータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。 <table><tr><td>電動機出力 (kW)</td><td>0.4</td><td>0.75</td><td>1.5</td><td>2.2</td><td>3.7</td><td>5.5</td><td>7.5</td></tr><tr><td>1/10-7効率 (%)</td><td>86.0</td><td>88.5</td><td>92.0</td><td>93.0</td><td>94.0</td><td>94.0</td><td>94.5</td></tr><tr><td>電動機出力 (kW)</td><td>11</td><td>15</td><td>18.5</td><td>22</td><td>30</td><td>37</td><td>45</td></tr><tr><td>1/10-7効率 (%)</td><td>94.5</td><td>95.0</td><td>95.5</td><td>95.5</td><td>95.5</td><td>95.5</td><td>95.5</td></tr></table> 備考) 1）電動機の供給電圧は100V又は200Vとする。 2）インバータ効率は、1.00%負荷時の値とする。		電動機出力 (kW)	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	1/10-7効率 (%)	86.0	88.5	92.0	93.0	94.0	94.0	94.5	電動機出力 (kW)	11	15	18.5	22	30	37	45	1/10-7効率 (%)	94.5	95.0	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5
	電動機出力 (kW)	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5																											
	1/10-7効率 (%)	86.0	88.5	92.0	93.0	94.0	94.0	94.5																											
	電動機出力 (kW)	11	15	18.5	22	30	37	45																											
	1/10-7効率 (%)	94.5	95.0	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5																											
○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付																																		
○保護レベル	○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ																																		
○受雷部システム	突針支持管	○鋼製 ○ステンレス製																																	
○接地システム	○A型接地極（○板状接地極 ○垂直接地極） ○放射状接地極） ○B型接地極（○環状接地極 ○線状接地極）																																		
受	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付																																	
	○電気方式	高圧 三相3線式 6kV 低圧 ○三相3線式 200V ○単相3線式 100V/200V ○三相3線式 V ○三相4線式 V/V V																																	
	○配電盤形式	○屋内キュービクル式配電盤 ○屋外キュービクル式配電盤 ○開放形配電盤 ○変圧器箱 ○コンデンサ盤 ○系統連系保護制御盤 ○高圧スイッチギア（○ C X形 ○ C W形 ○ P W形 ） ○低圧スイッチギア（○ C X形 ○ C S形 ○ C W形 ○ F W形）																																	
	○変圧器の規格〔グ〕	1）変圧器（スコット結線変圧器、モールド変圧器でH絶縁材料を使用するもの、一次電圧が低圧または特別高圧のものを除く。）は、グリーン購入法による特定調達品目の判断基準を満すものとする。 2）ダイヤル温度計は、最高温度指針付とする。																																	
	○監視方法	○警報器による代表監視 ○中央監視制御装置による監視																																	
	○基礎	○本工事 ○別途工事 ○既設																																	
	○付属品等	盤内に予備限流ヒューズを収納する。																																	
	○その他	○低圧配電盤の配線用遮断器は取付け板組込形で埋込形とする。 ○低圧配電盤の裏面に負荷側引出し用端子を設ける。 ○低圧配電盤に内部点検空間を設ける。（幅600mm以上・高さ1,800mm以上） ○盤内照明器具はLEDとする。 ○換気扇を設ける場合は回転センサ付とする。（盤面警報ランプ共）																																	

	令和４年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図			設計・監理 一級建築士事務所
	NW SCALE	SCALE	SCALE	野中建築設計事務所 一級建築士第147931号 野中健一
	電気設備特記仕様書 (N0-1)			
DW.	C.K.	NO. E-01	DATE 03-09	〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20 TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408

電気設備工事特記仕様書 No.2

章	項 目	特 記 事 項
電力貯蔵設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
	○直流電源装置	用途 ○建築基準法用 ○消防法用 ○受変電設備専用 その他 ○過放電防止保護装置（直流不足電圧継電器）の設定電圧は、90Vとする。
	○交流無停電電源装置（UPS）	用途（ ） 方式 ○一般形 ○簡易形
発電設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
	○形式	○オープン形 ○簡易形 ○キュービクル
	○連続運転可能時間	○10時間（乙） ○72時間（甲） ○
	○発電機	電気方式 三相3線式 電 圧 ○210V ○6.6kV ○415V 定格出力 kVA以上 力率 0.8
	○原動機	種 別 ○ガスタービン ○ディーゼル機関 ○ガスエンジン ○マイクロガスタービン ○燃料電池 ○コージェネレーション 定格出力 kW（ PS）以上 始動方式 ○電気式 ○空気式 冷却方式 ○ラジエーター式 ○水槽循環式 現地負荷試験 ○行う ○行わない
	○燃料	種類 ○重油 ○軽油 ○灯油 ○ガス（ ） ○燃料小出槽 注 ○主燃料槽 注
	○監視方式	○警報盤による代表監視 ○中央監視盤による監視
	○太陽光発電装置	太陽電池 アレイ 公称最大出力 kW以上 設置可能建築面積 m²以下（長辺 mx短辺 m）
	系統連系	○受動 ○能動
		パワーコンディショナ出力 相 線式 V kW以上
		逆潮流 ○有 ※無
		交流出力電圧 ○100V ○200V
		出力電気方式 ○三相3線式 ○単相3線式 ○単相2線式
	○外部移報	○有 ○無
通信線設備	構内情報設備	○工事範囲 ○配管 ○配線 ○機器取付
	○施工方法	○金属管配線 ○ケーブル配線 ○合成樹脂管配線
構内交換設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
	○保安器用接地	○本工事 ○別途工事
	○形式	○電子交換機 ○ボタン電話装置
情報表示設備	○工事種類	○マルチサイン装置 ○出退表示設備 ○時刻表示設備
	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
	○親時計及び付属装置	OCR -P M ○CW -P M ○キー式 ○（ ） ○プログラムタイマ（○カード式
	○子時計	特記なきものは ○SWA ₃₃ -G ₂ B ₂ ○
映像音響設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
	○施工方法	○金属管配線 ○ケーブル配線 ○合成樹脂管配線
拡声設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
	○増幅器	用途 ○全館放送用（○一般放送 ○非常放送）○ローカル放送用 ○自動放送はアッテネーターを経由した回路とする。
	○スピーカ	特記なきものは ○SC ₂ Hi-1V ₃ -M ○
誘導支援設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
	○工事内容	○音声誘導装置 検出方式（○磁気式 ○無線式 ○画像認識）
		○インターホン ○電話式 ○相互式
		○テレビインターホン ○親機に子機カメラ角度調整機能（上下）を設ける。 ○
		○トイレ等呼出し装置 ○1室 ○3室 ○5室 ○ 呼出しボタン ○壁付ボタン(フススイッチの長さは0.2m以上とする) ○壁付握りボタン(握りボタンの長さは1.2m以上とする)
		○通話機能
		○受付呼出し装置 ○誘導音
テレビ共用受信設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
	○アンテナ	○UHF用 ○BS用 ○CS用 ○AM用 ○FM用 ○CATV
	○アンテナマスト	○壁面取付形 ○自立形 ○配管用ステンレス鋼鋼管 ○一般構造用炭素鋼鋼管（溶融亜鉛メッキ仕上げ） ○圧力配管用炭素鋼鋼管（溶融亜鉛メッキ仕上げ）
	○電界強度測定	電界強度及び面質は、最上階が打上がったときに、アンテナ取付予定位置、またその周辺で測定し、その測定記録を監督職員に速やかに提出すること。 測定チャンネルは、監督職員と協議する。

章	項 目	特 記 事 項
監視カメラ設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
	○画像	○カラー ○白黒
	○伝送方式	○アナログ伝送方式 ○ネットワーク伝送方式 ○デジタル同軸伝送方式 ○
管制・駐車場設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
	○車両検出方式	○ループコイル方式 ○光線方式
防犯・入退室設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
	○工事種類	○機械警備用配管 ○防犯装置 ○入退室管理制御装置
火災報知設備	○自動火災報知装置	○工事範囲 ○配管 ○配線 ○機器取付
	○受信機	○形 級 回線 ○壁掛形 ○自立形 ○単独形 ○複合形 ○副受信機 窓 ○盤面に消火ポンプ運転表示灯を設ける。
		○光警報装置 ○
		○消火ポンプ始動 ○消火栓箱内押ボタン ○発信機と連動（総合盤に始動表示灯を設ける。）
	○機器収容箱	○消火栓一体形 ○単独形
	○自動閉鎖装置	○工事範囲 ○配管 ○配線 ○機器取付 ○連動制御器 回線 【予備電源（蓄電池）内蔵】 ○単独 ○自火報受信機と一体
	○自動閉鎖装置	○防火戸用【DC24V 0.6A以下電磁式またはラッチ式】 ○防煙ダンパ用 【別途工事 瞬時通電式又は電動式 DC24V 0.6A以下 遠方復帰機構（電動式）DC24V 0.7A以下】 ○防火シャッター用 【別途工事 DC24V 0.6A以下】
	○非常警報装置	○工事範囲 ○配管 ○配線 ○機器取付 ○電気方式 DC24V ○電源装置 ○非常電源（蓄電池） ○自動火災報知設備と兼用
	○ガス漏れ火災警報装置	○工事範囲 ○配管 ○配線 ○機器取付 ○受信機 ○単独形 ○自火報受信機と一体
	○ガスの種類	○都市ガス（13A） ○液化石油ガス
制中央監視設備	○諸警報表示	受信機に諸警報表示窓（ 窓）を設ける。
	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
制中央監視設備	○監視方式	○警報盤 ○監視制御装置
医療関係設備	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
	○非接地電源用分電盤	キャビネット ○鋼製 ○ステンレス製
	○ナースコール装置	トイレ及び浴室等の呼出押ボタン ○有線式 ○無線式 ○防滴 ○防湿
	○その他	○オプション等の試験は、監督職員の指示による。
	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
構内配線	○電気方式	高圧 ○三相3線式 6kV 低圧 ○三相3線式 200V ○ ○単相3線式 100/200V ○単2線式（○100V ○200V）
	○ふ設方式	○管路式 ○波付硬質合成樹脂管（FEP） ○ポリエチレン被覆管（PLP） ○ 埋設深さ 特記なきものはGL（舗装がある場合は、舗装下面）から300mm以上とする。
	○架空線	電柱 ○遠心カプレストレストコンクリートボール
	○区分開閉器	○高圧負荷開閉器 7.2kV 300A
	用途	○架空引込用 ○地中引込用
	構造	○前中塩じん用 ○耐重塩じん用
	形式	○引外し装置付き（SOG形） ○引外し装置なし ○避雷器内蔵 ○制御電源用圧圧器内蔵
	○マンホール及びハンドホール	構造・寸法 ○標準図による ○図示による。 蓋の文字 ○蓋の用途表示は電力とする。 ○ ハンドホールにおいてもケーブル支持材を設ける。 ケーブルが直接接触しない場合の金物は、接地を省略してもよい。
	○余長	高圧ケーブルは、受変電設備までの配線経路中、1ヶ所以上で3m余長をとる。
	○端子、高圧ケーブル端未処理	○一般用 ○耐塩用 ○重耐塩用
線路	○避雷器	○屋外形 ○耐塩形
	○装柱材	○一般用 ○耐塩形
	○外灯	基礎 ○本工事 ○別途工事 ○外灯ホルの材質が鋼製（SPC）の場合で特記がない場合は溶融亜鉛メッキとし、指定色塗装とする。
	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
構内通信線路	○ふ設方式	○地中線 ○管路式 ○波付硬質合成樹脂管（FEP） ○ポリエチレン被覆管（PLP） ○ 埋設深さ 特記なきものはGL（舗装がある場合は、舗装（表層）下面）から300mm以上とする。
	○架空線	電柱 ○遠心カプレストレストコンクリートボール
	○マンホール及びハンドホール	構造・寸法 ○標準図による ○図示による。 蓋の文字 ○蓋の用途表示は通信とする。 ○ ハンドホールにおいてもケーブル支持材を設ける。 ケーブルが直接接触しない場合の金物は、接地を省略してもよい。

章	項 目	特 記 事 項
電波障害調査書	○調査範囲	○測定のみ ○対策工事実施設計書作成まで
	○測定時期	○工事前 ○工事中 ○完成後
	○測定箇所	箇所
	○測定内容	受信可能な全チャンネルとし、結果報告書を提出する。

別表 1 付属品・予備品

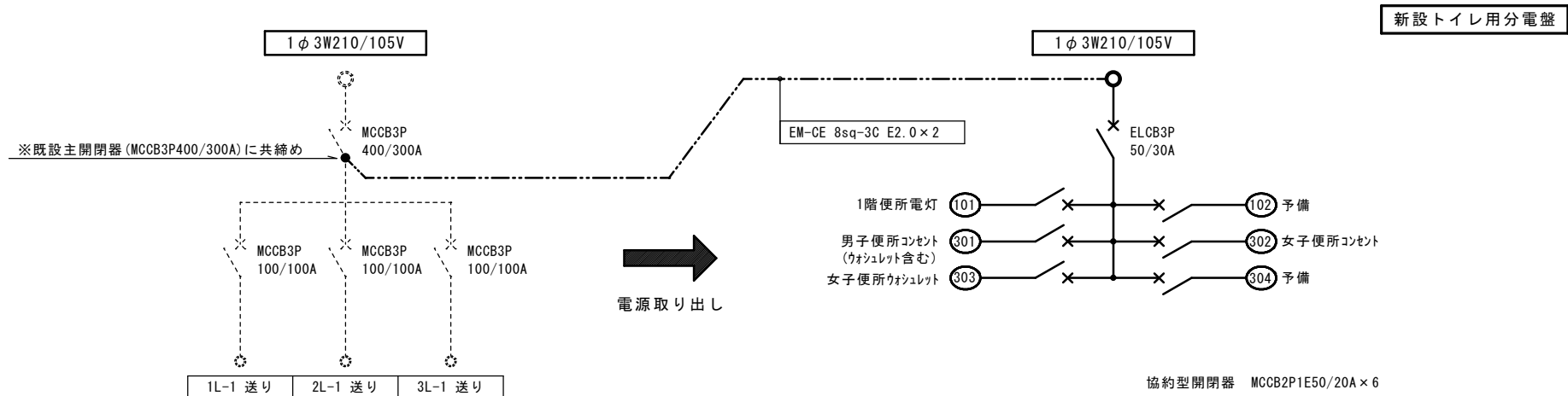
○イージーキャビネット	箱	○キーボックス	○テスター	○マンホールフック
○工具箱（ドライバー、モンキーレンチ、組スパナ、ハンマー）				
受変電設備・盤	ランプ及びヒューズの予備品は、20%とする。			

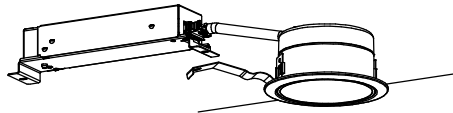
令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理	一級建築士事務所
電気設備特記仕様書(N0-2)				野中建築設計事務所	
DW.		CK.	NO.	E-02	DATE 03-09
				〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20 TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	

1階電灯盤送り (1LM-1) 電源取り出し工事

(1階生徒便所用分電盤 LW-1-1) 鋼板製鍵付 露出型

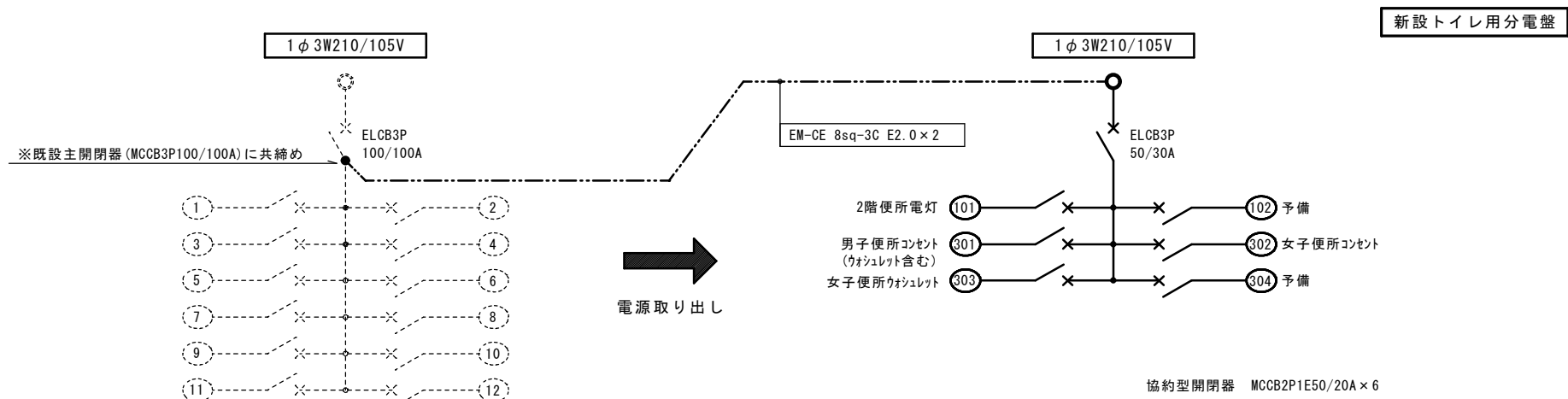
照明器具姿図



A-LED	LEDタ*ウナライト
	LRS1-05 (公共施設型番)
 LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光源遮光角15度、光源寿命40000時間（光束維持率85%） 器具光束：610lm、消費電力：4.2W、電圧：100-242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100	
B-LED	LEDタ*ウナライト
	LRS1-08 (公共施設型番)

2階電灯盤送り (2L-1) 電源取り出し工事

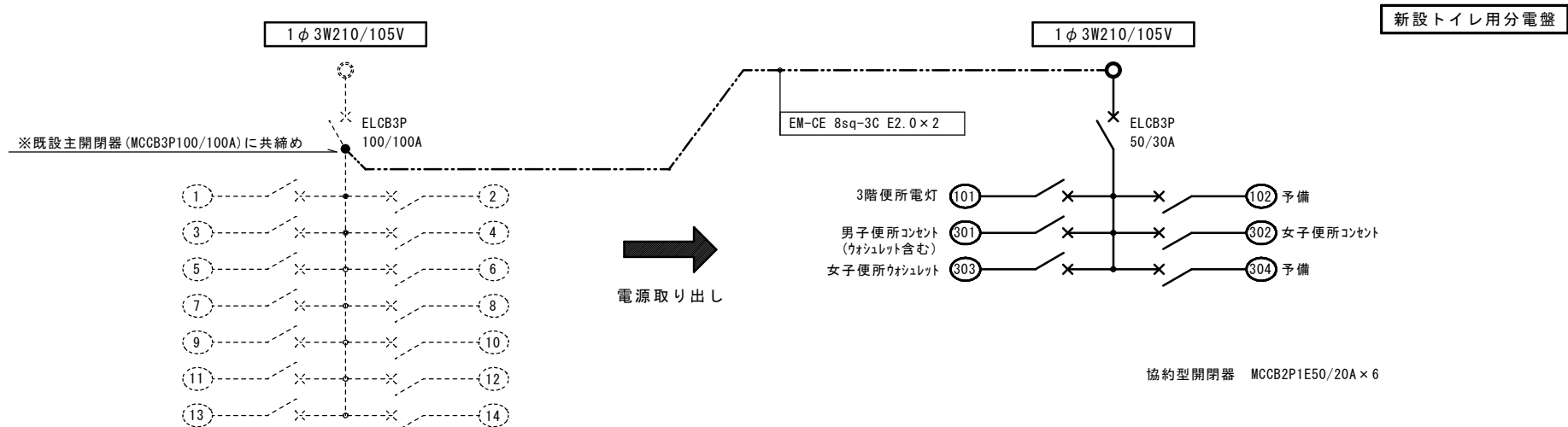
(2階生徒便所用分電盤 LW-2-1) 鋼板製鍵付 露出型



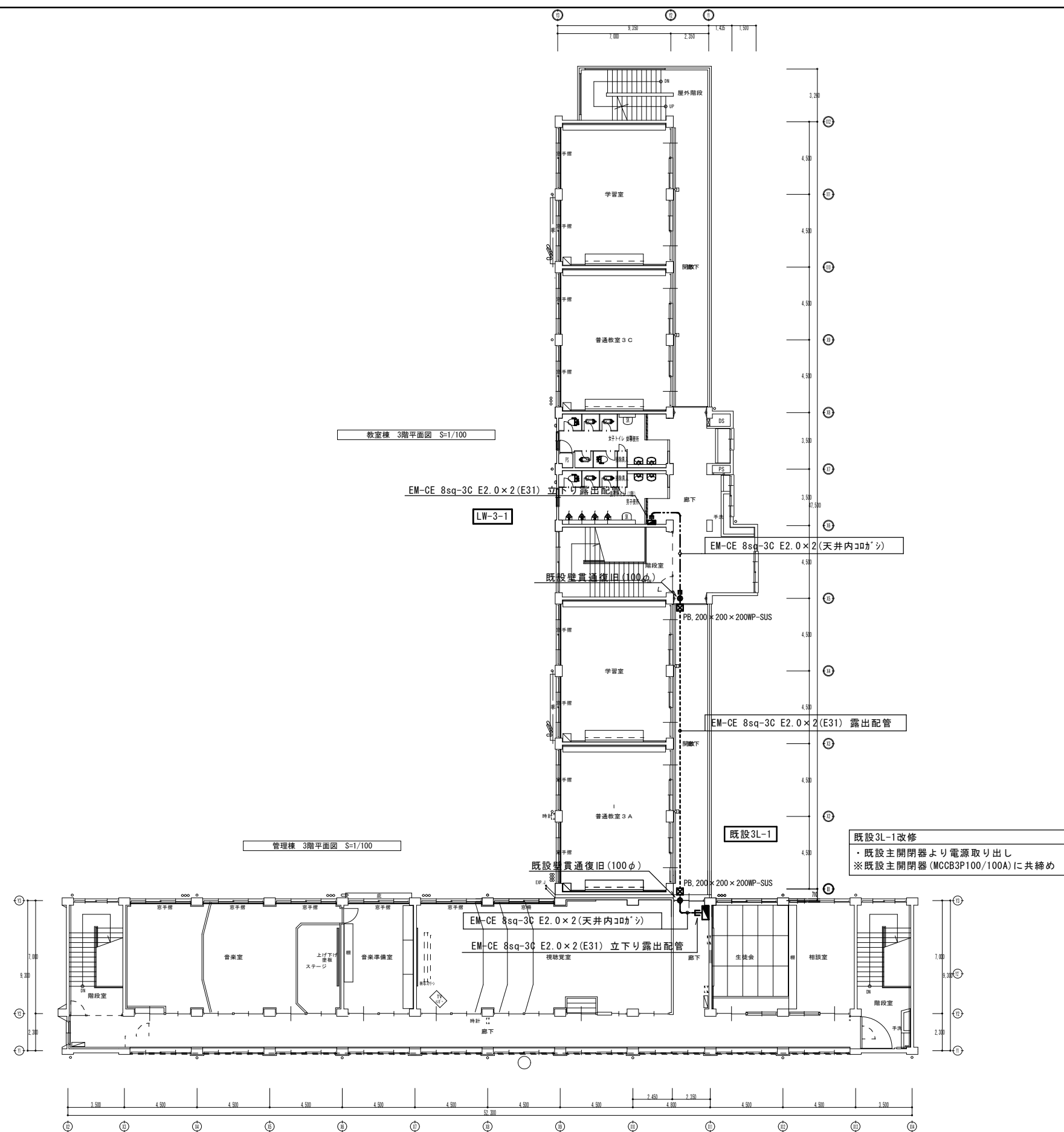
	LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光源遮光角15度、光源寿命40000時間（光束維持率85%） 器具光束：1045lm、消費電力：7W、電圧：100-242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ150
C-LED	LEDウォールライト LBF3MP/RP-2-06（公共施設型番）
	LED内蔵、電源ユニット内蔵 防湿型・防雨型 5000K、Ra83、光源寿命40000時間（光束維持率85%） 器具光束990lm、消費電力10W、電圧100~242V 本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート（乳白） 天井直付型・壁直付型、保護等級：IP23

3階電灯盤送り (3 L-1) 電源取り出し工事

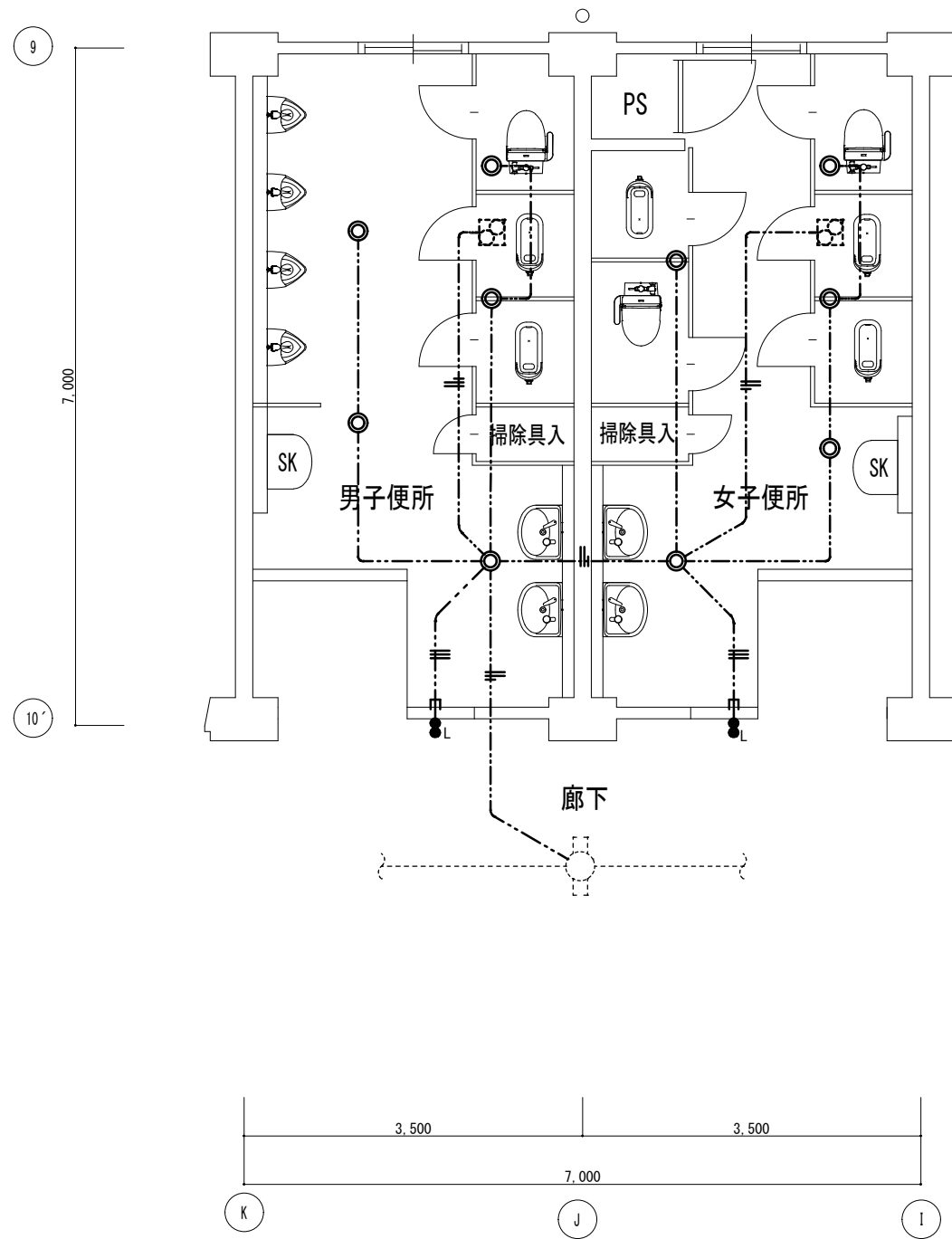
(3階生徒便所用分電盤 LW-3-1) 鋼板製鍵付 露出型



令和 4 年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計、監理 一級建築士事務所	
NW SCALE		SCALE		SCALE	
電灯分電盤改修設備工事				野中建築設計事務所	
				1級建築士第147931号 野中健一	
DW.	CK.	NO. E-04	DATE 03-09	〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20 TEL 0771-62-9288 FAX 0771-62-0408	



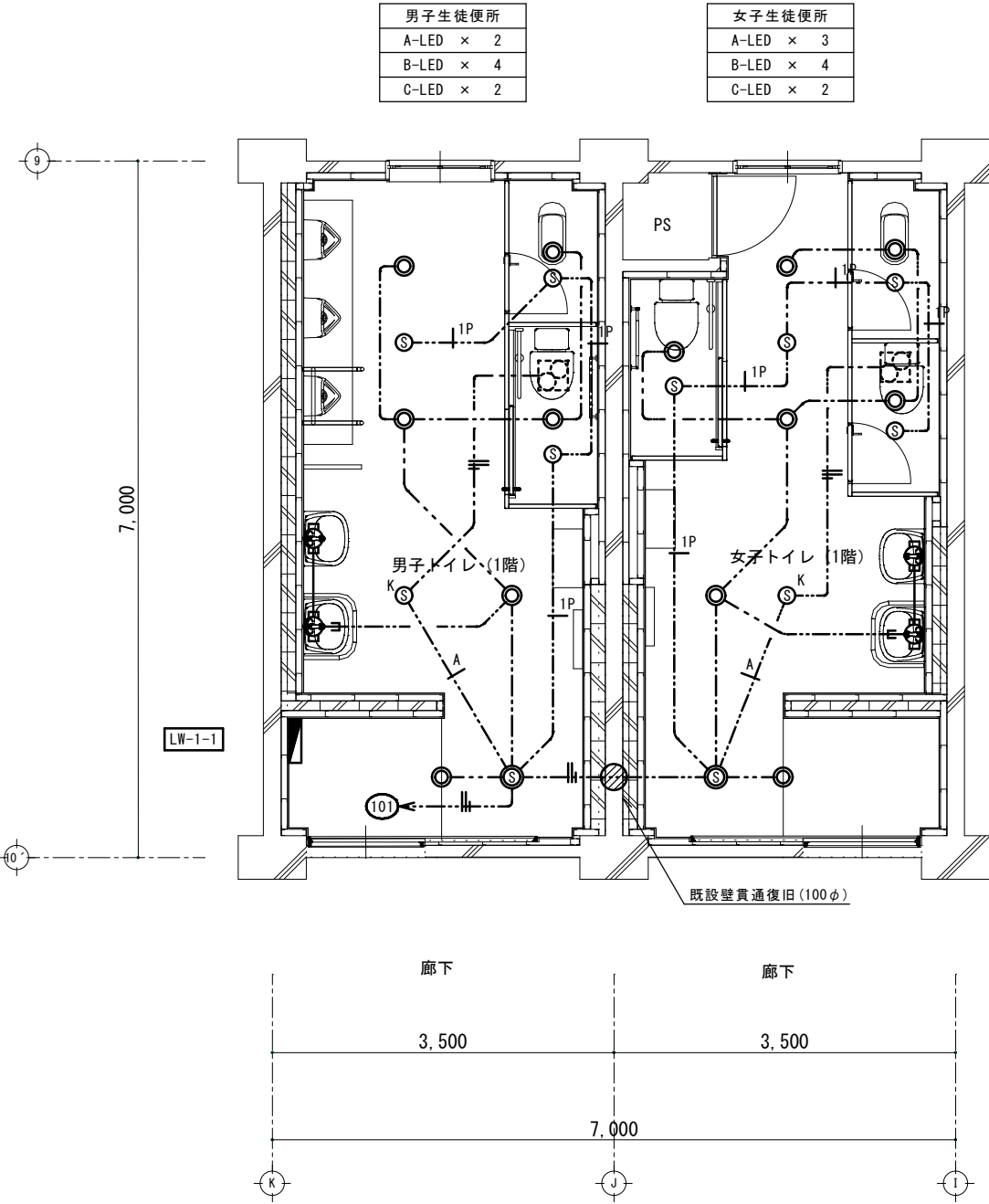
	令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理 一級建築士事務所
					野中建築設計事務所 一級建築士第147931号 野中健一
	1:200 SCALE	SCALE	SCALE	SCALE	
	3階平面図				
DW.	CK.	NO.	E-07	DATE 03-09	〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20 TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408



生徒用便所撤去図（1階～3階共通）

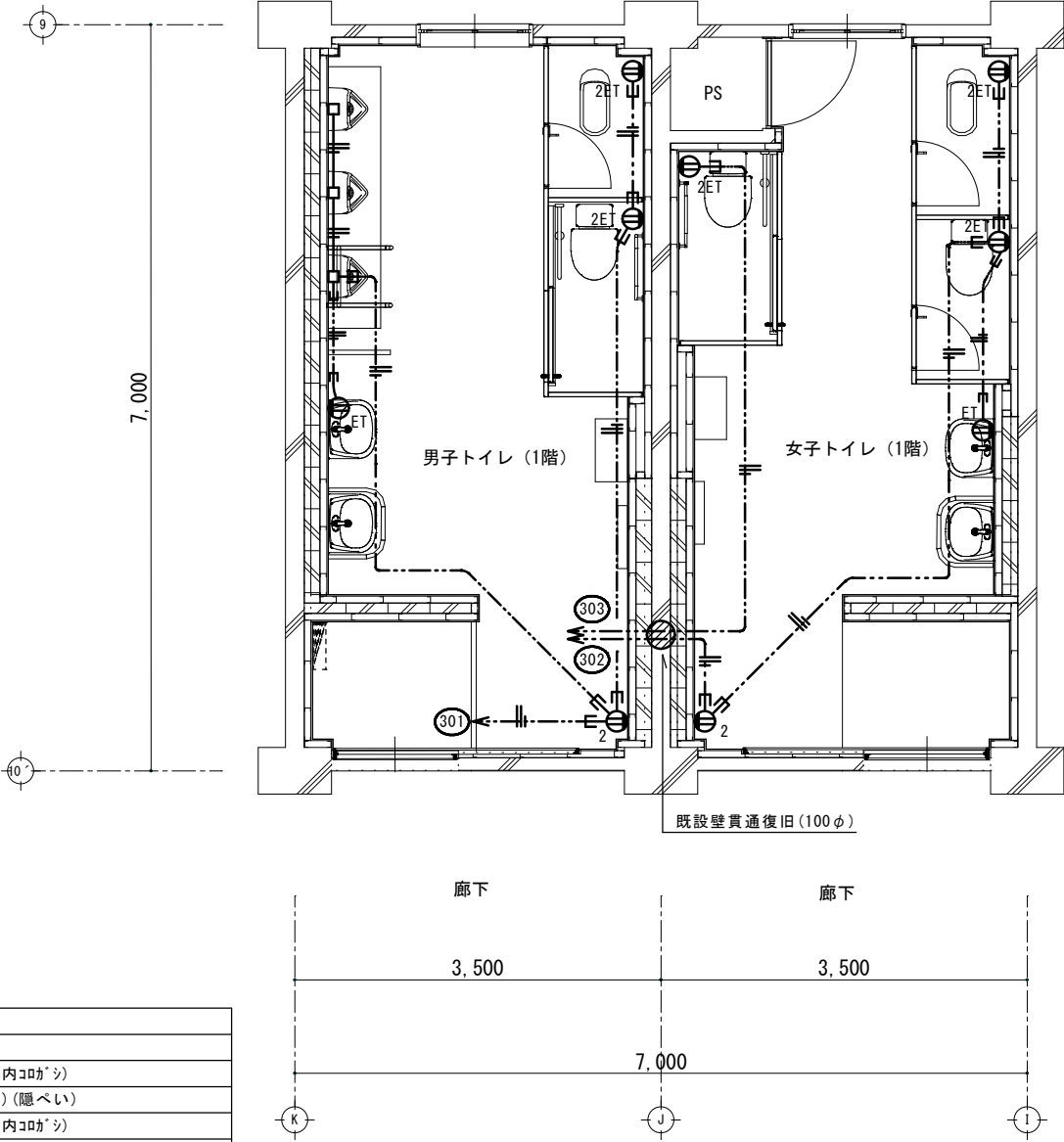
注記）図中明記なき配管配線は下記に準ずる。		
	VVF 1.6-2C×1	（天井内ｺｺｼﾞ）
	VVF 1.6-3C×1	（天井内ｺｺｼﾞ）
	VVF 1.6-3C(1E)×1	（天井内ｺｺｼﾞ）
	VVF 1.6-3C×1	（E19）壁面立下り
	天井埋込ダウンライト	
	埋込スイッチ 1P15A×1+PLS4A×1	
1. 図中記載の全ての機器及び配線を撤去する。		
2. 壁面埋込の配管は配線抜き取り撤去とする。		
3. 施工に先立ち現地調査を行ない、設計図に記載のない既設の機器、		
不使用で不要なもの、設計図の内容と異なるもの等がある場合は、		
対応方法を監督員と協議すること。		

	令和４年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理	一級建築士事務所
	1:50 SCALE		SCALE	SCALE	野中建築設計事務所	
	現況平面図（和知中）				1級建築士第147931号 野中健一	
	DW.	CK.	NO.	DATE	〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20 TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	
			E-08	03-09		

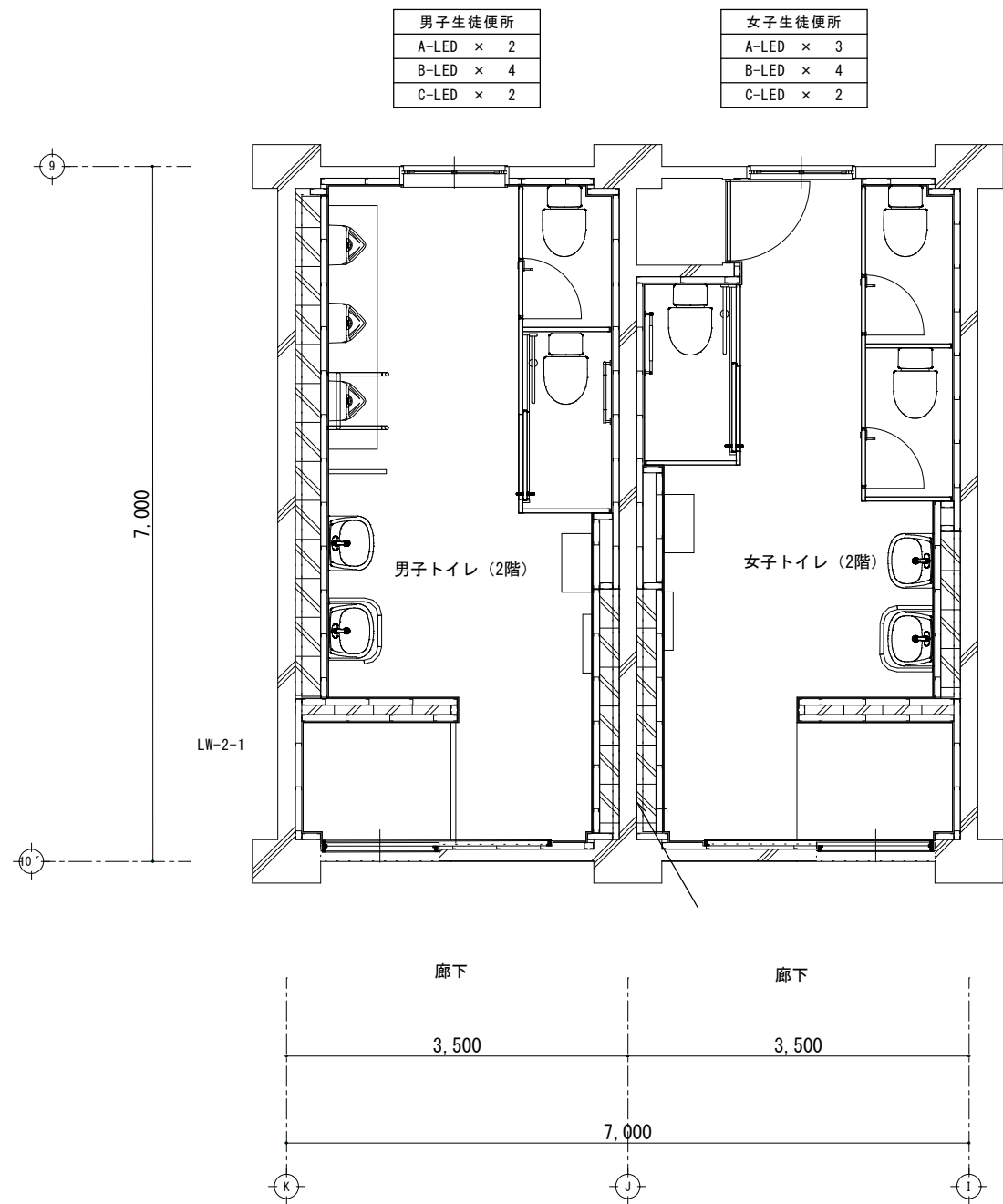


生徒用トイレ1階電灯設備図 1/50

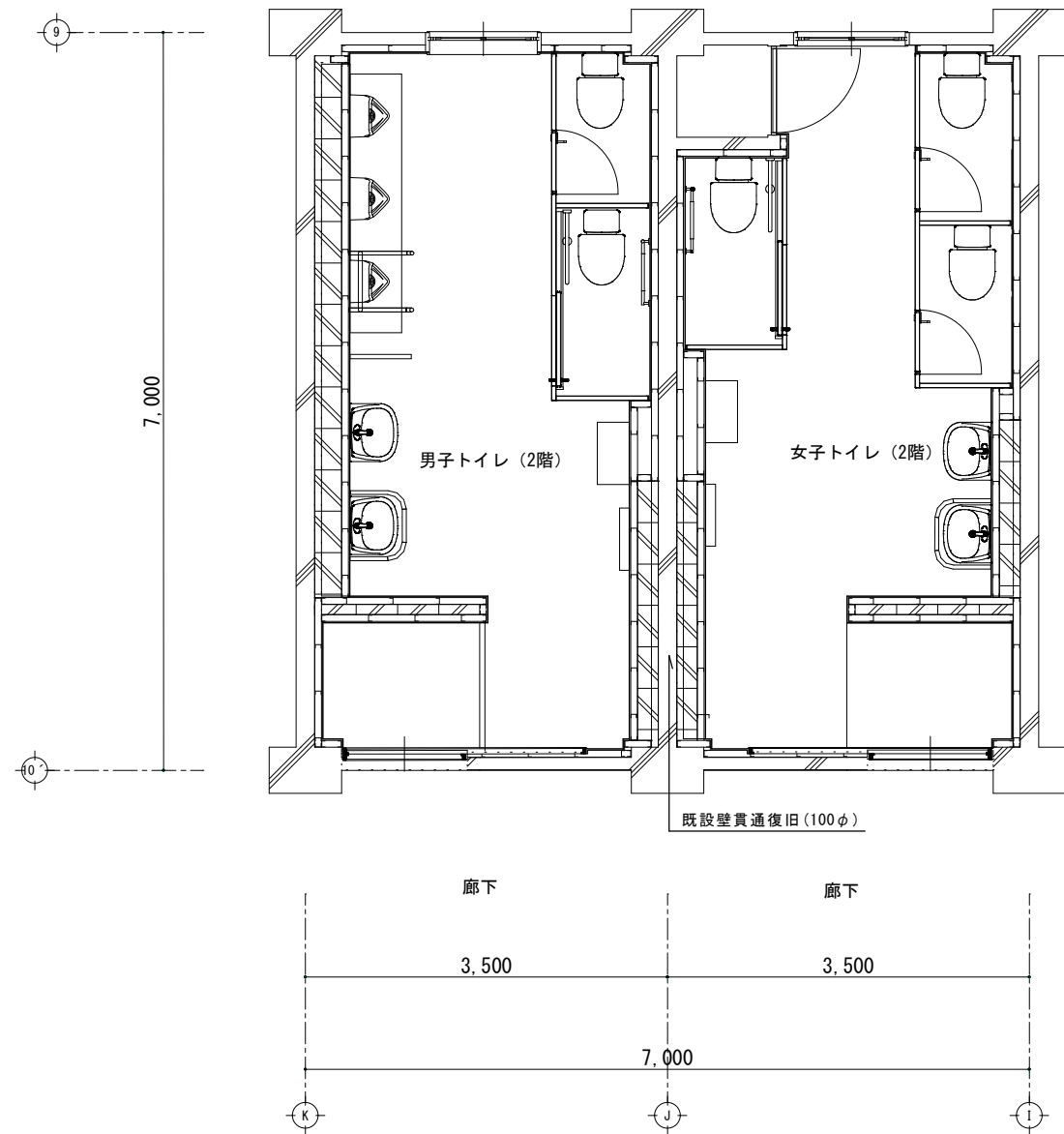
注記) 明記なき配管配線は、下記に準ずる。		
【照明設備】		
-----	EM-EEF1.6-2C	(天井内コトシ)
-----	EM-EEF1.6-2C	(PF16) (隠ぺい)
-----	EM-EEF1.6-3C(1E)	(天井内コトシ)
-----	EM-EEF1.6-3C(1E)	(天井内コトシ)
-----	EM-CPEE1.2-1Pr	(天井内コトシ)
-----	EM-CPEE1.2-1Pr	(天井内コトシ)
【コンセント設備】		
-----	EM-EEF2.0-3C(1E)	(天井内コトシ)
-----	EM-EEF2.0-3C(1E)	(PF16) (隠ぺい)
・二重天井内及び壁立下り部分はケーブルコトシ工事とする。		
・図中 表示は、既設壁貫通処理(復旧共)を示す。		
機器凡例		
⊙	熱線センサー自動スイッチ(親機)	(WTK24818:ハナニック相当品)
⊙	熱線センサー自動スイッチ(子機)	(WTK2910K:ハナニック相当品)
⊙K	熱線センサー自動スイッチ(換気扇用子機)	(WTK29318:ハナニック相当品)



生徒用トイレ1階コンセント設備図 1/50



生徒用トイレ2階電灯設備図 1/50

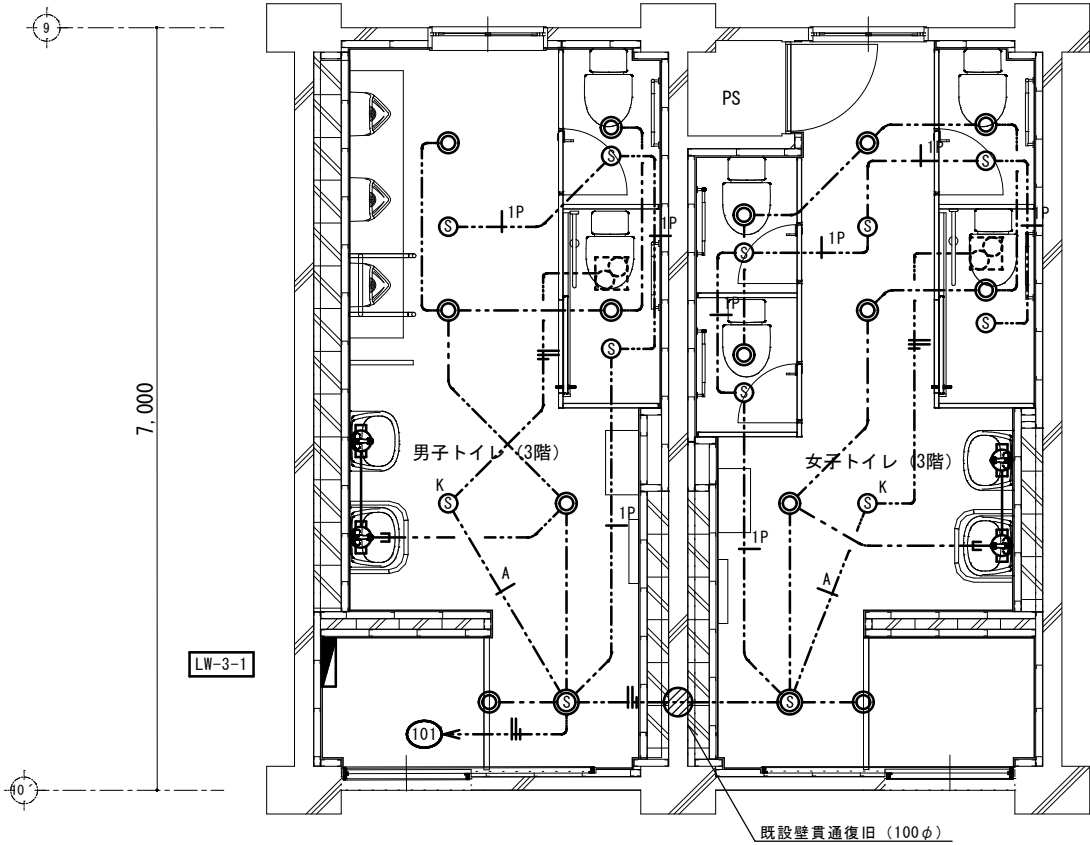


生徒用トイレ2階コンセント設備図 1/50

	令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理	一級建築士事務所
	1:50 SCALE		SCALE		野中建築設計事務所	
	改修1階便所平面図		SCALE		1級建築士第147931号 野中健一	
	DW.	CK.	NO.	DATE	〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20 TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	

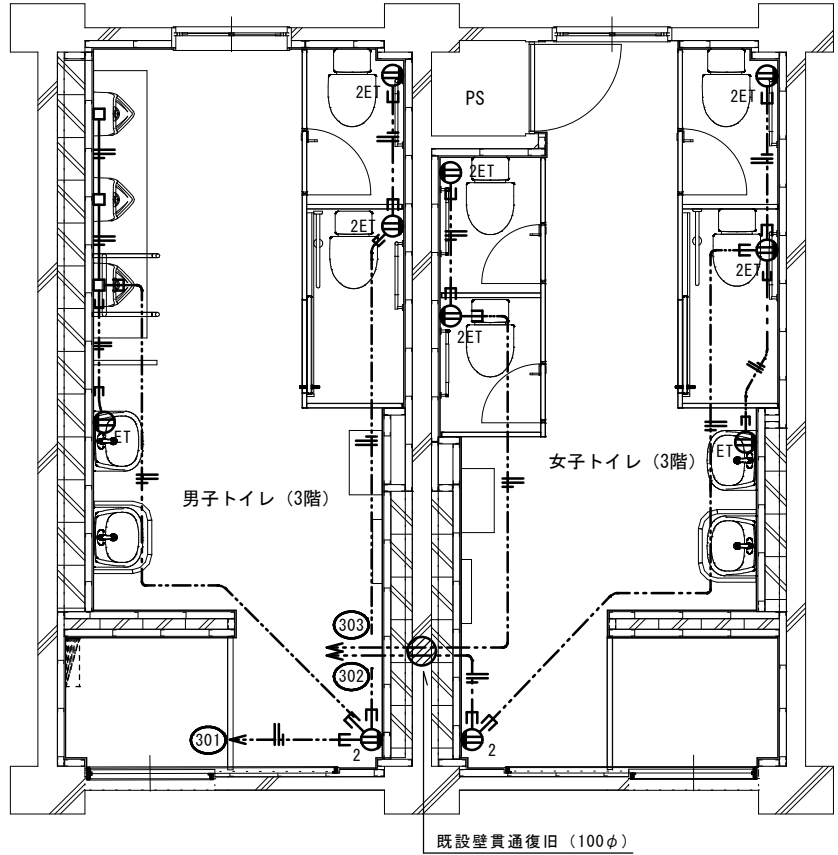
男子生徒便所
A-LED × 2
B-LED × 4
C-LED × 2

女子生徒便所
A-LED × 4
B-LED × 4
C-LED × 2



生徒用トイレ3階電灯設備図 1/50

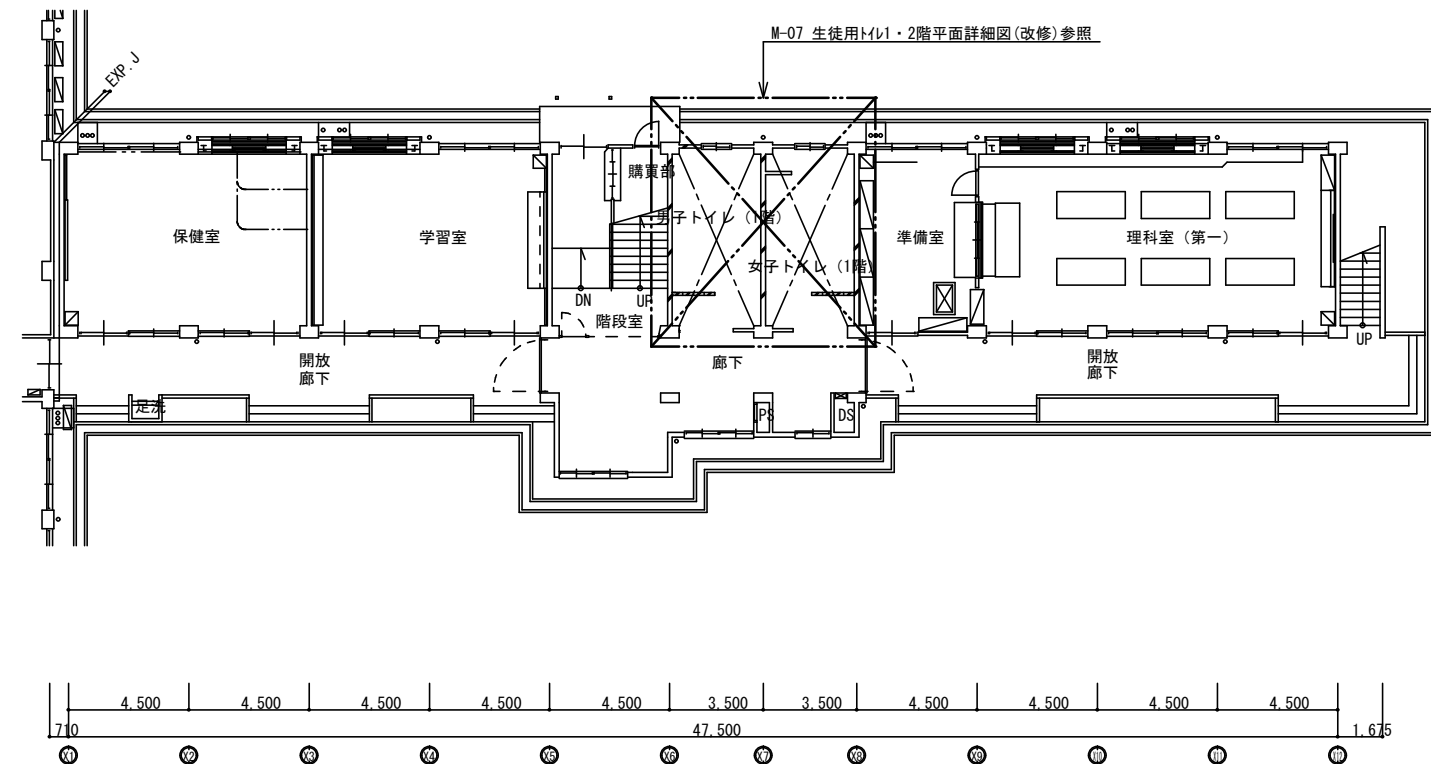
注記) 明記なき配管配線は、下記に準ずる。		
【照明設備】		
-----	EM-EEF1.6-2C	(天井内コダシ)
-----	EM-EEF1.6-2C	(PF16) (隠ぺい)
-----	EM-EEF1.6-3C(1E)	(天井内コダシ)
-----	EM-EEF1.6-3C(1E)	(天井内コダシ)
-----	EM-CPEE1.2-1Pr	(天井内コダシ)
-----	EM-CPEE1.2-1Pr	(天井内コダシ)
【コンセント設備】		
-----	EM-EEF2.0-3C(1E)	(天井内コダシ)
-----	EM-EEF2.0-3C(1E)	(PF16) (隠ぺい)
・二重天井内及び壁立下り部分はケーブルコダシ工事とする。		
・図中 表示は、既設壁貫通処理(復旧共)を示す。		
機器凡例		
●	熱線センサー自動スイッチ(親機)	(WTK24818:ハ'ナソニック相当品)
●	熱線センサー自動スイッチ(子機)	(WTK2910K:ハ'ナソニック相当品)
●K	熱線センサー自動スイッチ(換気扇用子機)	(WTK29318:ハ'ナソニック相当品)



生徒用トイレ3階コンセント設備図 1/50

令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理	一級建築士事務所
改修1階便所平面図				野中建築設計事務所	
DW.				1級建築士第147931号 野中健一	
CK.				〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20	
NO.				TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	
E-11				03-09	

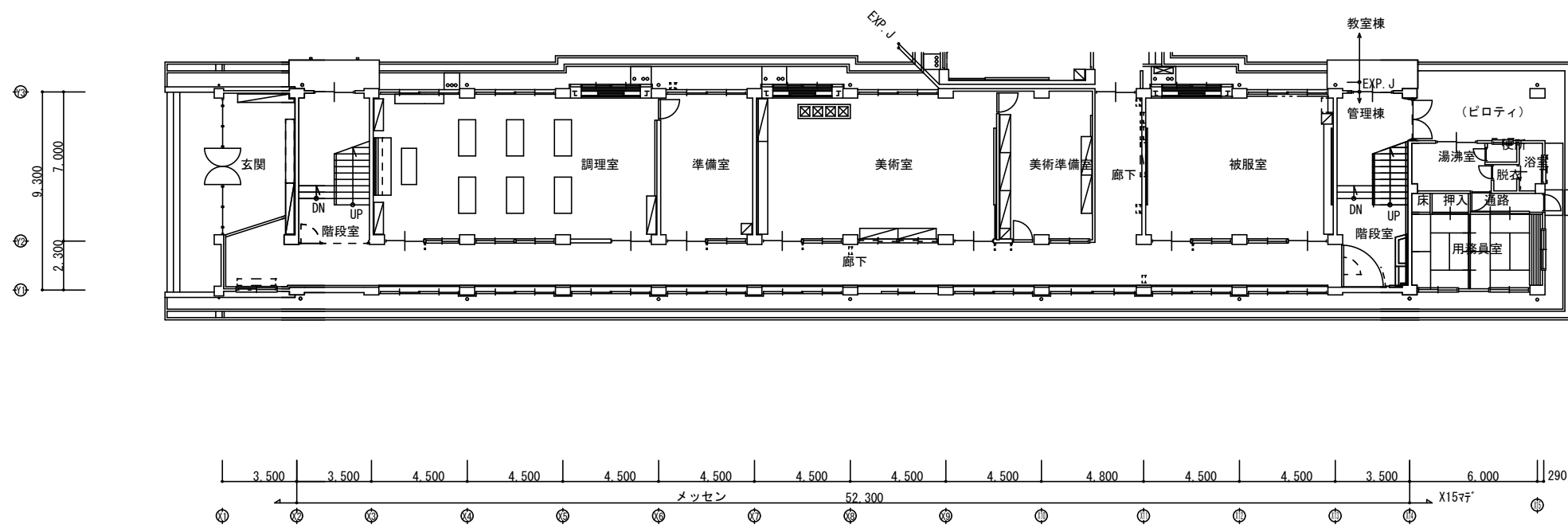
器 具 リ ス ト														
器 具 名	品 番	器 具 名	附 属 品	備 考	1 階			2 階			3 階			ト ト ア ル
					男 子 便 所	女 子 便 所		男 子 便 所	女 子 便 所		男 子 便 所	女 子 便 所		
洋 風 便 器	CS597BS	TOTO	SH596BAYR,TCF5534AU,YH702	他附属品一式共	1	2		2	3		2	4		14
和 風 便 器	C755VU	TOTO	TV550S,TSF290BR,YH702	他附属品一式共	1	1								2
小 便 器	UFS900R	TOTO	AC100V,節水タイプ	他附属品一式共	3			3			3			9
手 洗 器	L210C	TOTO	TLG04101J,TLDP2105J,TL4CFU,TL250D	他附属品一式共	1	1		1	1		1	1		6
手 洗 器	L210C	TOTO	TENA41A,TLDP2201J,TL250D	他附属品一式共	1	1		1	1		1	1		6
小 物 収 納 パ ネ ル	UTR421S	TOTO	掃除用流しセットアクセサリー		1	1		1	1		1	1		6
モ ッ プ 掛 け パ ネ ル	UTR422S	TOTO	掃除用流しセットアクセサリー		1	1		1	1		1	1		6
手 す り	T114CL9R	TOTO	L型		1	1		1	1		1	1		6
手 す り	T114CU22R	TOTO	小便器用		1			1			1			3
手 す り	2460-34	カクダイ	洗面器・手洗器用		1	1		1	1		1	1		6
手 す り	T114CP22R	TOTO	腰掛便器用		1	1		1	1		1	1		6
ハ ン ド グ リ ッ プ	YHB203	TOTO			1	1								2
化 粧 鏡	YM4560F	TOTO	耐食鏡,450×600		2	2		2	2		2	2		12



管理棟 ← 教室棟

教室棟 1階平面図 S:1/200

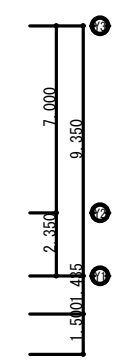
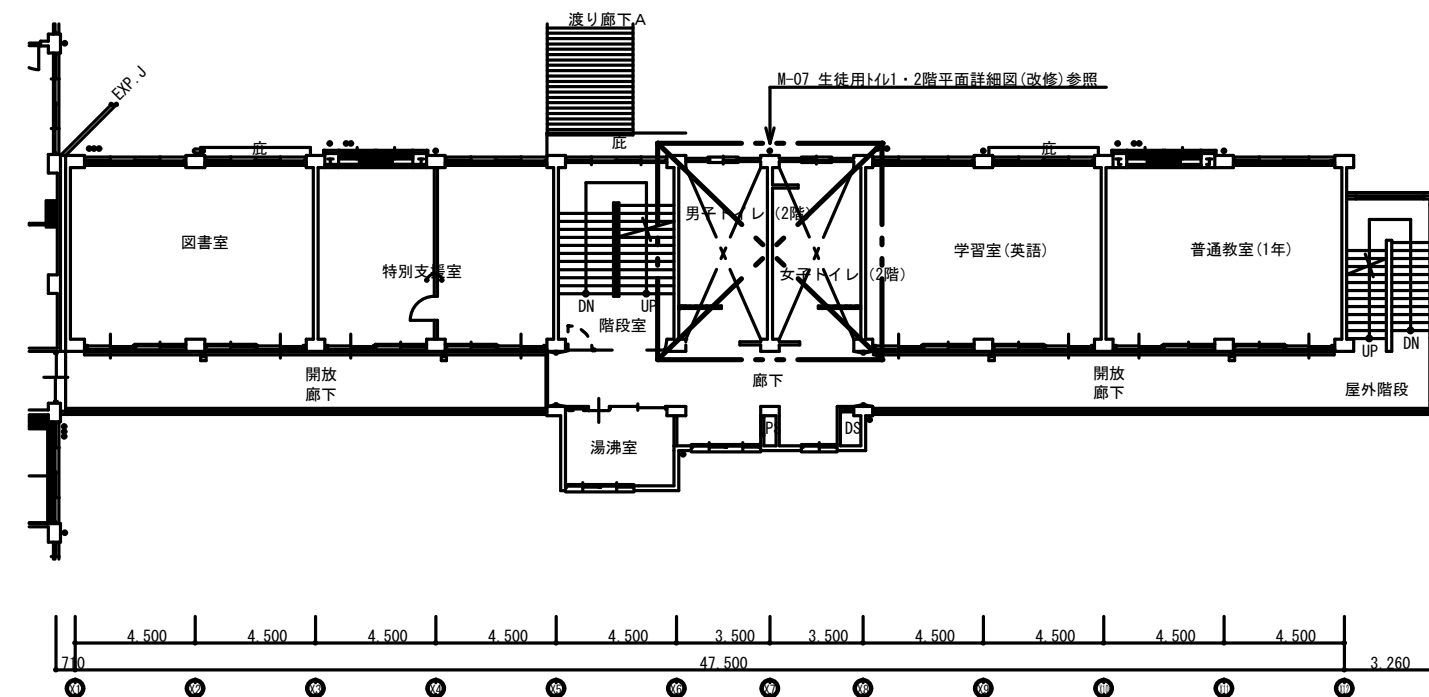
(改修)



管理棟 1階平面図 S:1/200

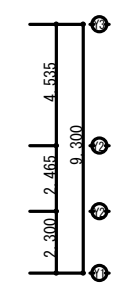
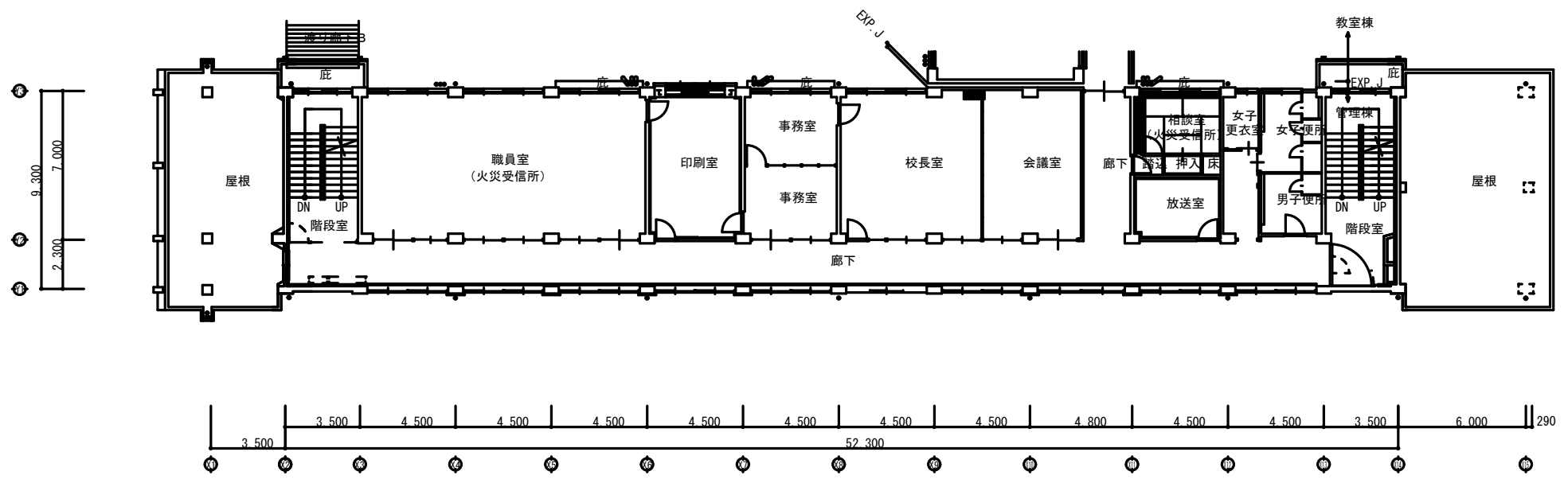
(改修)

令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理 一級建築士事務所	
機械設備工事 1階平面図(改修)(衛生設備)				野中建築設計事務所	
DW. CK. NO. M-04				1級建築士第147931号 野中健一	
DATE 03-09				〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20	
				TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	



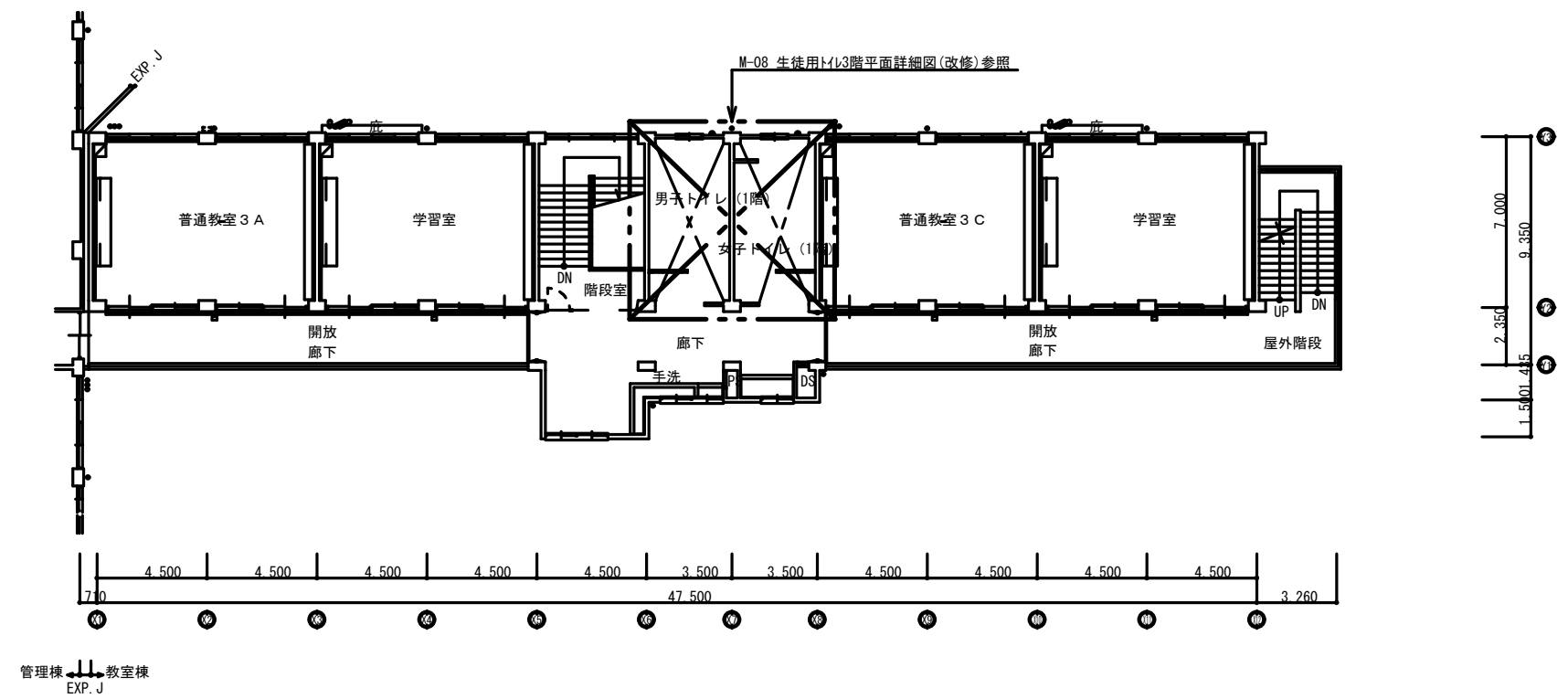
管理棟 教室棟

教室棟 2階平面図 S:1/200
(改修)

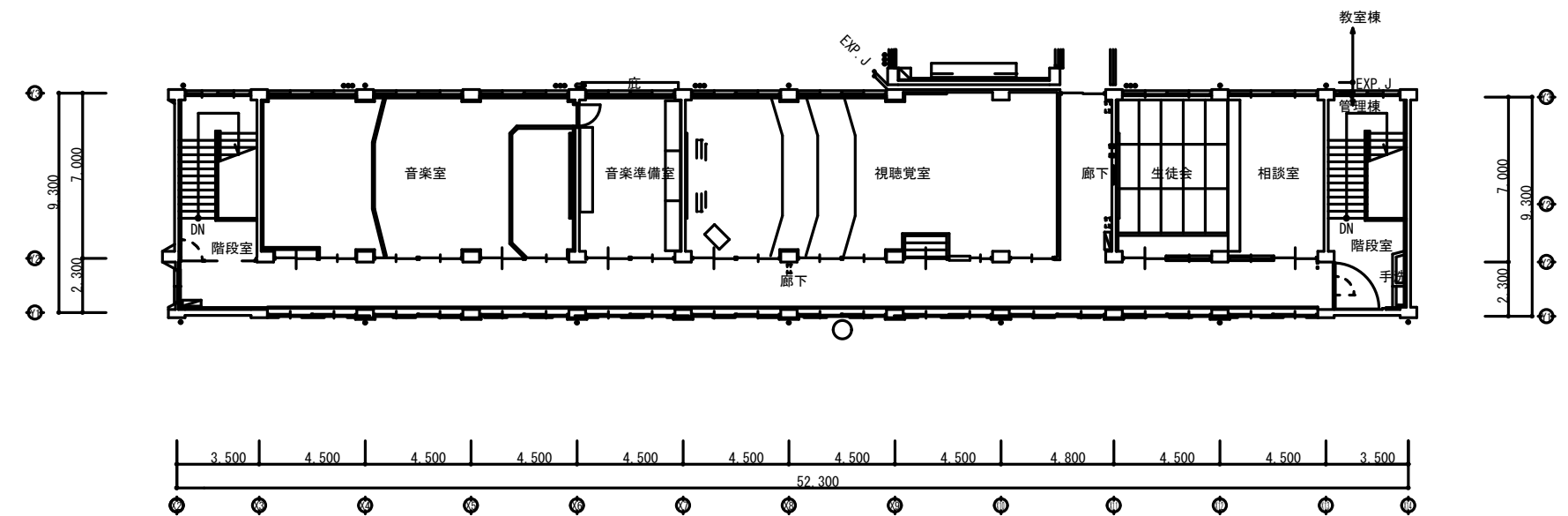


管理棟 2階平面図 S:1/200
(改修)

令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理 一級建築士事務所	
機械設備工事 2階平面図(改修) (衛生設備)				野中建築設計事務所	
				1級建築士第147931号 野中健一	
DW.		CK.	NO.	DATE	〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20 TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408
			M-05	03-09	

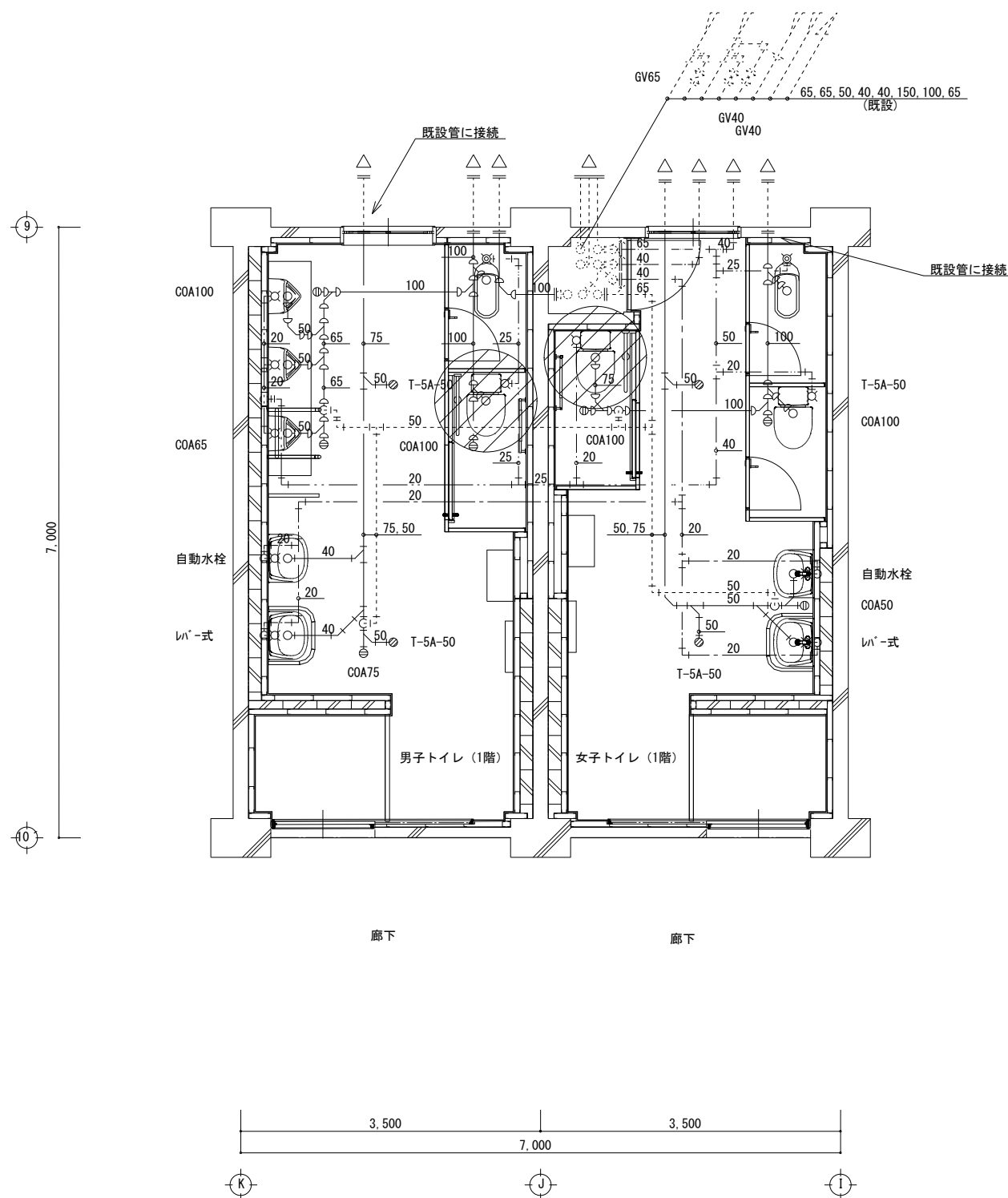


教室棟 3階平面図 S:1/200
(改修)



管理棟 3階平面図 S:1/200
(改修)

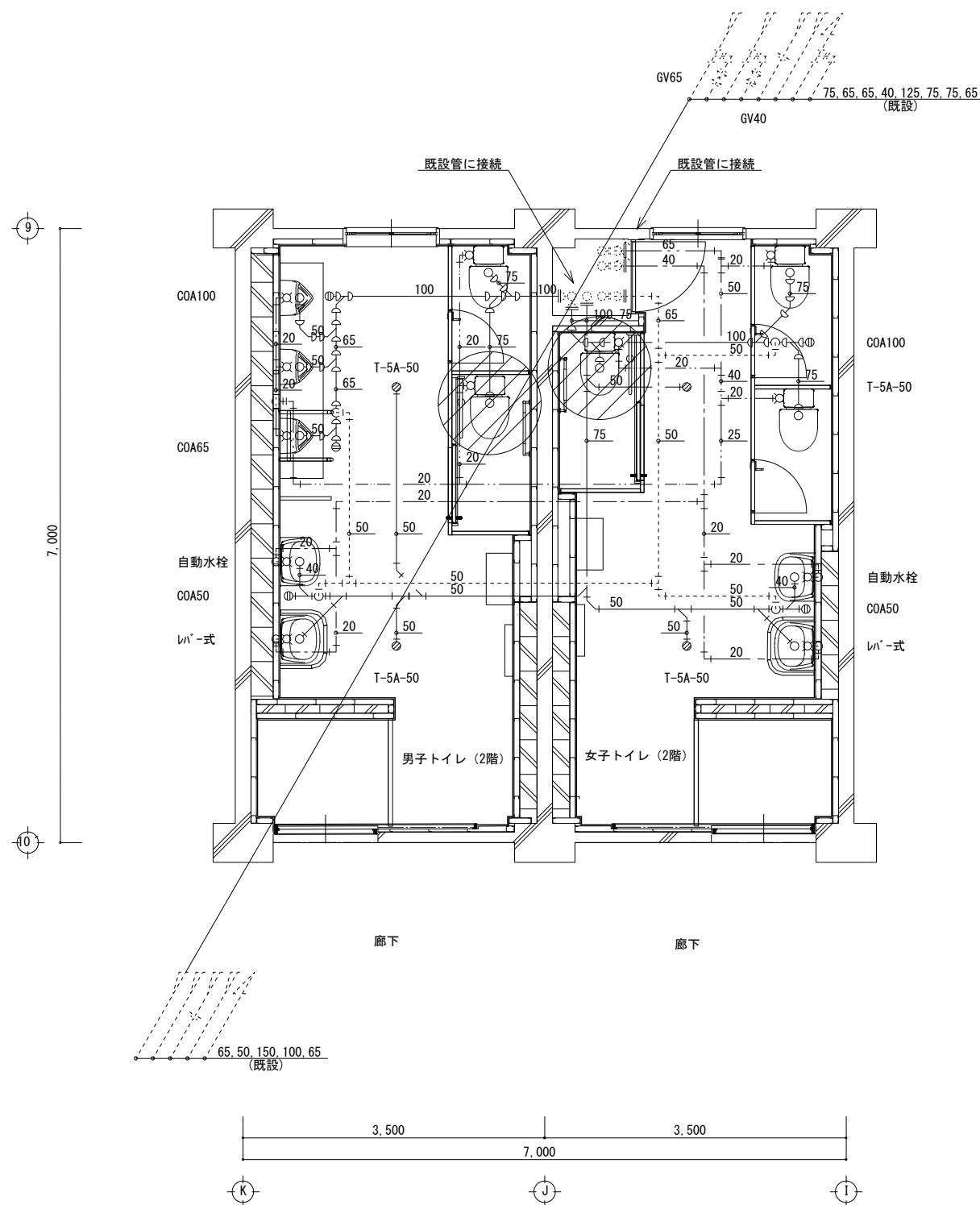
令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理 一級建築士事務所	
機械設備工事 3階平面図(改修)(衛生設備)				野中建築設計事務所	
DW. CK. NO. M-06				1級建築士第147931号 野中健一	
DATE 03-09				〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20	
				TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	



生徒用トイレ1階平面詳細図 S:1/50

(改修)

- 注記事項: 1. 1階のみ全面ｽﾌﾟ改修(建築工事)とする。
2. 〇の範囲の大便器及び洋式便器は温水洗浄便座付とする。



生徒用トイレ2階平面詳細図 S:1/50

(改修)

- 注記事項: 1. 既設躯体の貫通はｸﾞｲﾝﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰにて行い、穴明け(補修共)は全て本工事にて行う事。(2・3階のみ)
2. 〇の範囲の大便器及び洋式便器は温水洗浄便座付とする。

令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図

機械設備工事 生徒用トイレ1・2階平面詳細図(改修)(衛生設備)

DW.

CK.

NO.

M-07

DATE

03-09

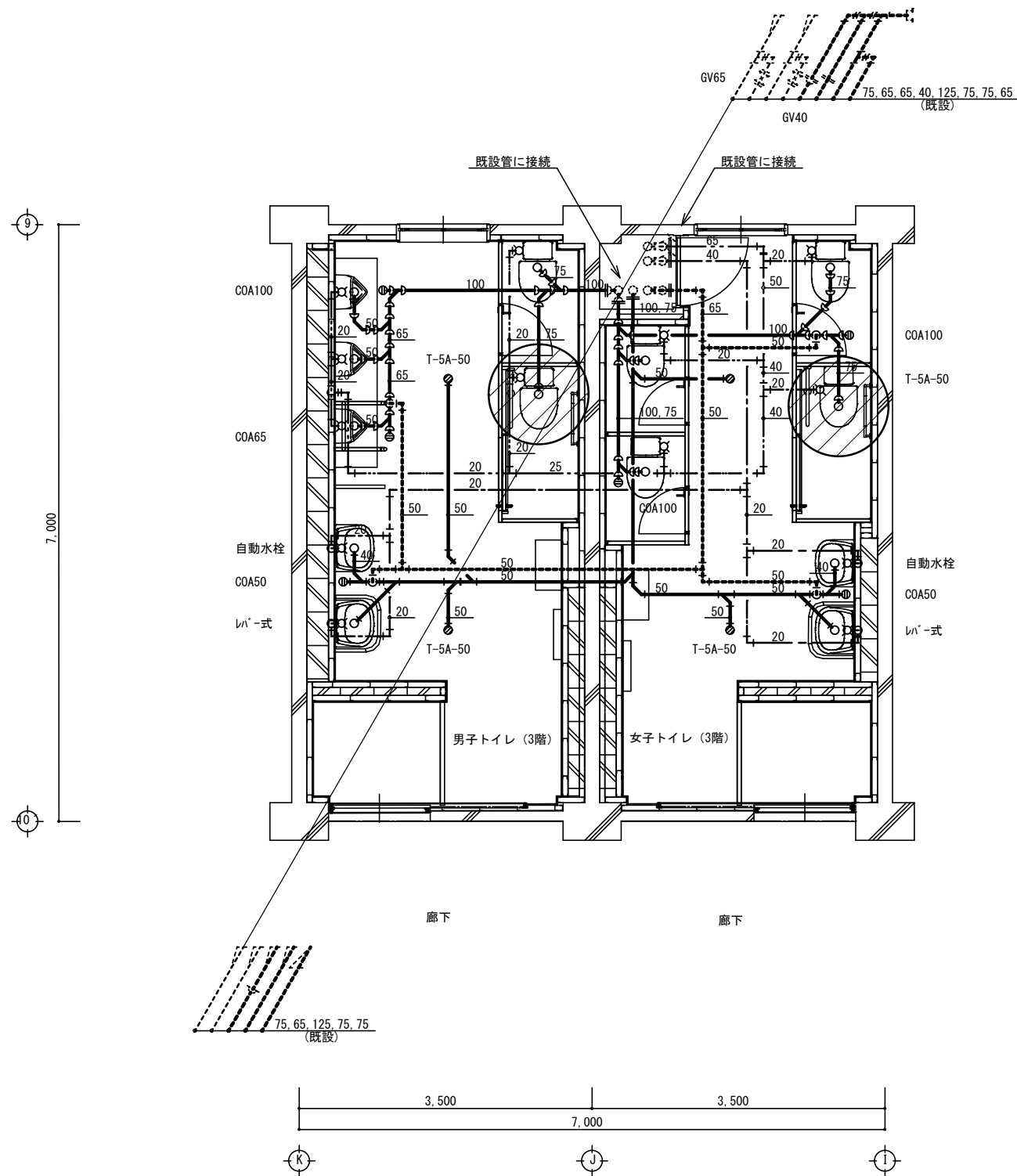
設計・監理

一級建築士事務所

野中建築設計事務所

1級建築士第147931号 野中健一

〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20
TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408



生徒用トイレ3階平面詳細図 S:1/50

(改修)

注記事項:1. 既設躯体の貫通はダイヤモンドカッターにて行い、穴明け(補修共)は全て本工事にて行う事。(2・3階のみ)
2. 〇の範囲の大便器及び洋式便器は温水洗浄便座付とする。

令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図

機械設備工事 生徒用トイレ3階平面詳細図(改修)(衛生設備)

DW.

CK.

NO.

M-08

DATE

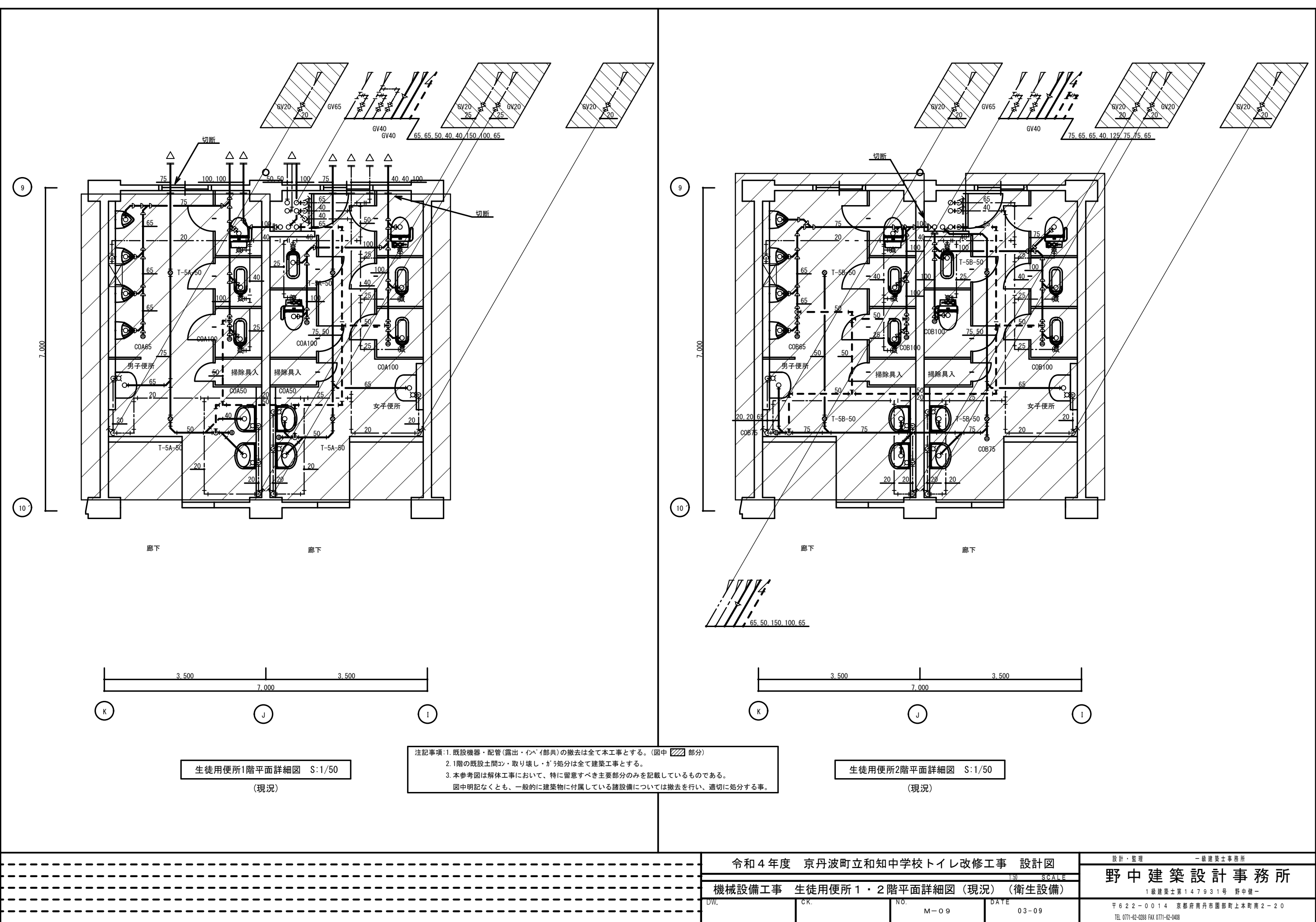
03-09

設計・監理 一級建築士事務所

野中建築設計事務所

1級建築士第147931号 野中健一

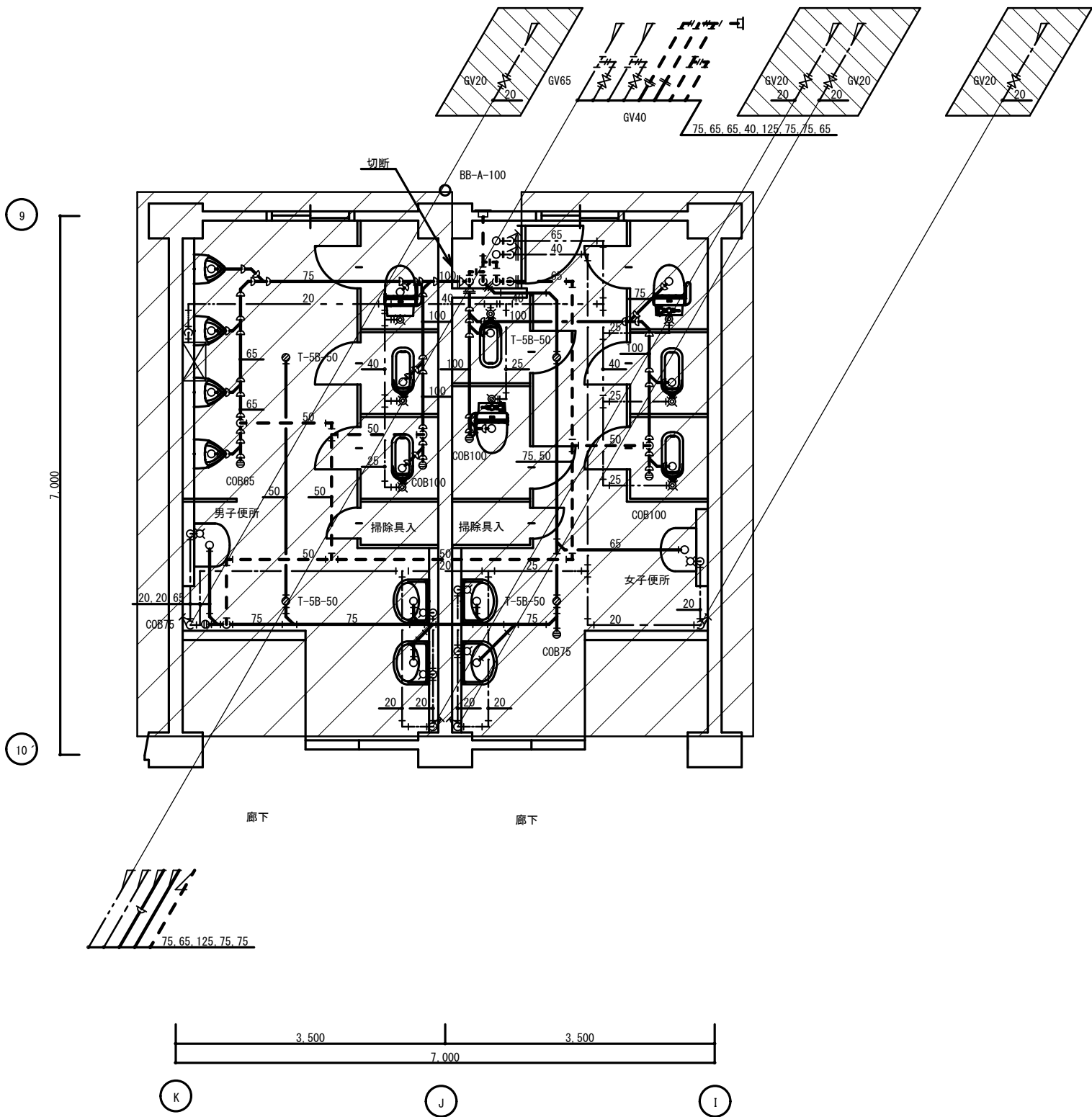
〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20
TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408



生徒用便所1階平面詳細図 S:1/50
(現況)

注記事項: 1. 既設機器・配管(露出・インペイ部共)の撤去は全て本工事とする。(図中斜線部分)
2. 1階の既設土間コン・取り壊し・がう処分は全て建築工事とする。
3. 本参考図は解体工事において、特に留意すべき主要部分のみを記載しているものである。
図中明記なくとも、一般的に建築物に付属している諸設備については撤去を行い、適切に処分する事。

生徒用便所2階平面詳細図 S:1/50
(現況)



撤去リスト：衛生							
名称	1階		2階		3階		合計
	男子便所	女子便所	男子便所	女子便所	男子便所	女子便所	
洋風便器（F V式）	1	2	1	2	1	2	9
和風便器（F V式）	2	3	2	3	2	3	15
小便器（ハイタンク式）	4		4		4		12
ハイタンク	1		1		1		3
手洗器	2	2	2	2	2	2	12
掃除用流し	1	1	1	1	1	1	6
化粧鏡	2	2	2	2	2	2	12

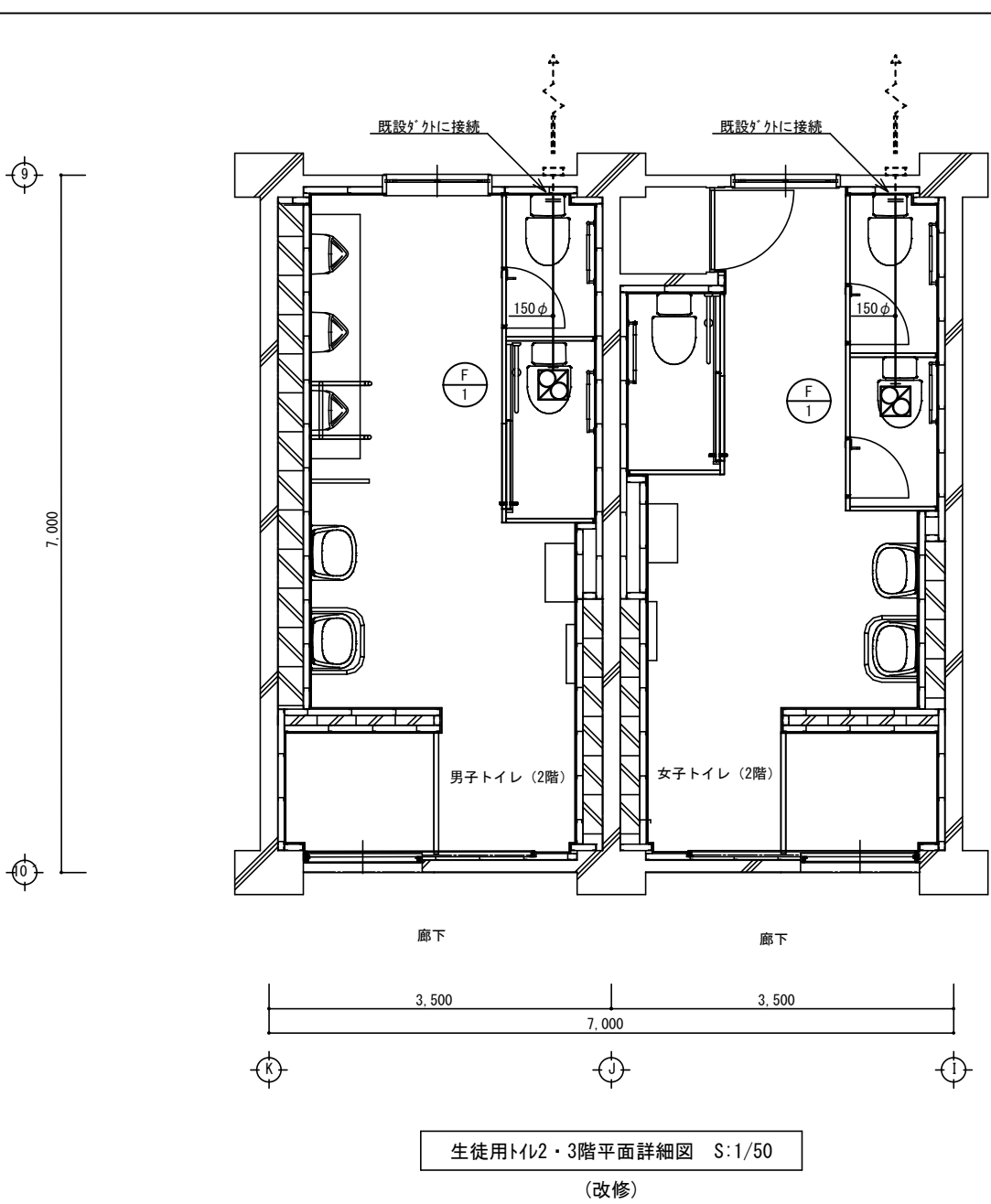
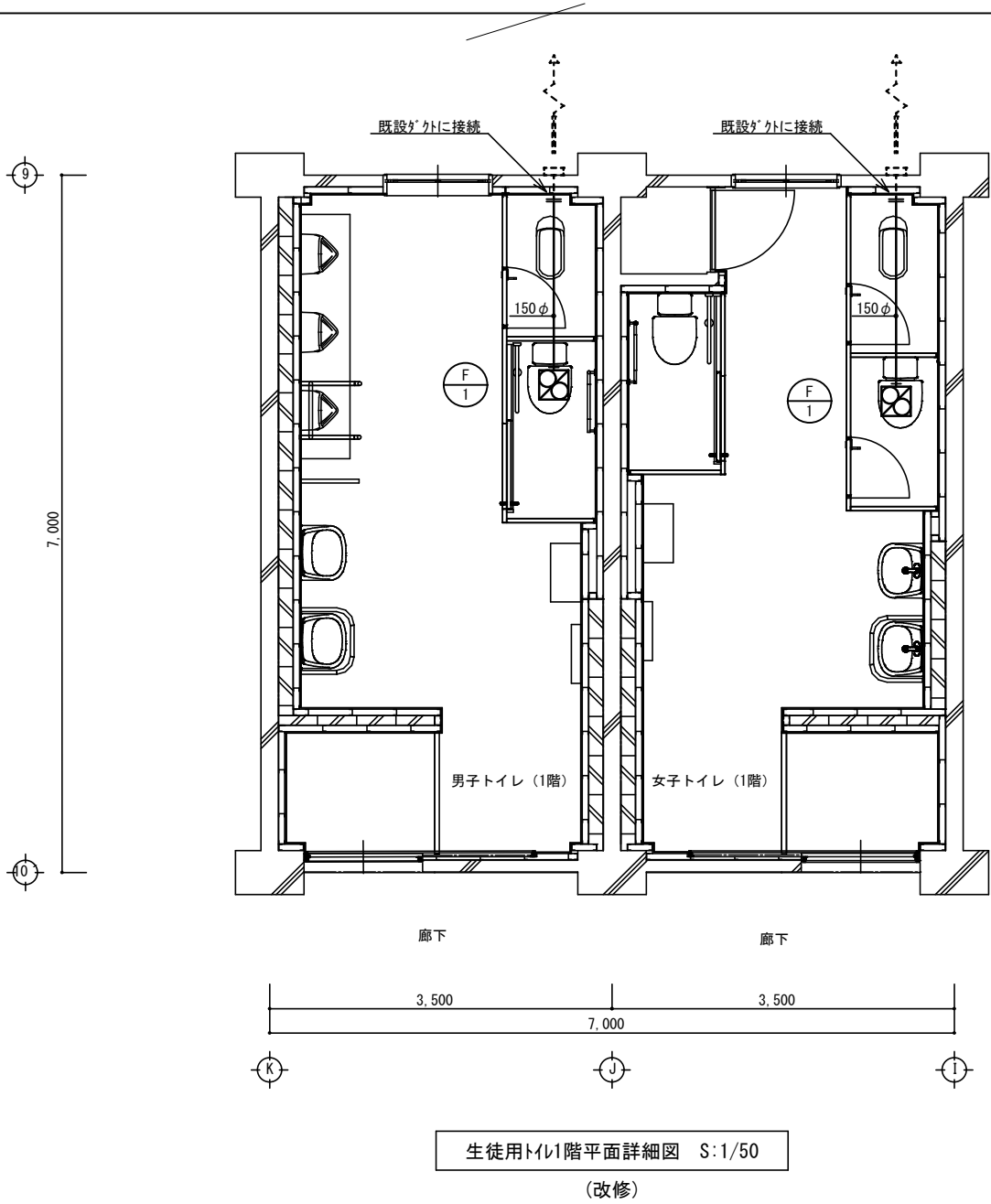
注記事項
1. 既設機器・配管（露出・インベイ部共）の撤去は全て本工事とする。（図中 斜線部分）
2. 本参考図は解体工事において、特に留意すべき主要部分のみを記載しているものである。
図中明記なくとも、一般的に建築物に付属している諸設備については撤去を行い、適切に処分する事。

生徒用便所3階平面詳細図 S:1/50
(現況)

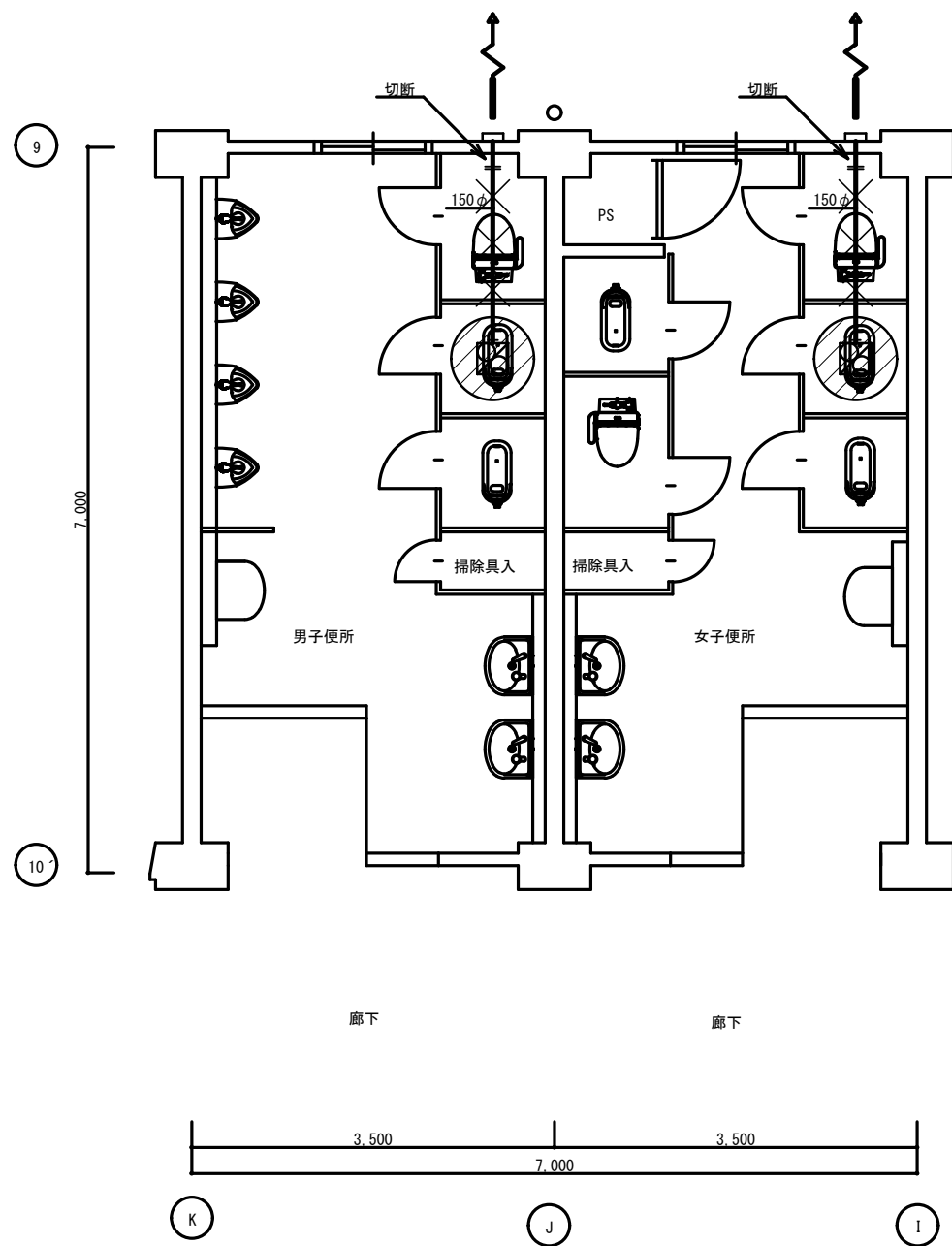
機 器 リ ス ト : 換 気					
記 号	機 器 名 称	機 器 仕 様	電 源	台 数	備 考
F-1	換 気 扇	天井埋込形ダクト用 低騒音形 インテリア格子タイプ 450CMH × 40Pa × 82W × 41dB SUS製深形フード150φ共	1φ100V	6	VD-23ZX12-C (三菱電機 同等品)



注記事項
1. 屋外露出部分のベンドキャップ・ガラリ等はSUS仕様（防虫網・水切付）とする。
2. 換気扇の能力特性はJIS C 9603による。
3. 換気扇の能力特性はJIS B 8330による。



令和4年度 京丹波町立和知中学校トイレ改修工事 設計図				設計・監理 一級建築士事務所	
機械設備工事 生徒用トイレ1～3階平面詳細図（改修）（衛生設備）				野中建築設計事務所	
				1級建築士第147931号 野中健一	
DW.	CK.	NO.	DATE	〒622-0014 京都府南丹市園部町上本町南2-20	
		M-11	03-09	TEL 0771-62-0288 FAX 0771-62-0408	



生徒用便所1～3階平面詳細図 S:1/50
(現況)

撤去リスト：換気							
名称	1 階		2 階		3 階		合計
	男子便所	女子便所	男子便所	女子便所	男子便所	女子便所	
天井扇	1	1	1	1	1	1	6

注記事項	
1.	撤去機器、 クトを示す。